

# 宮古島市 公共施設等総合管理計画

—公共施設再配置に向けて—

平成28年度  
宮古島市



# 目 次

第1章 公共施設再配置に向けて	1
1. 公共施設等総合管理計画位置付け	1
2. 公共施設等総合管理計画で対象とする施設	2
(1) 対象範囲	2
(2) 公共建築物	2
(3) インフラ資産	2
第2章 市勢概要	3
1. 市の概況・沿革	3
(1) 概況・沿革	3
2. 人口と世帯	4
(1) 総人口・世帯数	4
(2) 人口動態（自然動態・社会動態）	5
(3) 年齢別人口	6
(4) 将来人口の見込み	7
3. 財政・行政運営	8
(1) 歳入・歳出	8
(2) 普通建設事業費と地方債残高状況	9
(3) 公会計	10
第3章 公共施設の現状と分析	16
1. 公共建築物	16
(1) 過去の整備量（延床面積）	16
(2) 機能別延床面積	18
(3) 施設老朽化の現状と課題	19
(4) コスト状況（平成25年度施設費用）	21
2. 道路	22
2-1. 市道	22
2-2. 農道	23
3. 橋梁	24
4. 公園	25
5. 農業施設	28
6. 上水処理施設	30
7. 下水処理施設	31
8. 漁港・港湾	33
第4章 地域別の現状と分析	35
1. 旧平良市	35
(1) 地域の概要・特性	35

(2) 人口 .....	35
(3) 施設の状況 .....	38
2. 旧城辺町 .....	42
(1) 地域の概要・特性 .....	42
(2) 人口 .....	42
(3) 施設の状況 .....	45
3. 旧下地町 .....	48
(1) 地域の概要・特性 .....	48
(2) 人口 .....	48
(3) 施設の状況 .....	51
4. 旧上野村 .....	54
(1) 地域の概要・特性 .....	54
(2) 人口 .....	54
(3) 施設の状況 .....	57
5. 旧伊良部町.....	60
(1) 地域の概要・特性 .....	60
(2) 人口 .....	60
(3) 施設の状況 .....	63
第5章 機能別の現状と分析 .....	66
1. 市民文化系施設 .....	66
1-1. 文化施設 .....	66
2. 社会教育系施設 .....	70
2-1. 公民館・コミュニティセンター等 .....	70
2-2. 図書館・博物館 .....	79
3. スポーツ系施設 .....	83
3-1. スポーツ施設 .....	83
4. 産業系施設.....	88
4-1. 産業施設 .....	88
4-2. 観光施設 .....	97
5. 学校教育系施設 .....	106
5-1. 小学校.....	106
5-2. 中学校.....	114
5-3. その他教育施設 .....	120
6. 子育て支援施設 .....	124
6-1. 保育所.....	124
6-2. 幼稚園.....	130
6-3. 児童館・児童センター .....	136
7. 保健医療福祉施設.....	140

7-1. 保健医療福祉施設.....	140
8. 行政系施設.....	149
8-1. 庁舎等.....	149
8-2. 消防施設.....	153
9. 公営住宅等.....	157
9-1. 公営住宅等.....	157
10. その他・処理施設等.....	168
10-1. 処理施設.....	168
10-2. その他施設.....	172
第6章 今後整備予定の施設.....	175
1. 新設施設.....	175
2. 建て替え施設.....	175
3. 大規模修繕施設.....	175
第7章 将来の施設更新投資等の試算（財務シミュレーション）.....	178
1. 更新投資試算の方法.....	178
2. 公共建築物に係る更新投資の試算.....	178
3. インフラ資産に係る更新投資の試算.....	179
4. 公共施設（全体）に係る更新投資の試算.....	180
5. 財務シミュレーション.....	181
第8章 課題の整理と基本的な方向性.....	183
1. 市勢概要等からみた課題.....	183
（1）市の特徴を踏まえた公共施設のあり方.....	183
（2）少子高齢化と将来的な人口減少を踏まえた公共施設のあり方.....	184
（3）厳しい財政を踏まえた公共施設のあり方.....	185
2. 公共施設全体の状況からみた課題.....	186
（1）公共建築物.....	186
（2）道路.....	186
（3）橋梁.....	187
（4）公園.....	187
（5）農業施設.....	187
（6）上水処理施設.....	188
（7）下水処理施設.....	188
（8）漁港・港湾.....	188
3. 施設用途別（建築物）にみた課題.....	189
（1）市民文化系施設.....	189
（2）社会教育系施設.....	190
（3）スポーツ系施設.....	191
（4）産業系施設.....	192

(5) 学校教育系施設 .....	193
(6) 子育て支援施設 .....	195
(7) 保健医療福祉系施設 .....	197
(8) 行政系施設 .....	198
(9) 公営住宅等 .....	199
(10) その他・処理施設等 .....	200
4. 更新投資（財務シミュレーション）からみた課題 .....	201
(1) 更新投資額 .....	201
(2) 財務シミュレーション .....	201
第9章 公共施設マネジメントの取組の基本原則 .....	202
1. 公共建築物マネジメントの基本原則 .....	202
2. インフラ資産の原則 .....	203
3. 計画期間 .....	203
4. 数値目標 .....	203
(1) 公共建築物 .....	203
(2) インフラ資産 .....	203
第10章 公共施設等の維持管理に関する基本的な考え方 .....	204
1. 点検・診断等の実施方針 .....	204
2. 安全確保の実施方針 .....	204
3. 長寿命化の実施方針 .....	204
4. 民間活用（PFI/PPP等）活用の考え方 .....	204
5. 維持管理・修繕・更新等の実施方針 .....	204
6. 耐震化の実施方針 .....	204
7. 統合や廃止の推進方針 .....	205
第11章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針 .....	206
1. 公共建築物 .....	206
2. インフラ資産 .....	208
第12章 計画の推進にあたって .....	209
1. 全庁的な取組体制の構築方針 .....	209
(1) 庁内推進体制 .....	209
(2) 市職員の啓発・意識付け .....	211
2. フォローアップの実施方針 .....	211
(1) 個別施設ごとの推進計画・アクションプラン等の策定 .....	211
(2) 計画の進行管理 .....	211
3. 情報管理及び共有方策 .....	211
(1) 公共施設等に関する情報の一元管理 .....	211
(2) 市民等との情報共有・相互理解の醸成 .....	211



## 第1章 公共施設再配置に向けて

### 1. 公共施設等総合管理計画位置付け

2008年（平成20年）から全国的に始まった人口減少が今後、加速度的に進むと予測されていく中で、宮古島市は、若者の流出や少子高齢化による人口減少が進展していきます。その中で、宮古島市が所有する公共施設等は、これから大量に更新時期を迎えます。これは、全国の自治体でも同様であり、平成25年11月にはインフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議において「インフラ長寿命化基本計画」が示されました。また、平成26年4月には各地方公共団体が所有する公共施設等の全体状況を把握し、当該地方公共団体を取り巻く現況及び将来の見通しを分析し、これらを踏まえた公共施設等の管理の基本的な方針を定めることを内容とする「公共施設等総合管理計画」の策定を行うよう総務省が各地方自治体に要請をしています。

宮古島市においても、公共施設等の全体を把握し、長期的な視点を持って、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要となっています。

本計画は、公共施設等の最適な配置を実現するための各種方針を策定するため、インフラを含めた公共施設等の全体状況を把握し、公共施設等総合管理計画としてとりまとめたものです。



## 2. 公共施設等総合管理計画で対象とする施設

### (1) 対象範囲

宮古島市が所有し管理する財産は、地方自治法に基づき、公有財産、物品、債権、基金に分類されます。本計画の対象は、平成25年度（平成26年3月31日現在）の公有財産にあたる、市役所庁舎、小・中学校、市営住宅などの「公共建築物」と、道路、橋梁、上・下水道などの「インフラ資産」を含めた全ての公共施設とします。

### (2) 公共建築物

大分類	中分類	施設数	棟数
市民文化系施設	文化施設	1	1
社会教育系施設	公民館・コミュニティセンター等	27	29
	図書館・博物館	4	5
スポーツ系施設	スポーツ施設	12	12
産業系施設	産業施設	34	64
	観光施設	27	76
学校教育系施設	小学校	20	130
	中学校	14	106
	その他教育施設	7	11
子育て支援施設	保育所	10	8
	幼稚園	19	23
	児童館・児童センター	5	5
保健医療福祉施設	保健医療福祉施設	25	25
行政系施設	庁舎等	7	16
	消防施設	10	11
公営住宅等	公営住宅等	77	213
その他・処理施設等	処理施設	6	24
	その他施設	2	2
合計		307	761

※保育所の「北保育所」・「福里保育所」は市営住宅併設のため、棟数は勘定していません。

### (3) インフラ資産

インフラ資産としては、市道、農道、橋梁、公園、農業施設、上水処理施設、下水処理施設、漁港・港湾を対象としています。

## 第2章 市勢概要

### 1. 市の概況・沿革

#### (1) 概況・沿革

宮古島市は、平成17年10月1日に旧平良市、旧城辺町、旧下地町、旧上野村、旧伊良部町の1市3町1村の5市町村の合併により宮古島市となりました。

宮古島市は沖縄本島から南西に約300km、東京から約2000km、北緯24～25度、東経125～126度に位置し、大小6つの島（宮古島、池間島、来間島、伊良部島、下地島、大神島）で構成されています。

気候は、高温多湿な亜熱帯海洋性気候に属し、年平均の気温は23.3度、年平均湿度は79%と年間を通して寒暖の差が少ない穏やかな気候です。

宮古島市の総面積は204平方km、人口約55,000人で、人口の大部分は平良地区に集中しています。

宮古島市の就業人口割合は、第1次産業が21.4%、第2次産業14.1%、第3次産業が59.8%で最も高くなっております。

島全体がおおむね平坦で、低い台地状を呈し、山岳部は少なく、大きな河川もなく、生活用水等のほとんどを地下水に頼っています。その現状と合わせ、宮古島市では地下水を守ることと環境作りのため、「エコアイランド宮古島」を宣言しています。

また、毎年国際的規模のイベントである全日本トライアスロン宮古島大会や各種スポーツ団体の合宿等が行われ、島全体が「スポーツアイランド宮古島」としても活気づいています。

図表 位置図



資料：宮古島市ホームページより

2. 人口と世帯

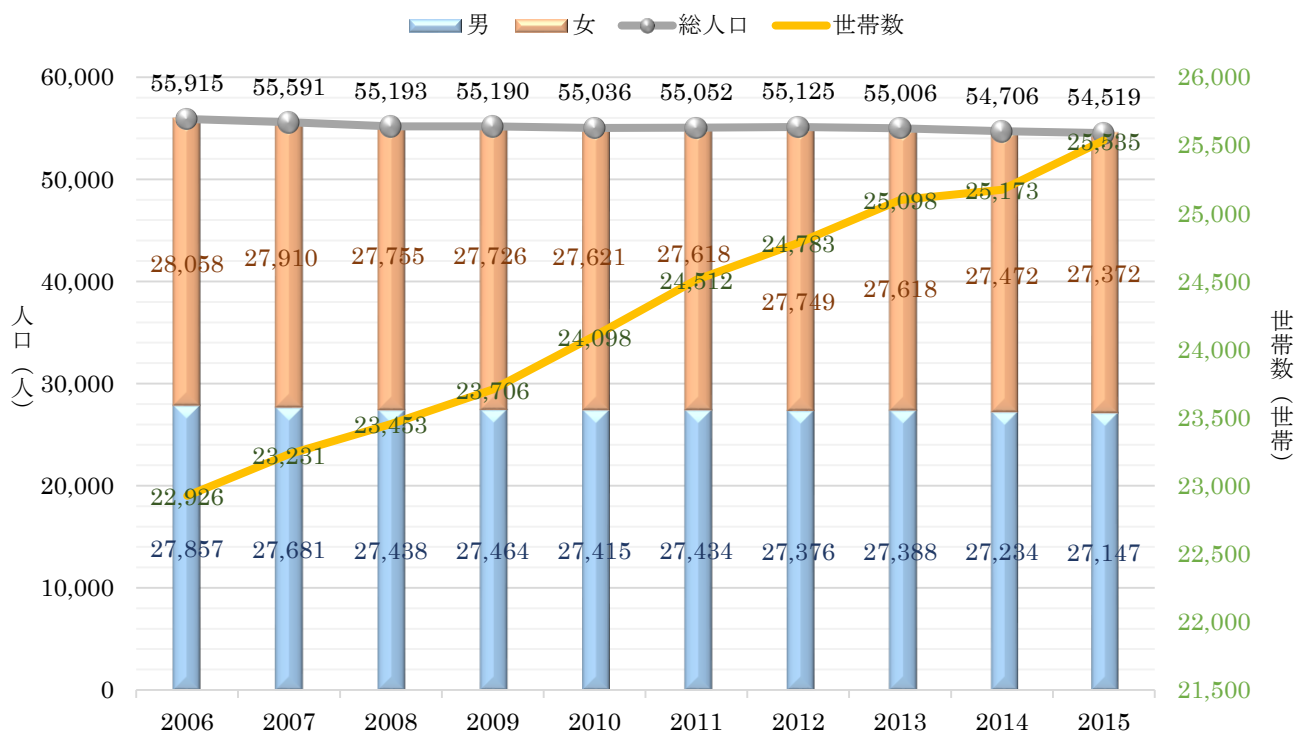
(1) 総人口・世帯数

2006年（平成18年）から2015年（平成27年）の過去10年間の人口及び世帯数を振り返ってみると毎年徐々に人口が減少傾向にあります。逆に世帯数は年々増加傾向にあります。このことから1世帯あたりの人員は減少傾向にあることが分かり、核家族化が進んでいる状況といえます。

図表 人口・世帯の推移（単位：人・世帯）

	総人口	男	女	世帯数	対前年度増減	
					人口	世帯
2006年（平成18年）12月末	55,915	27,857	28,058	22,926	▲328	378
2007年（平成19年）12月末	55,591	27,681	27,910	23,231	▲324	305
2008年（平成20年）12月末	55,193	27,438	27,755	23,453	▲398	222
2009年（平成21年）12月末	55,190	27,464	27,726	23,706	▲3	253
2010年（平成22年）12月末	55,036	27,415	27,621	24,098	▲154	392
2011年（平成23年）12月末	55,052	27,434	27,618	24,512	16	414
2012年（平成24年）12月末	55,125	27,376	27,749	24,783	73	271
2013年（平成25年）12月末	55,006	27,388	27,618	25,098	▲119	315
2014年（平成26年）12月末	54,706	27,234	27,472	25,173	▲300	75
2015年（平成27年）12月末	54,519	27,147	27,372	25,535	▲187	362

資料：「統計みやこじま」（宮古島市）を基に作成



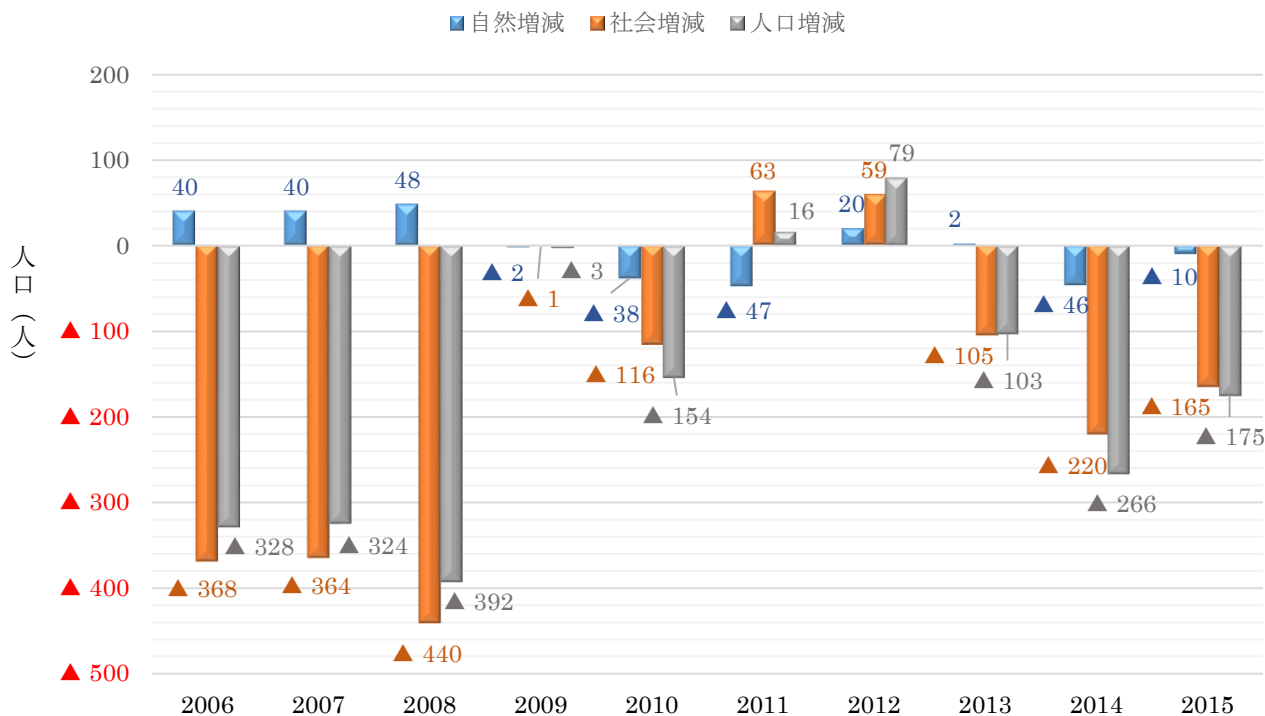
(2) 人口動態（自然動態・社会動態）

過去10年間の人口動態（自然動態・社会動態）は、変動しながらも人口は減少している状況です。特に、社会動態（転入等・転出等）において減少が大きい状況です。

図表 人口動態（自然動態・社会動態）（単位：人）

年度	総数	自然動態			社会動態			人口増減
		出生	死亡	自然増減	転入等	転出等	社会増減	
2006年(平成18年)	55,915	559	519	40	2,572	2,940	▲368	▲328
2007年(平成19年)	55,591	572	532	40	2,481	2,845	▲364	▲324
2008年(平成20年)	55,193	596	548	48	2,453	2,893	▲440	▲392
2009年(平成21年)	55,190	565	567	▲2	2,580	2,581	▲1	▲3
2010年(平成22年)	55,036	539	577	▲38	2,460	2,576	▲116	▲154
2011年(平成23年)	55,052	579	626	▲47	2,472	2,409	63	16
2012年(平成24年)	55,125	606	586	20	2,653	2,594	59	79
2013年(平成25年)	55,006	556	554	2	2,391	2,496	▲105	▲103
2014年(平成26年)	54,706	551	597	▲46	2,317	2,537	▲220	▲266
2015年(平成27年)	54,519	602	612	▲10	2,314	2,479	▲165	▲175

資料：「統計みやこじま 5.人口動態」を基に作成



※自然動態とは、年間の出生と死亡に伴う人口の動き

※社会動態とは、転入と転出に伴う人口の動き

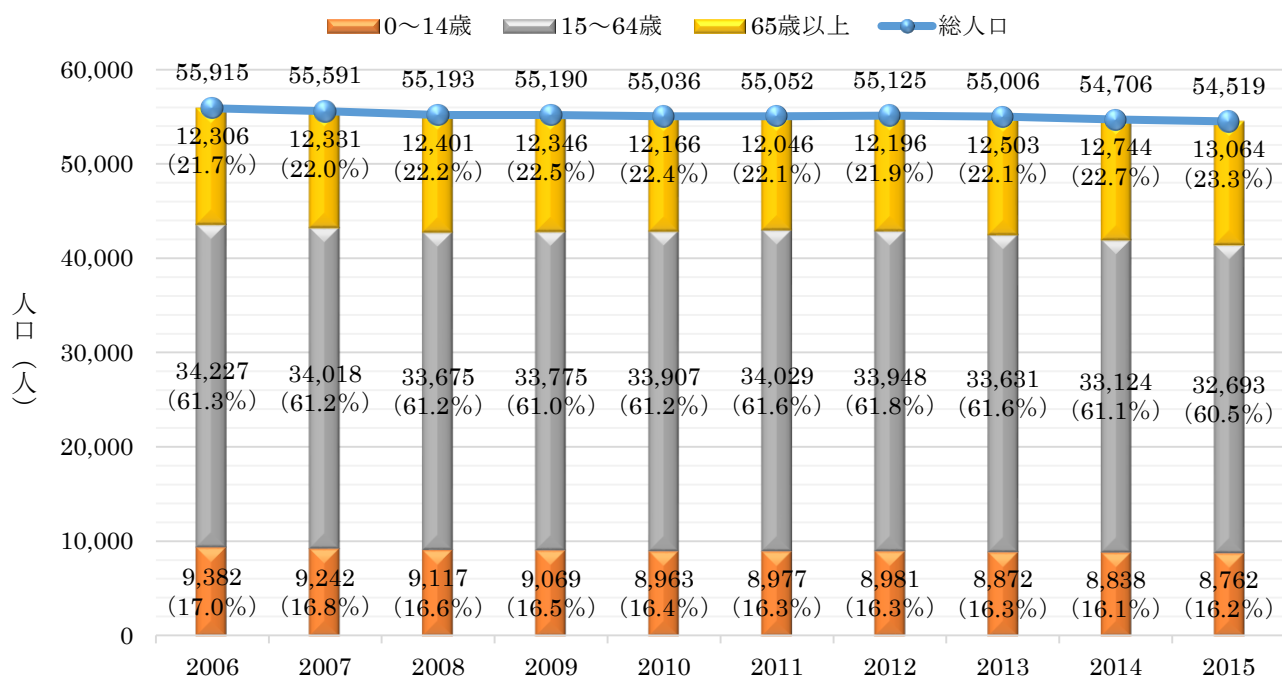
(3) 年齢別人口

世代別に見てみると極端な変化はありませんが、2006年から2015年にかけて、年少人口（0～14歳）の割合が約0.7%の減少、生産年齢人口（15～64歳）の割合が約1.2%減少し、老年人口（65歳以上）の割合は約2.0%増加しています。

図表 過去10年間の年代別人口の推移（単位：人）

	総人口	0～14歳		15～64歳		65歳以上	
		人口	割合	人口	割合	人口	割合
2006年（平成18年）	55,915	9,382	16.8%	34,227	61.2%	12,306	22.0%
2007年（平成19年）	55,591	9,242	16.6%	34,018	61.2%	12,331	22.2%
2008年（平成20年）	55,193	9,117	16.5%	33,675	61.0%	12,401	22.5%
2009年（平成21年）	55,190	9,069	16.4%	33,775	61.2%	12,346	22.4%
2010年（平成22年）	55,036	8,963	16.3%	33,907	61.6%	12,166	22.1%
2011年（平成23年）	55,052	8,977	16.3%	34,029	61.8%	12,046	21.9%
2012年（平成24年）	55,125	8,981	16.3%	33,948	61.6%	12,196	22.1%
2013年（平成25年）	55,006	8,872	16.1%	33,631	61.1%	12,503	22.7%
2014年（平成26年）	54,706	8,838	16.2%	33,124	60.5%	12,744	23.3%
2015年（平成27年）	54,519	8,762	16.1%	32,693	60.0%	13,064	24.0%

資料：「統計みやこじま 4. 年齢別住民基本台帳登録人口」を基に作成（宮古島市）



(4) 将来人口の見込み

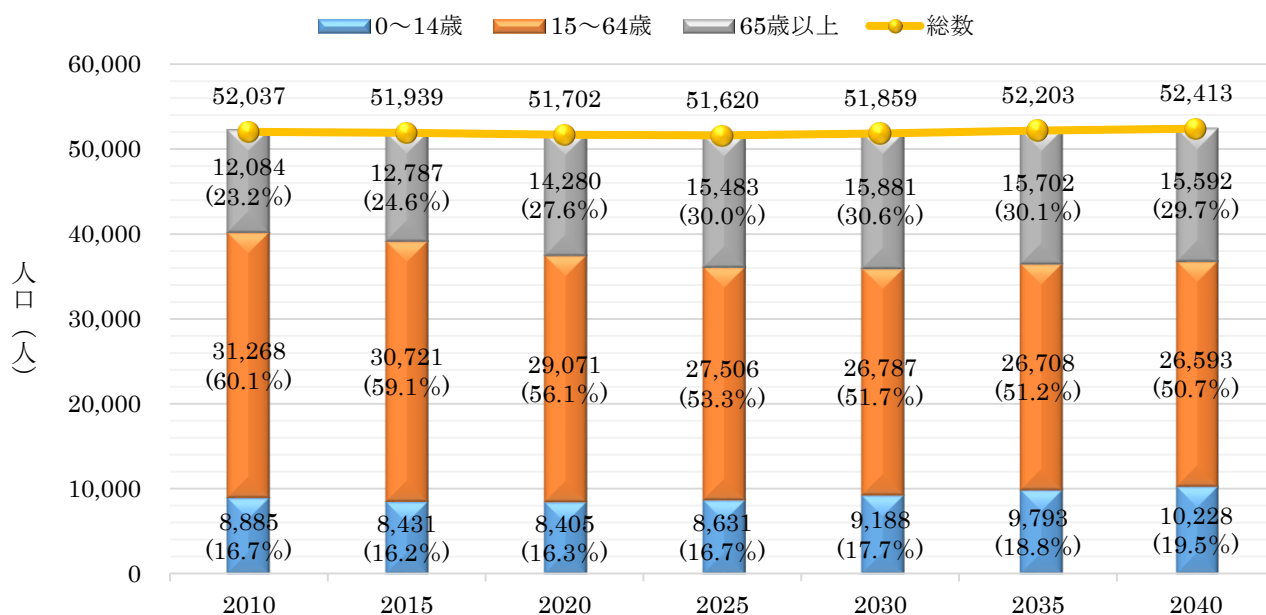
宮古島市の人口は、経年的に減少傾向にあり、全国的にも人口減少が進むと予測されている中、宮古島市においても社人研推計では2060年（平成72年）の総人口は、33,700人まで減少することが予測されています。

このような中で、今後は社会減対策と自然減対策の2つの基本的方向に基づき、積極的な施策を展開していくことにより、人口の減少幅を抑制し、2040年（平成52年）における人口を概ね52,000人としていくことを目標としています。

図表 人口の将来展望推計結果（単位：人）

		2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
0～14歳	人口	8,885	8,431	8,405	8,631	9,188	9,793	10,228
	割合	16.7%	16.2%	16.3%	16.7%	17.7%	18.8%	19.5%
15～64歳	人口	31,268	30,721	29,071	27,506	26,787	26,708	26,593
	割合	60.1%	59.1%	56.1%	53.3%	51.7%	51.2%	50.7%
65歳以上	人口	12,084	12,787	14,280	15,483	15,881	15,702	15,592
	割合	23.2%	24.6%	27.6%	30.0%	30.6%	30.1%	29.7%
総数		52,037	51,939	51,702	51,620	51,859	52,203	52,413

資料：「人口ビジョン」（宮古島市）



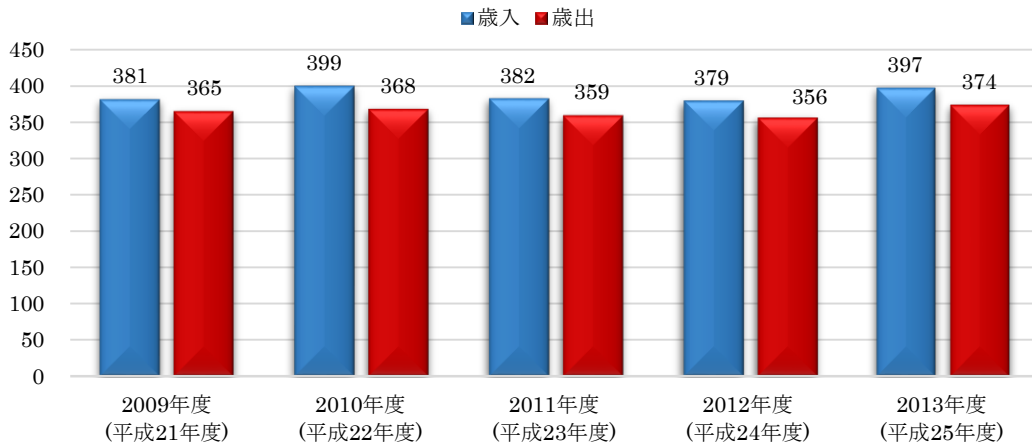
3. 財政・行政運営

(1) 歳入・歳出

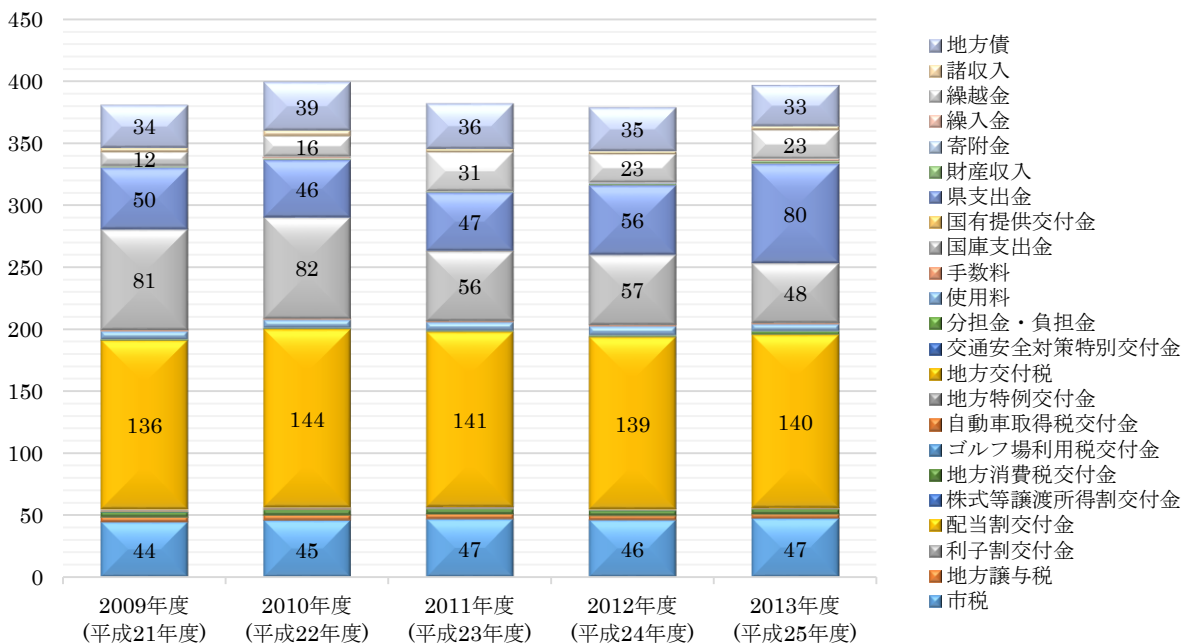
平成25年度の一般会計決算における歳入と歳出の状況では、歳入が397億円、歳出が374億円となっており、平成21年度から平成25年度については、概ね歳入：約390億円、歳出：約360億円で推移している状況です。

平成25年度の歳入の内訳は、地方交付税が35.20%と最も多く、以下、県支出金が20.18%、国庫支出金が12.17%、地方税が11.81%となっています。これを自主財源（市税、繰越金、繰入金、諸収入等）と依存財源（地方交付税、地方債、国庫支出金、県支出金、地方消費税交付金等）に分類すると、自主財源が21.9%、依存財源が78.1%となり、依存財源の占める割合が高くなっています。平成28年度からは、地方交付税の縮減・見直しなどもあることから、自主財源の確保をさらに推し進める必要があります。

図表 一般会計決算状況（歳入、歳出の推移）（単位：億円）

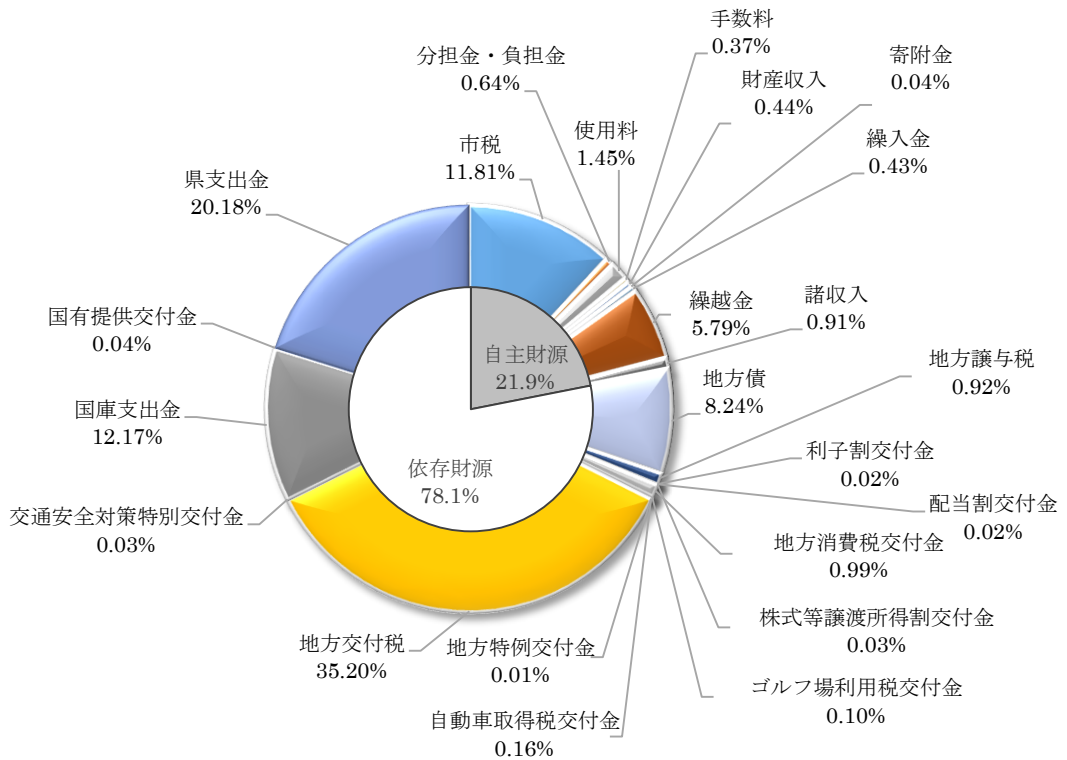


図表 一般会計歳入の内訳（単位：億円）



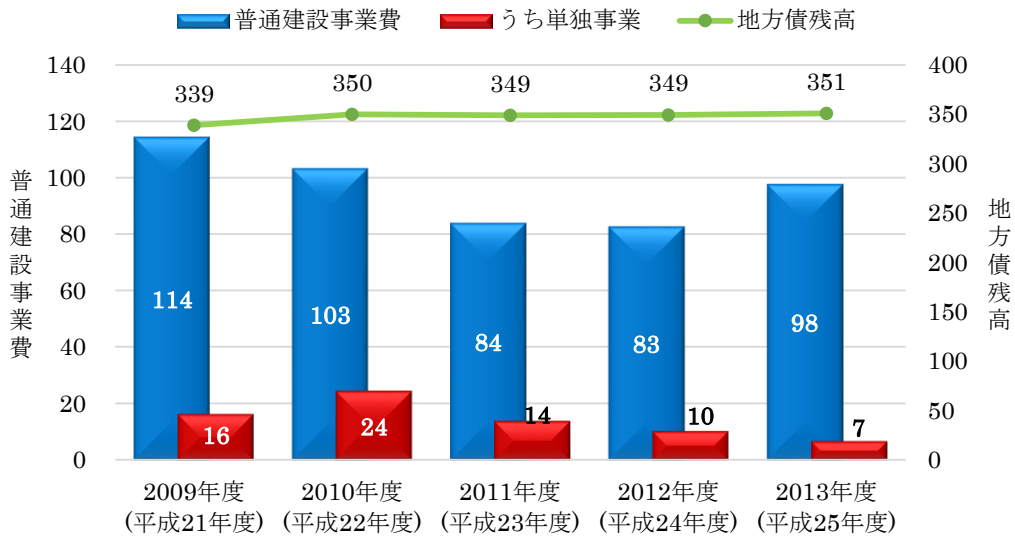
## 第2章 市勢概要

図表 歳入の内訳（自主財源と依存財源の構成比、平成25年度）



### (2) 普通建設事業費と地方債残高状況

図表 普通建設事業費と地方債残高状況（単位：億円）





(3) 公会計

2011年度（平成23年度）より取組んでいる公会計（基準モデル：複式簿記）の直近3年間（平成23年度～平成25年度）の数字を経年比較しました。

① 貸借対照表

下記の図表より、平成23年度からの3年間の推移を見てみると、金融資産は少しずつですが増えている状況です。逆に固定資産は少しずつ減っている状況です。総資産（資産合計）は平成25年度で1,847.3億円と増えている状況です。しかし、資産内に占める金融資産の割合が平成23年度では6.9%、平成24年度では7.2%、平成25年度では8.0%と全国平均の10.0%に達していないという状況にあり、今後の固定資産更新や新規建設時での補助金頼みや地方債発行の増加につながるものと考えられます。

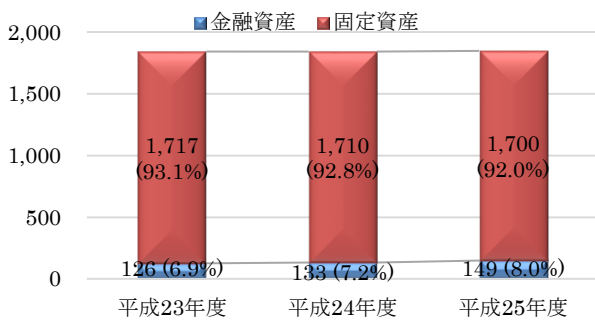
また、負債を見てみると少しずつ減っていますが、資産状況と同じく、今後の固定資産更新や新規建設時での地方債発行の増加につながるものと考えられます。

図表 貸借対照表経年比較 単位：億円

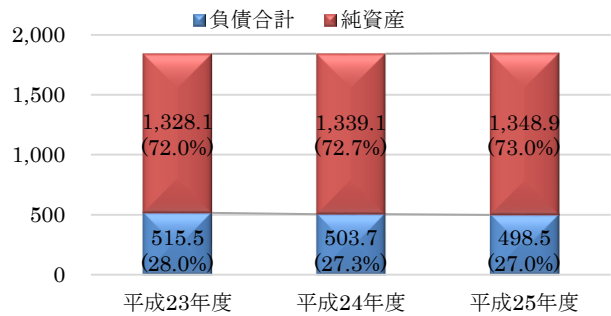
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	伸び率	
					H23→H24	H23→H25
資産	金融資産	126.5 6.9%	132.8 7.2%	148.7 8.0%	5.0%	17.5%
	固定資産	1,717.2 93.1%	1,710.0 92.8%	1,699.6 92.0%	▲0.4%	▲1.1%
資産合計		1,843.6 100.0%	1,842.8 100.0%	1,847.3 100.0%	▲0.1%	0.2%
負債合計		515.5 28.0%	503.7 27.3%	498.4 27.0%	▲2.3%	▲3.4%
純資産		1,328.1 72.0%	1,339.1 72.7%	1,348.9 73.0%	0.8%	1.5%
負債・純資産合計		1,843.6 100.0%	1,842.8 100.0%	1,847.3 100.0%	▲0.1%	0.2%

出展：宮古島市公会計経年比較表

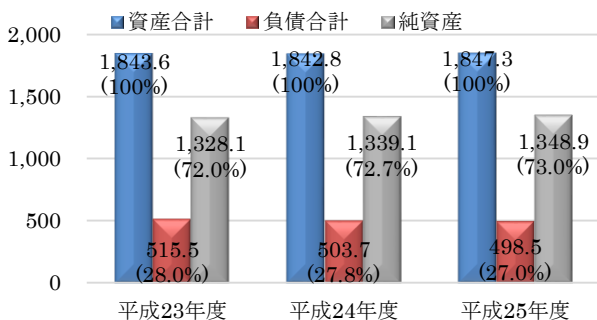
図表 貸借対照表：資産（単位：億円）



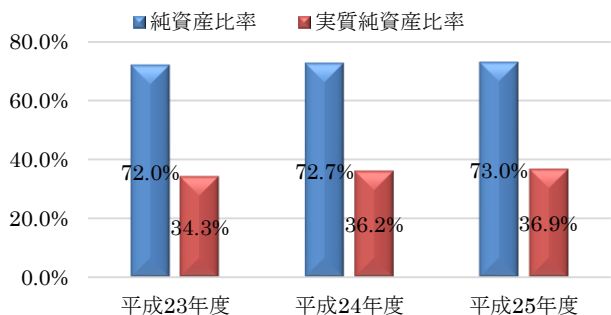
図表 貸借対照表：負債・純資産（単位：億円）



図表 貸借対照表：資産・負債・純資産（単位：億円）



図表 貸借対照表：純資産比率（単位：%）



## 第2章 市勢概要

次に主な勘定科目を見てみると、資金は、平成25年度では平成24年度より3.7%減少しています。基金・積立金は、増加してはいますが、今後の固定資産更新や新規建設時の負担を考えると、まだまだ足りない状況です。

固定資産の中身を事業用資産とインフラ資産に分けて見ると、事業用資産は少しずつ減少している状況です。逆にインフラ資産は、平成24年度に一旦減少しましたが、平成25年度は増加している状況です。インフラ資産は、今後定期的に更新を行っていかねばならない重要な資産であるため、増え過ぎると財政負担を強いられる場合があります。

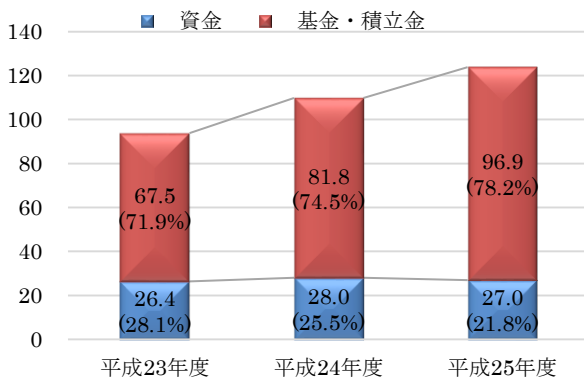
地方債は、毎年増減を繰り返している状況です。元々資金力がないため今後の固定資産更新や新規建設時の負担を地方債に頼らざるを得ない状況にあります。

図表 主な勘定科目の増減 単位：億円

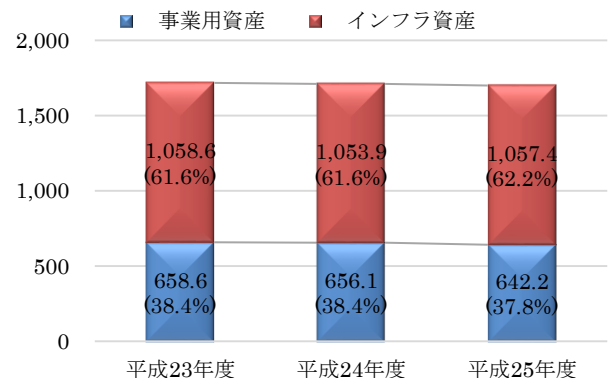
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	伸び率	
					H23→H24	H23→H25
金融資産	資金	26.4 28.1%	28.0 25.5%	27.0 21.8%	6.1%	2.3%
	基金・積立金	67.5 71.9%	81.8 74.5%	96.9 78.2%	21.2%	43.6%
固定資産	事業用資産	658.6 38.4%	656.1 38.4%	642.2 37.8%	▲0.4%	▲2.5%
	インフラ資産	1,058.6 61.6%	1,053.9 61.6%	1,057.4 62.2%	▲0.4%	▲0.1%
負債	地方債	448.5 89.1%	445.6 91.1%	440.8 90.8%	▲0.6%	▲1.7%
	退職給付引当金	55.1 10.9%	43.6 8.9%	44.6 9.2%	▲20.9%	▲19.1%

出展：宮古島市公会計経年比較表

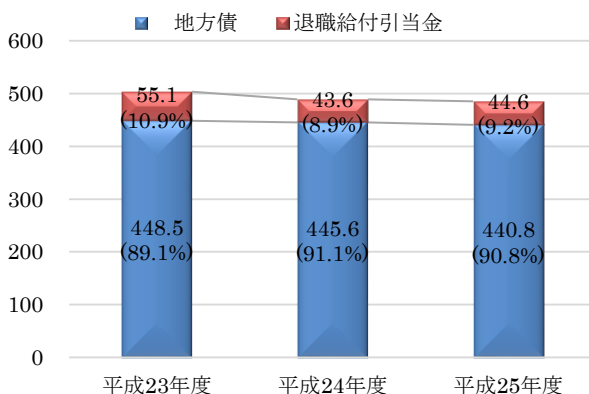
図表 貸借対照表：金融資産（単位：億円）



図表 貸借対照表：固定資産（単位：億円）



図表 貸借対照表：負債（単位：億円）



② 行政コスト計算書

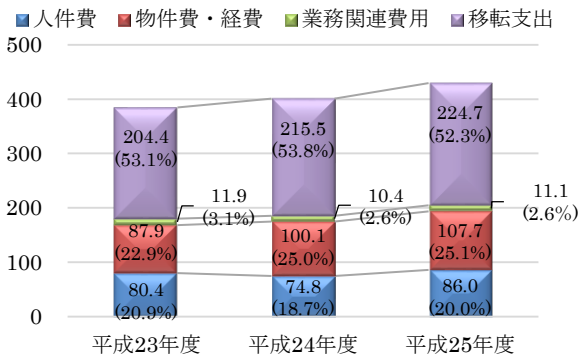
次に行政コスト計算書です。下図より、行政サービスを行うにあたり掛かった費用（経常費用という）を「人件費（議員・職員、およびパート・アルバイトに支払った給与）」・「物件費・経費（維持管理費や減価償却費等を含む）」・「業務関連費用（公債の利払い等）」・「移転支出（他の団体等に出した補助金や扶助費等）」を見ていくと「人件費」は平均約 20%。「物件費・経費」は年々増加傾向にあります。経常収益に関しては、約 32.5 億円から約 35.0 億円の間に推移しています。

図表 行政コスト計算書（単位：億円）

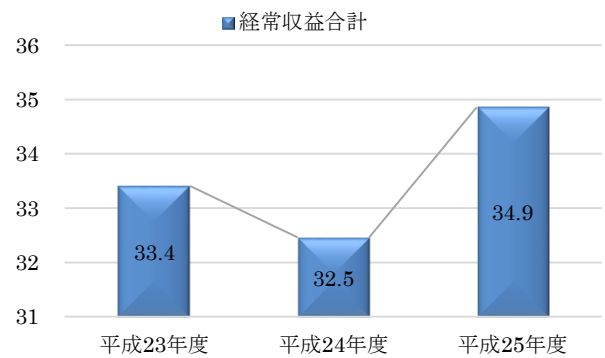
		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	伸び率		
					H23→H24	H23→H25	
経常費用	人件費	80.4 20.9%	74.8 18.7%	86.0 20.0%	▲7.0%	7.0%	
	物件費・経費	消耗品費	6.1	5.1	5.1	▲16.4%	▲16.4%
		減価償却費	23.8	24.9	26.7	4.6%	12.2%
		維持補修費	15.2	18.5	17.6	21.7%	15.8%
		その他物件費	10.3	10.2	11.0	▲1.0%	6.8%
		委託費	24.0	32.5	38.6	35.4%	60.8%
		その他経費	8.7	9.0	8.6	3.4%	▲1.1%
	小計	87.9 22.9%	100.1 25.0%	107.7 25.1%	13.9%	22.5%	
業務関連費用	11.9 3.1%	10.4 2.6%	11.1 2.6%	▲12.6%	▲6.7%		
移転支出	204.4 53.1%	215.5 53.8%	224.7 52.3%	5.4%	9.9%		
経常費用合計	384.7	400.7	429.4	4.2%	11.6%		
経常収益合計	33.4	32.5	34.9	▲2.7%	4.5%		
純経常行政コスト	351.3	368.3	394.6	4.8%	12.3%		

出展：宮古島市公会計経年比較表

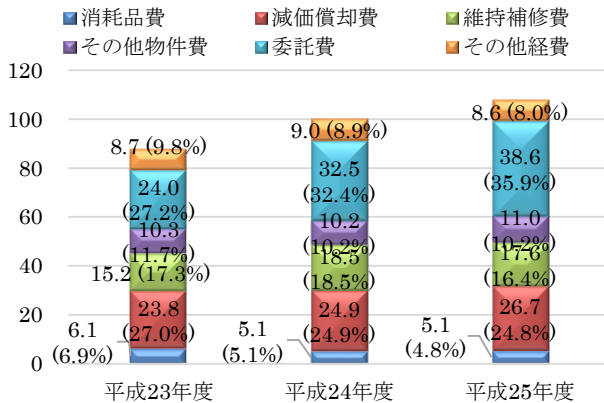
図表 行政コスト計算書：経常費用（単位：億円）



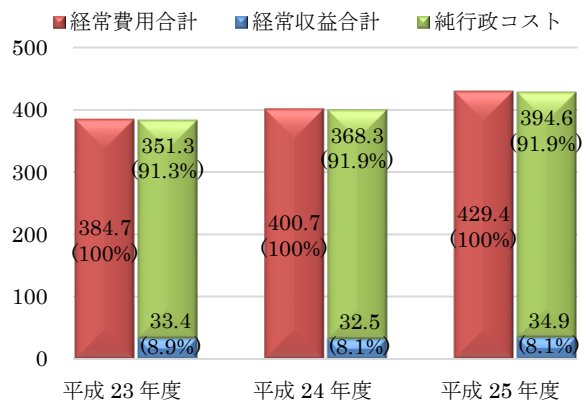
図表 行政コスト計算書：経常収益（単位：億円）



図表 行政コスト計算書：物件費・経費内訳（単位：億円）



図表 行政コスト計算書：経常費用（単位：億円）



③ 純資産変動計算書

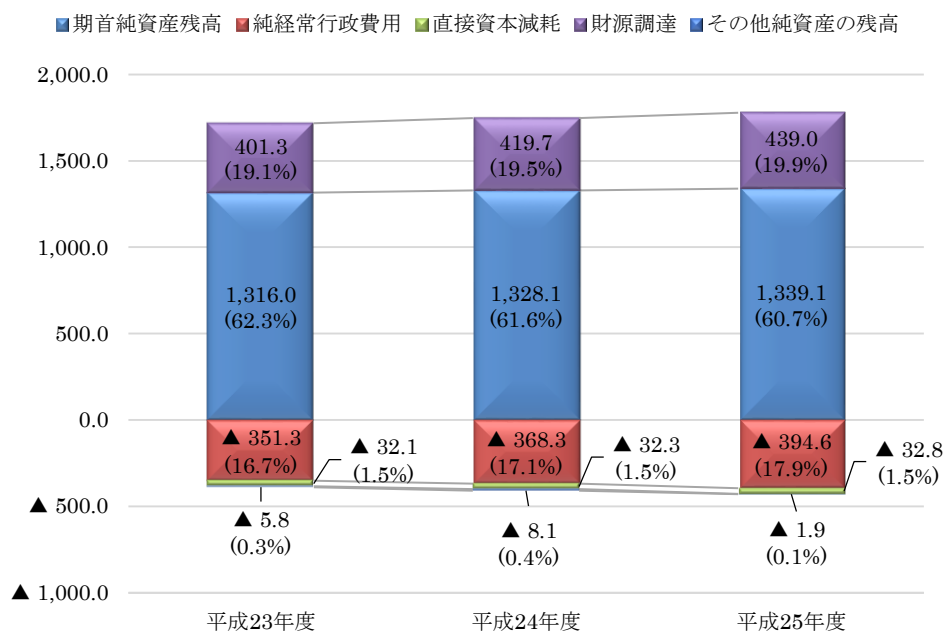
次に純資産変動計算書を見ていきます。特に見て頂きたい点は「財源調達」です。「財源調達」には「税金」・「社会保険料」・「補助金等」・「その他の移転収入」があります。この4つの財源は、年々増加しており良い傾向に向かっていますが、各年度で見た場合「補助金」の「財源調達」に占める割合が、平均約75.0%あり、4分の3は補助金で賄われていることとなります。

図表 純資産変動計算書 (単位：億円)

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	伸び率	
				H23→H24	H23→H25
期首純資産残高	1,316.0	1,328.1	1,339.1	0.9%	1.8%
純経常行政費用	▲351.3	▲368.3	▲394.6	4.8%	12.3%
直接資本減耗	▲32.1	▲32.3	▲32.8	0.6%	2.2%
財源調達	401.3	419.7	439.0	4.6%	9.4%
その他純資産の残高	▲5.8	▲8.1	▲1.9	39.7%	▲67.2%
期末純資産残高	1,328.1	1,339.1	1,348.9	0.8%	1.6%

出展：宮古島市公会計経年比較表

図表 純資産変動計算書 (単位：億円)



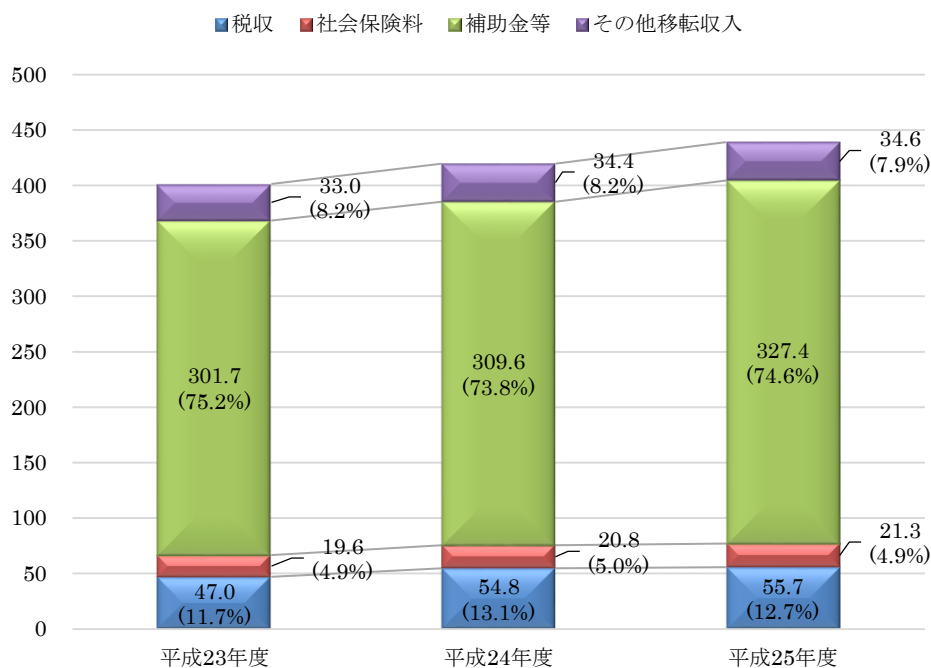
## 第2章 市勢概要

図表 主な財源調達増減 (単位：億円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	伸び率	
				H23→H24	H23→H25
財源調達	401.3 100.0%	419.7 100.0%	439.0 100.0%	4.6%	9.4%
税金	47.0 11.7%	54.8 13.1%	55.7 12.7%	16.6%	18.5%
社会保険料	19.6 4.9%	20.8 5.0%	21.3 4.9%	6.1%	8.5%
補助金等	301.7 75.2%	309.6 73.8%	327.4 74.6%	2.6%	8.5%
その他移転収入	33.0 8.2%	34.4 8.2%	34.6 7.9%	4.2%	4.8%

出展：宮古島市公会計経年比較表

図表 財源内訳 (単位：億円)



④ 資金収支計算書

最後に資金収支計算書です。基礎的財政収支（プライマリーバランス）は毎年黒字で推移しています。これは、地方債に頼らない財政運営を示しており良い傾向と言えるでしょう。しかし、現在は普通交付税が合併算定替により、多く交付されている状況であるため、国・県からの交付金や補助金が減額になった場合に、地方債発行額が増加し、手元資金を圧迫していくものと考えられます。

図表 資金収支計算書 単位：億円

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	伸び率	
				H23→H24	H23→H25
経常的収支	86.7	75.2	78.2	▲13.3%	▲9.8%
資本的収支	▲81.3	▲62.5	▲67.2	23.1%	17.3%
基礎的財政収支	5.5	12.7	11.0	130.9%	100.0%
財務的収支	▲13.7	▲11.1	▲12.0	19.0%	12.4%
当期収支	▲8.2	1.7	▲1.0	120.7%	87.8%
期首資金残高	34.6	26.4	28.0	▲23.7%	▲19.1%
期末資金残高	26.4	28.0	27.0	6.1%	2.3%

出展：宮古島市公会計経年比較表

用語説明

- 貸借対照表とは・・・宮古島市の財政状況がわかる資料です。
  - ・資産とは・・・現在までの世代が積み上げてきた金融資産（基金等）や固定資産（建物・道路・水道施設など）です。
  - ・負債とは・・・将来世代が負担する地方債などです。
  - ・純資産とは・・・現在までの世代が負担した、返済の必要がない正味の資産です。
- 行政コスト計算書とは・・・行政サービス提供に要したコスト（費用）と市民の方々に負担していただいたコスト（収益）を明らかにしたものです。
- 純資産変動計算書とは・・・貸借対照表の純資産の変動を明らかにしたものです。特に財源調達では、どこから資金を調達してきたのかがわかります。
- 資金収支計算書とは・・・一年間のお金の流れを把握することができる資料です。
- 基本的財政収支（プライマリーバランス）とは・・・過去に発行した市債の元利金以外の支出と、市債発行を除いた収入との収支です。

## 第3章 公共施設の現状と分析

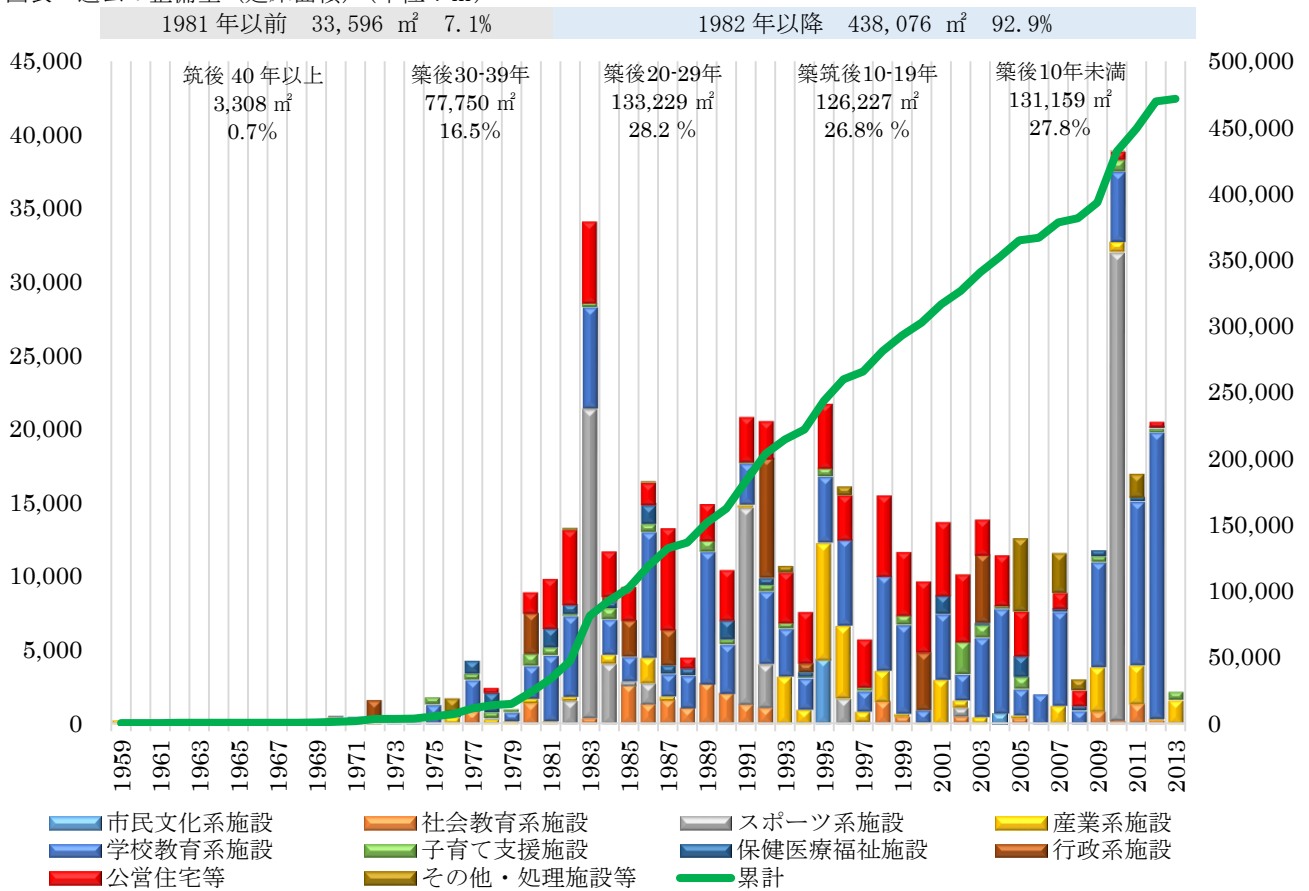
### 1. 公共建築物

#### (1) 過去の整備量（延床面積）

宮古島市の公共建築物（いわゆるハコモノ施設）の総面積は約47.2万㎡であり、市民1人あたり約8.7㎡となっています。これは、全国の市町村平均3.60㎡/人と比べると高い値となっています。整備のピークとしては、1983年をピークに1990年代から2000年代前半、そして2010年以降となっています。

最初のピーク時の施設は、築後30年から39年ほど経っており建替えの検討に入るべき施設群です。

図表 過去の整備量（延床面積）（単位：㎡）



出典：固定資産台帳

※新耐震基準は、1981年（昭和56年）から施行されています。

よって、これ以降に建てられた建物は原則新耐震基準を満たしていることとなります。

### 第3章 公共施設の現状と分析

図表 過去の整備量（延床面積）（単位：㎡）

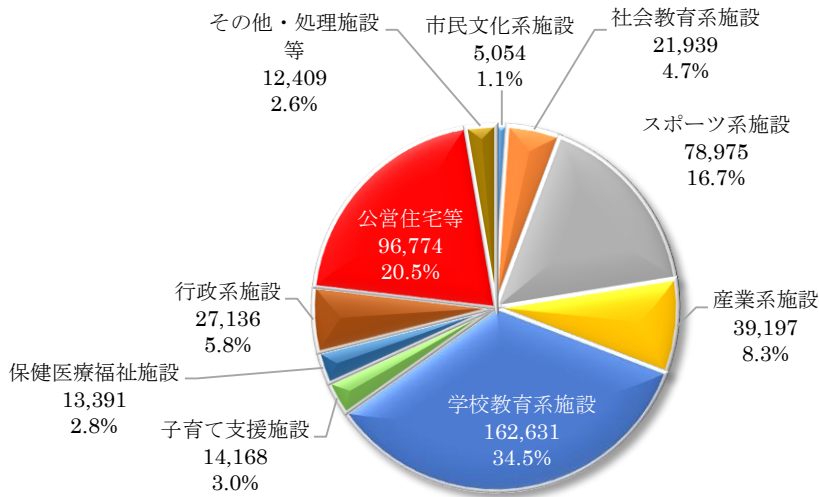
年度	市民文化系 施設	社会教育系 施設	スポーツ系 施設	産業系 施設	学校教育系 施設	子育て支援 施設	保健医療 福祉施設	行政系 施設	公営 住宅等	その他・ 処理施設等	累計
1959	0	0	0	254	0	0	0	0	0	0	254
1960	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	254
1961	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	254
1962	0	0	0	68	0	0	0	0	0	0	323
1963	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	323
1964	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	342
1965	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	342
1966	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	342
1967	0	0	0	0	162	0	0	0	0	0	504
1968	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	504
1969	0	0	0	0	66	0	0	0	0	0	570
1970	0	0	0	474	92	0	0	0	0	0	1,135
1971	0	0	0	259	252	0	0	0	0	0	1,646
1972	0	0	0	0	0	0	0	1,628	0	0	3,274
1973	0	0	0	0	21	13	0	0	0	0	3,308
1974	0	0	0	0	179	0	0	0	0	0	3,487
1975	0	0	0	0	1,316	465	0	0	0	0	5,268
1976	0	0	0	485	270	0	0	0	0	966	6,989
1977	0	864	0	0	2,127	392	888	0	0	0	11,259
1978	0	0	0	332	29	399	1,323	0	383	0	13,726
1979	0	0	0	202	584	205	0	0	0	0	14,717
1980	0	1,425	0	285	2,217	799	0	2,789	1,471	0	23,703
1981	0	118	0	78	4,435	518	1,323	0	3,421	0	33,596
1982	0	0	1,580	263	5,438	138	669	0	5,123	154	46,960
1983	0	390	20,974	2	6,880	288	0	0	5,563	0	81,058
1984	0	0	4,100	610	2,355	778	404	414	3,119	0	92,838
1985	0	2,572	330	1	1,636	0	0	2,495	2,324	0	102,196
1986	0	1,334	1,439	1,720	8,496	525	1,290	78	1,534	96	118,707
1987	0	1,594	0	270	1,508	0	601	2,410	6,948	0	132,038
1988	0	1,058	0	0	2,212	0	500	0	761	0	136,569
1989	0	660	0	2,021	8,962	794	0	0	2,528	0	151,534
1990	0	2,029	0	11	3,328	345	1,324	0	3,478	0	162,049
1991	0	1,313	13,353	181	2,808	122	0	0	3,085	0	182,910
1992	0	1,099	2,942	30	4,905	426	453	8,119	2,600	0	203,485
1993	0	0	0	3,214	3,229	407	0	0	3,487	464	214,286
1994	0	0	0	970	2,129	49	350	622	3,528	0	221,935
1995	4,307	0	0	7,963	4,495	577	0	0	4,416	0	243,693
1996	0	0	1,742	4,920	5,820	0	0	0	3,082	598	259,855
1997	0	0	140	710	1,372	230	0	0	3,320	0	265,626
1998	0	1,504	0	2,106	6,420	0	0	0	5,518	0	281,174
1999	0	499	0	206	6,006	654	0	0	4,368	0	292,907
2000	0	0	0	41	900	0	0	3,906	4,875	0	302,629
2001	0	0	0	3,003	4,431	0	1,272	0	5,041	0	316,376
2002	0	500	616	501	1,743	2,180	0	0	4,671	2	326,589
2003	0	0	0	470	5,356	856	147	4,638	2,457	0	340,513
2004	700	0	0	26	7,075	238	0	0	3,474	0	352,025
2005	0	390	0	210	1,748	804	1,450	1	3,067	4,990	364,685
2006	0	0	0	0	2,016	0	0	0	0	0	366,701
2007	0	0	0	1,250	6,355	0	233	0	1,102	2,716	378,356
2008	0	0	0	0	900	0	291	0	1,081	750	381,378
2009	0	837	0	3,020	7,082	400	404	0	0	0	393,121
2010	0	215	31,742	708	4,778	811	0	0	566	41	431,982
2011	48	1,216	17	2,699	11,070	0	294	36	0	1,633	448,994
2012	0	240	0	108	19,409	217	176	0	382	0	469,527
2013	0	0	0	1,608	0	538	0	0	0	0	471,672



(2) 機能別延床面積

総延床面積：約 47.2 万㎡に対して、各々の機能別施設の割合は、学校教育系施設(小学校・中学校)が 34.5%と一番高く、次に公営住宅等で 20.5%になっています。これは、他の多くの自治体と同様の傾向です。

図表 機能別延床面積 (単位：㎡)



出典：固定資産台帳

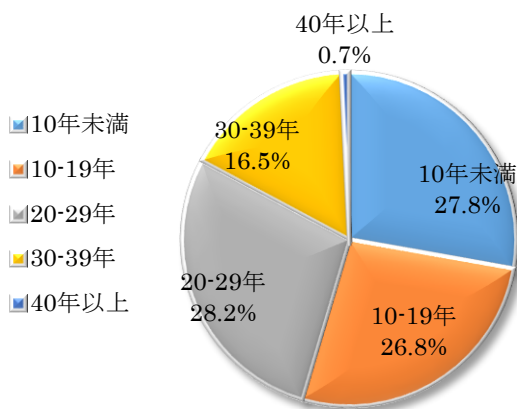
図表 機能別延床面積

機能別施設	延床面積	比率
01 市民文化系施設	5,054 ㎡	1.1%
02 社会教育系施設	19,858 ㎡	4.2%
03 スポーツ系施設	78,975 ㎡	16.7%
04 産業系施設	41,277 ㎡	8.8%
05 学校教育系施設	162,631 ㎡	34.5%
06 子育て支援施設	14,168 ㎡	3.0%
07 保健医療福祉施設	13,391 ㎡	2.8%
08 行政系施設	27,136 ㎡	5.8%
09 公営住宅等	96,774 ㎡	20.5%
10 その他・処理施設等	12,409 ㎡	2.6%
<b>合計</b>	<b>471,672 ㎡</b>	<b>100.0%</b>

※面積は項目毎に小数点以下第1位を四捨五入した数値であり、合計が内訳端数の関係で合わない部分もある。

※割合は項目毎に小数点以下第2位を四捨五入した数値であり、合計が100%にはならない部分もある。

図表 建築後年数による割合



過去の全体の整備量(延床面積)は、約 47.2 万㎡です。建築後年数による割合は、

- ・ 築後 40 年以上は、約 0.7%
- ・ 築後 30～39 年は、約 16.5%
- ・ 築後 20～29 年は、約 28.2%
- ・ 築後 10～19 年は、約 26.8%
- ・ 築後 10 年未満は、約 27.8%

となっており、築後 20 年未満の施設が約 5 割強となっています。

(3) 施設老朽化の現状と課題

・老朽化の考え方

地方公会計（固定資産台帳）に計上されている有形固定資産のうち、土地以外の償却資産（建物や工作物等）の取得価額に対する減価償却累計額の割合を計算することにより、耐用年数に対して、償却資産の取得からどの程度経過しているかを全体として把握することができます。

老朽化比率が 100%に近いほど老朽化が進んでいることを表しており、公共施設の更新等のタイミングが近づいていることを示しています。

本計画では、老朽化度合をわかりやすく表現するために、下の算式により導き出した比率を用いています。

$$\text{資産老朽化比率} = (\text{減価償却累計額} \div \text{取得価額}) \times 100$$

※法定耐用年数は、施設の構造や用途等の分類に応じて定められた耐用年数であるため、施設毎に異なる経年劣化の状況から導き出された実際の耐用年数（物理的耐用年数）とは異なります。

※本計画では、老朽化を一つの分析要素として取り扱うため、個々の施設毎に診断・評価が必要な物理的耐用年数を用いず、国税庁が定めている法定耐用年数を用いて導き出した老朽化比率を採用しています。

図表 老朽化比率の定義

老朽化比率	定義
80%以上	更新検討時期施設（更新または除却等の行動を起こす時期に入った施設）
80%未満～60%以上	更新検討施設（更新するか否かの検討時期に入った施設）
60%未満	維持管理施設

### 第3章 公共施設の現状と分析

- ・文化施設は、老朽化比率が低い状況です。
- ・公民館・コミュニティセンター等は、3施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)です。
- ・図書館(城辺図書館)は、老朽化比率が低い状況です。
- ・スポーツ施設は、2施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)です。
- ・産業施設は、5施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)で、6施設は更新検討時期施設(老朽化比率：80%以上)です。
- ・観光施設は、1施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)で、2施設は更新検討時期施設(老朽化比率：80%以上)です。
- ・小学校は、7施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)で、6施設は更新検討時期施設(老朽化比率：80%以上)です。
- ・中学校は、7施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)で、4施設は更新検討時期施設(老朽化比率：80%以上)です。
- ・その他教育施設は、1施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)です。
- ・保育所は、2施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)です。
- ・幼稚園は、8施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)です。
- ・児童館・児童センターは、1施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)です。
- ・保健医療福祉施設は、10施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)です。
- ・庁舎等は、2施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)で、1施設は更新検討時期施設(老朽化比率：80%以上)です。
- ・消防施設は、2施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)です。
- ・公営住宅等は、6施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)です。
- ・処理施設は、1施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)です。
- ・その他施設は、1施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)です。

上記の内容から、産業施設、観光施設、小学校、中学校、庁舎等は、更新検討時期施設(老朽化比率：80%以上)があるため、早急な対応が必要です。また、小学校・中学校は、平均老朽化比率が60%以上と高い状況にあります。

全体の約26%にあたる78施設が更新検討施設(老朽化比率：60%以上)以上となっており老朽化が進んでいる状況です。

図表 施設老朽化比率

大分類	中分類	件数	80%以上	60%以上	40%以上	20%以上	20%未満	平均比率	
01 市民文化系施設	文化施設	1				1		34.0%	
02 社会教育系施設	公民館・コミュニティセンター等	27		3	16	2	6	37.7%	
	図書館・博物館	2※			2			47.4%	
03 スポーツ系施設	スポーツ施設	12		2	6	2	2	42.0%	
04 産業系施設	産業施設	34	6	5	5	8	10	42.5%	
	観光施設	27	2	1	4	10	10	28.0%	
05 学校教育系施設	小学校	20	6	7	4	3		67.0%	
	中学校	14	4	7	3			72.6%	
	その他教育施設	7		1		6		33.9%	
06 子育て支援施設	保育所	8※		2		3	3	32.6%	
	幼稚園	19		8	8		3	51.2%	
	児童館・児童センター	5		1	2	1	1	36.5%	
07 保健医療福祉施設	保健医療福祉施設	25		10	9	2	4	49.7%	
08 行政系施設	庁舎等	7	1	2	3	1		56.5%	
	消防施設	10		2	4	1	3	39.7%	
09 公営住宅等	公営住宅等	77		6	21	30	20	32.9%	
10 その他・処理施設等	処理施設	6		1	3	1	1	41.4%	
	その他施設	2		1			1	31.3%	
比率			6.6%	19.1%	29.7%	23.4%	21.1%		
合計施設数			303	19	59	90	71	64	

※平良図書館(平良第二庁舎内)・宮古島市立図書館北分館(建物は県所有)、「北保育所」・「福里保育所」は市営住宅併設のため含めず

### 第3章 公共施設の現状と分析

#### (4) コスト状況（平成25年度施設費用）

- ・人件費は、保育所と消防施設にそれぞれ全体の約2割以上がかかっています。
- ・経費は、保育所に全体の約4割以上がかかっています。
- ・総合計は、保育所に全体の約2割以上がかかっています。

図表 コスト状況（単位：千円）

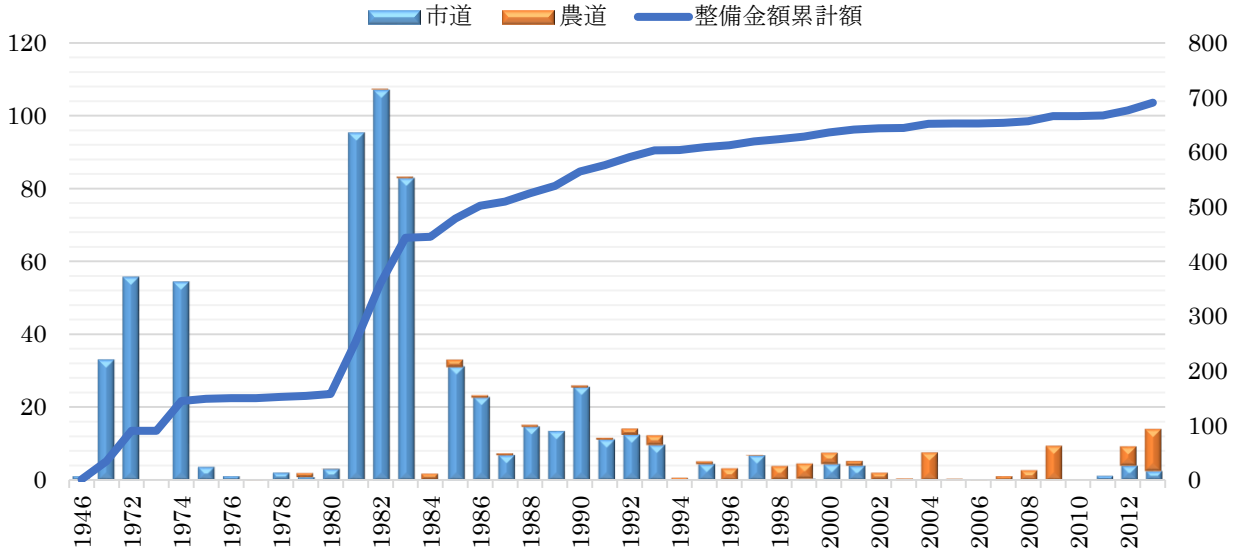
機能別施設	件数	件数	01 人件費	02 物件費	03 経費	04 減価償却費	05 維持補修費	総合計
01 市民文化系施設	文化施設	1	35,014 1.13%	20,746 3.18%	30,354 1.15%	49,461 2.00%	13,653 1.86%	149,228 1.56%
02 社会教育系施設	公民館・コミュニティセンター等	27	190,304 6.15%	27,218 4.17%	65,386 2.48%	105,197 4.25%	27,046 3.69%	415,157 4.33%
	図書館・博物館	2※	64,886 2.10%	14,594 2.24%	15,434 0.59%	13,135 0.53%	10,564 1.44%	118,613 1.24%
03 スポーツ系施設	スポーツ施設	12	52,634 1.70%	23,450 3.59%	19,422 0.74%	159,864 6.46%	55,028 7.51%	310,397 3.24%
04 産業系施設	産業施設	34	174,440 5.64%	27,106 4.15%	404,340 15.34%	276,828 11.19%	79,043 10.78%	961,763 10.03%
	観光施設	27	64,276 2.08%	11,312 1.73%	45,533 1.73%	180,807 7.31%	67,951 9.27%	369,872 3.86%
05 学校教育系施設	小学校	20	176,802 5.72%	110,571 16.95%	60,205 2.28%	470,160 19.00%	142,217 19.40%	959,955 10.01%
	中学校	14	94,004 3.04%	72,698 11.14%	33,238 1.26%	338,738 13.69%	93,592 12.77%	632,268 6.59%
	その他教育施設	7	109,777 3.55%	44,679 6.85%	80,346 3.05%	85,746 3.47%	11,731 1.60%	332,280 3.47%
06 子育て支援施設	保育園	8※	658,401 21.29%	75,139 11.52%	1,185,842 44.99%	37,504 1.52%	10,709 1.46%	1,967,595 20.52%
	幼稚園	19	171,514 5.55%	9,122 1.40%	26,000 0.99%	27,901 1.13%	7,967 1.09%	242,504 2.53%
	児童館・児童センター	5	24,039 0.78%	1,873 0.29%	41,640 1.58%	3,525 0.14%	1,007 0.14%	72,085 0.75%
07 保健医療福祉施設	保健医療福祉施設	25	89,904 2.91%	14,290 2.19%	116,865 4.43%	74,866 3.03%	21,984 3.00%	317,916 3.32%
08 行政系施設	庁舎等	7	292,344 9.45%	73,761 11.30%	103,951 3.94%	129,792 5.25%	40,564 5.53%	640,413 6.68%
	消防施設	10	742,079 24.00%	42,070 6.45%	40,978 1.55%	27,594 1.12%	9,448 1.29%	862,169 8.99%
09 公営住宅等	公営住宅等	77	21,054 0.68%	7,545 1.16%	83,585 3.17%	323,305 13.07%	92,318 12.59%	527,806 5.51%
10 その他・処理施設等	処理施設	6	122,593 3.96%	66,993 10.27%	260,788 9.90%	135,288 5.47%	38,481 5.25%	624,143 6.51%
	その他施設	2	8,017 0.26%	9,299 1.43%	21,594 0.82%	34,326 1.39%	9,802 1.34%	83,038 0.87%
<b>総コスト</b>		<b>303</b>	<b>3,092,082</b>	<b>652,466</b>	<b>2,635,501</b>	<b>2,474,037</b>	<b>733,105</b>	<b>9,587,202</b>

※平良図書館(平良第二庁舎内)・宮古島市立図書館北分館(建物は県所有)、「北保育所」・「福里保育所」は市営住宅併設のため含めず

2. 道路

道路（市道・農道）の年度別整備状況は下図のようになります。

図表 道路全体の年度別整備金額（単位：億円）



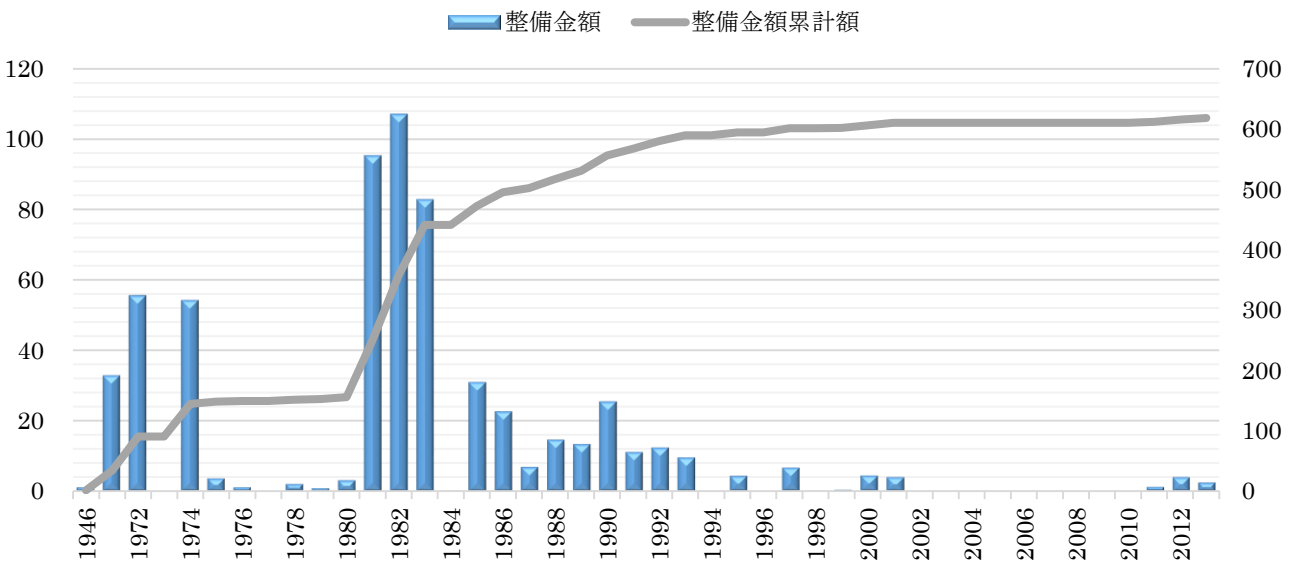
出典：固定資産台帳

2-1. 市道

市道整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。

総延長は1,460路線で約93.5万mになり、整備が多い時期は、1972年度（昭和47年度）、1974年度（昭和49年度）、1981年度（昭和56年度）から1983年度（昭和58年度）になっています。1972年度には26路線で約4.0万m、1974年度には111路線で約6.0万m、1981年度から1983年度には846路線で約53.8万mとなっており、半分以上がこの期間に集中しています。

図表 市道の年度別整備金額（単位：億円）



出典：固定資産台帳

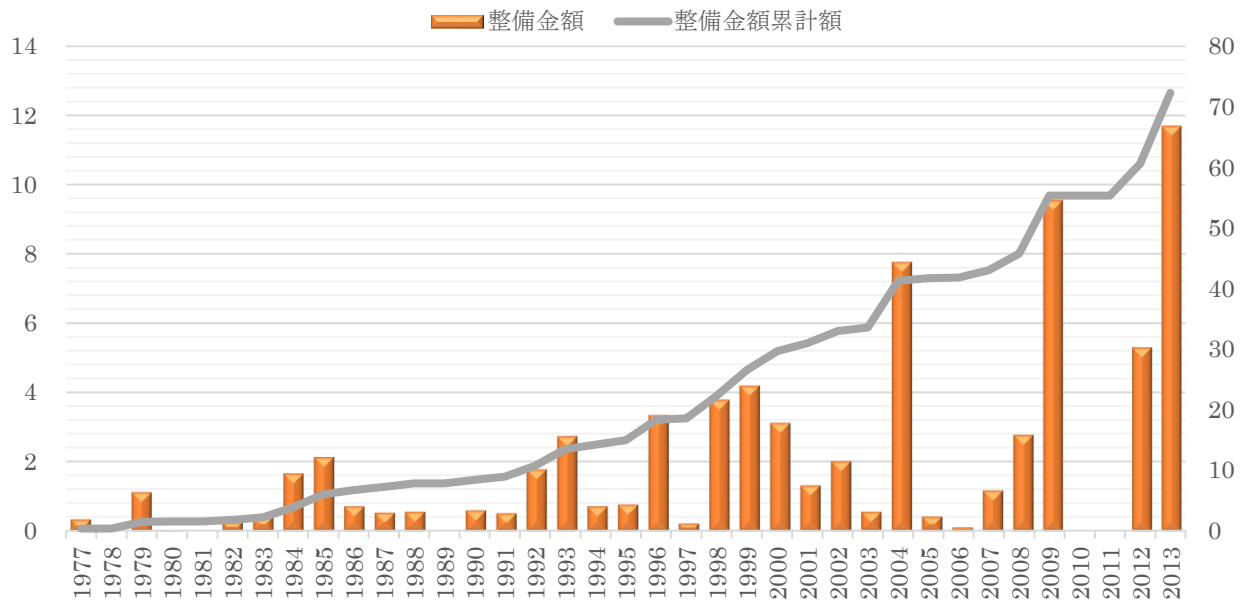
2-2. 農道

農道整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。

総延長は1,199路線で約68.6万mになり、整備が多い時期は、1998年度（平成10年度）から1999年度（平成11年度）、2004年度（平成16年度）、2009年度（平成21年度）、2013年度（平成25年度）になっています。

1998年度から1999年度には211路線で約5.8万m、2004年度には109路線で約2.6万m、2009年度には171路線で約3.6万m、2013年度（平成25年度）には49路線で約3.2万mとなっています。

図表 農道の年度別整備金額（単位：億円）



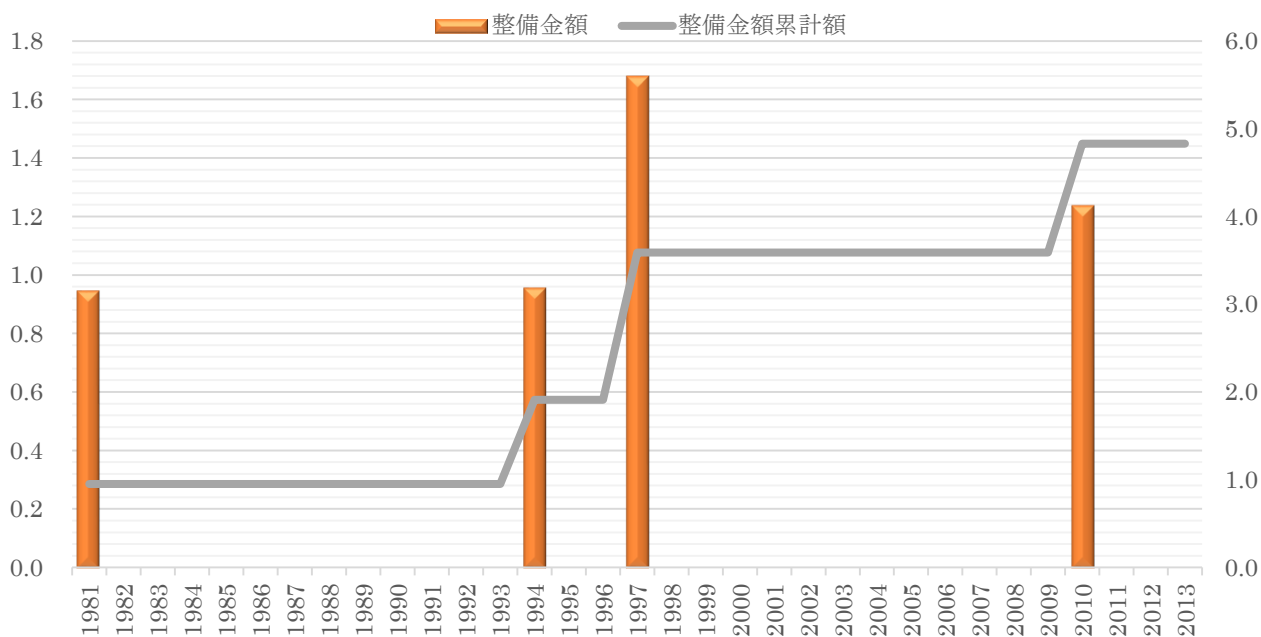
出典：固定資産台帳

3. 橋梁

橋梁整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。

市が管理している橋梁は6本あります。1997年度（平成9年度）に、たいこ橋（旧伊良部町）と、いんた橋（旧伊良部町）が整備されたため、整備量が最も多くなっています。

図表 橋梁の年度別整備金額（単位：億円）



出典：固定資産台帳

図表 橋梁一覧

地区	主な橋梁名称	所在地	整備年
旧下地町	来間大橋	起点：与那覇 終点：来間	1995
旧伊良部町	仲地橋	仲地	1981
	なかよね橋	国仲	1994
	たいこ橋	国仲	1997
	いんた橋	国仲	1997
	伊良部橋	仲地	2010

老朽化状況は、以下のとおりです。

一番古い仲地橋でも老朽化比率は51.5%、他の4本は老朽化比率30%未満と、比較的的老朽化は低い状況です。

図表 老朽化状況（単位：円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率 (%)
旧下地町	来間大橋	平成12年度	9,177,800,000	60	21	—	—
旧伊良部町	仲地橋	昭和56年度	95,000,000	60	32	48,887,000	51.5
	なかよね橋	平成06年度	96,000,000	60	19	28,684,800	29.9
	たいこ橋	平成09年度	105,000,000	60	16	26,145,000	24.9
	いんた橋	平成09年度	63,000,000	60	16	15,687,000	24.9
	伊良部橋	平成22年度	124,000,000	60	3	4,116,800	3.3

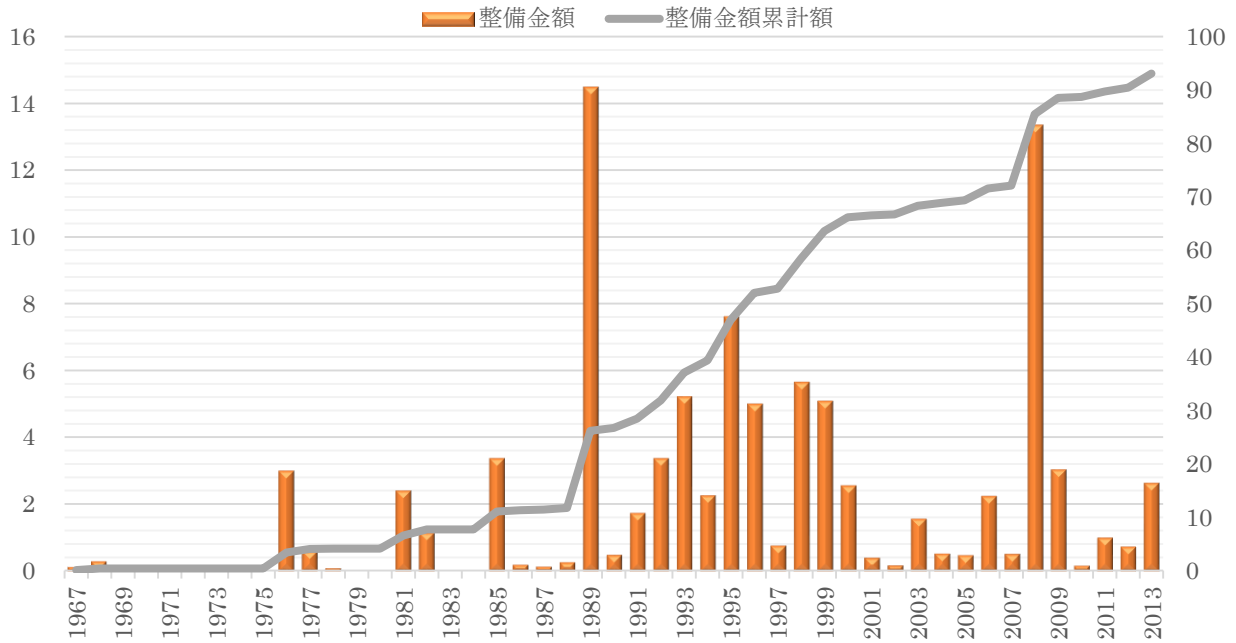
※来間大橋は、沖縄県から譲渡され、平成13年3月26日に路線認定されました。

4. 公園

公園整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。

公園の総整備面積は 11.4 万㎡となっています。カママ嶺公園が整備された 1989 年度（平成 1 年度）が最も高くなっています。次に健康ふれあいランド公園・荷川取公園が整備された 2008 年度（平成 20 年度）となっています。

図表 公園の年度別整備金額（単位：億円）



出典：固定資産台帳

図表 主な公園一覧

地区	主な公園名称	所在地	整備年	主な施設
旧平良市	カママ嶺公園	下里地内	1989	広場・遊具・休憩所・トイレ
	パイナガマ公園	下里地内	2009	休憩所・シャワー・トイレ
	大原北公園	下里地内	1991	遊具・トイレ
	大原南公園	下里地内	1991	トイレ
	クウラ農村公園	荷川取 11064-4	2003	トイレ
	荷川取公園	荷川取	2008	多目的広場・自然体験広場・トイレ
	宮原水辺公園	東仲宗根添 2924-2 他	2000	トイレ
	宮原第2水辺公園	東仲宗根添 3069-1	2008	トイレ
	盛加越公園	東仲宗根地内	1999	バスケットコート・遊具・休憩所・トイレ
	大野越公園	東仲宗根地内	1976	展望台・トイレ
	宮古島市袖山墓地公園	西里地内	1993	管理棟・トイレ
	島尻マングローブ公園	島尻 141-4	2008	遊歩道
	健康ふれあいランド公園	狩俣 2511	2008	フラワー迷路・芝生広場・展望台・トイレ
	風の公園（西平安名岬公園）	狩俣地内	2006	遊歩道・トイレ
	船立公園	西仲宗根地内	1986	遊具
染地公園	西仲宗根地内	1977	—	
旧城辺町	皆福農村公園（地下ダム資料館）	福里 1645-1	2006	トイレ
	皆福農村公園（水辺）	新城 260-362	1998	展望台・トイレ
	友利イムギヤ公園	友利 605-2	1989	屋外ステージ・展望台・シャワー・トイレ
	福西農村公園	福里 596-4	2006	トイレ
	城辺総合公園	福里 245-1	1989	多目的広場・ブルペン・遊具・休憩所・トイレ
	福里公園	福里地内	1985	野外ステージ・記念碑・トイレ
	東平安名崎公園	保良地内	1985	遊具・休憩所・トイレ



### 第3章 公共施設の現状と分析

地区	主な公園名称	所在地	整備年	主な施設
旧下地町	長崎遊歩道公園	与那覇地内	1991	キャンプ場・シャワー・トイレ・休憩広場
	来間東地区農村公園	来間 106-2	1994	—
	来間地区遊歩道公園	来間地内	1994	遊歩道
	前浜地区農村公園	与那覇 1341-28 1382-7	1995	トイレ
	下地公園	与那覇地内	1990	テニスコート・遊具・休憩所・トイレ
	与那覇児童公園	与那覇地内	1994	遊具・トイレ
	来間西地区農村公園	来間 475-1	1997	—
	池原農村公園	上地 472-42	1998	—
	崎田緑地公園	上地地内	1996	展望デッキ
	川満北公園	川満 297-23	1999	—
旧上野村	ツノジ児童公園	州鎌地内	1982	トイレ
	ぶんみゃー前公園	新里 47-1	2005	多目的広場・バスケットコート・遊歩道 休憩所・トイレ
	大嶽城址公園	野原地内	1981	展望台・広場・休憩所・トイレ
旧伊良部町	野原コミュニティ公園	野原地内	1999	遊具・トイレ
	西海岸公園	佐和田 908-2	1995	展望台・トイレ
	離島振興センター跡地	前里添地内	2013	—

老朽化状況は、以下のとおりです。

「船立公園」・「染地公園」・「ツノジ児童公園」・「大嶽城址公園」の4施設が、老朽化比率80%以上（更新検討時期施設：図表内“赤”にて表示）、「カママ嶺公園」・「大原北公園」・「大原南公園」・「東平安名崎公園」・「下地公園」・「野原コミュニティ公園」の6施設が老朽化比率60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）となっています。

図表 主な公園の老朽化状況（単位：円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	カママ嶺公園	平成 01 年度	1,678,884,801	1,011,191,943	60.2%
	パイナガマ公園	平成 20 年度	319,970,250	51,872,421	16.2%
	大原北公園	平成 03 年度	39,650,000	25,826,705	65.1%
	大原南公園	平成 03 年度	55,360,000	33,508,804	60.5%
	クウラ農村公園	平成 11 年度	35,675,850	9,997,901	28.0%
	荷川取公園	平成 20 年度	677,610,000	116,052,229	17.1%
	宮原水辺公園	平成 12 年度	46,498,040	15,794,104	34.0%
	宮原第2水辺公園	平成 20 年度	75,050,550	11,121,301	14.8%
	盛加越公園	平成 11 年度	406,395,480	143,952,586	35.4%
	大野越公園	昭和 51 年度	180,207,569	105,508,893	58.5%
	宮古島市袖山墓地公園	平成 05 年度	434,516,000	256,376,464	59.0%
	島尻マングローブ公園	平成 20 年度	23,709,705	4,157,181	17.5%
	健康ふれあいランド公園	平成 20 年度	675,994,000	103,400,092	15.3%
	風の公園（西平安名岬公園）	平成 18 年度	134,705,538	52,229,605	38.8%
	船立公園	昭和 61 年度	19,990,000	16,098,992	80.5%
染地公園	昭和 52 年度	8,320,000	7,767,999	93.4%	
旧城辺町	皆福農村公園（地下ダム資料館）	平成 18 年度	59,225,250	12,712,084	21.5%
	皆福農村公園（水辺）	平成 10 年度	501,390,000	199,626,249	39.8%
	友利イムギャー公園	平成 01 年度	179,049,000	99,650,376	55.7%
	福西農村公園	平成 18 年度	55,560,750	11,358,885	20.4%
	城辺総合公園	平成 01 年度	484,584,620	233,380,978	48.2%
	福里公園	昭和 60 年度	164,157,980	84,545,017	51.5%
旧下地町	東平安名崎公園	昭和 60 年度	246,625,000	172,737,521	70.0%
	長崎遊歩道公園	平成 03 年度	80,340,000	45,065,487	56.1%
	来間東地区農村公園	平成 06 年度	37,312,000	18,611,600	49.9%
	来間地区遊歩道公園	平成 06 年度	144,448,750	64,707,146	44.8%
	前浜地区農村公園	平成 07 年度	48,753,000	22,908,851	47.0%
	下地公園	平成 02 年度	444,102,500	267,977,634	60.3%
	与那覇児童公園	平成 06 年度	92,573,000	53,021,646	57.3%
	来間西地区農村公園	平成 09 年度	44,871,360	20,014,657	44.6%
池原農村公園	平成 10 年度	131,161,000	52,147,188	39.8%	

### 第3章 公共施設の現状と分析

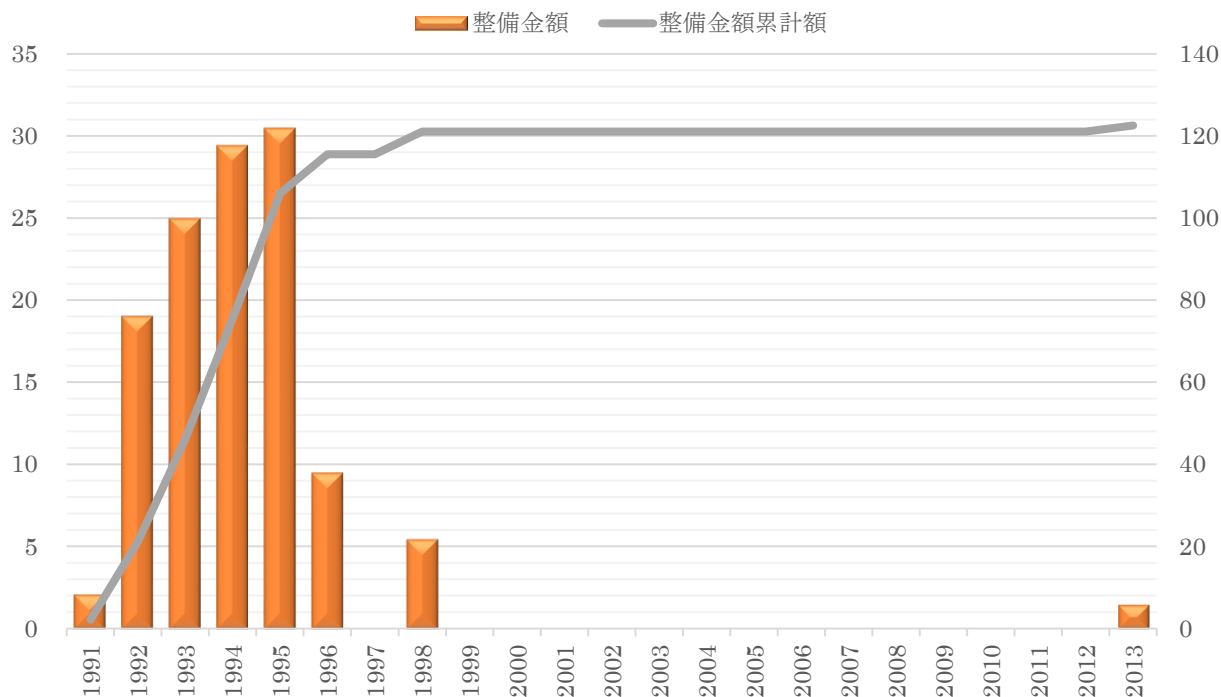
地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率 (%)
	崎田緑地公園	平成 08 年度	172,008,500	81,641,205	47.5%
	川満北公園	平成 11 年度	95,700,000	35,887,500	37.5%
	ツノジ児童公園	昭和 57 年度	41,942,000	34,605,711	82.5%
旧上野村	ぶんみゃー前公園	平成 17 年度	25,000,000	6,865,104	27.5%
	大嶽城址公園	昭和 56 年度	321,899,277	258,347,733	80.3%
	野原コミュニティ公園	平成 11 年度	77,295,000	48,741,681	63.1%
旧伊良部町	西海岸公園	平成 07 年度	646,780,350	301,491,186	46.6%
	離島振興センター跡地	平成 25 年度	14,858,129	390,767	2.6%

5. 農業施設

農業施設に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。

1992年度（平成4年度）から1995年度（平成7年度）にかけて、畑かん施設が整備されたため、この4年間に集中しています。

図表 農業施設の年度別整備金額（単位：億円）



出典：固定資産台帳

図表 主な畑かん施設

地区	主な農業施設名称	所在地	整備年	主な施設
旧伊良部町	東染鶴地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	東染鶴地区	1991	—
	白鳥地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	白鳥地区	1992	—
	腕山地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	腕山地区	1993	—
	狭間地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	狭間地区	1993	—
	深底地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	深底地区	1994	—
	伸地地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	伸地地区	1994	—
	上原地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	上原地区	1995	—
	洲神地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	洲神地区	1995	—
	北新城地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	北新城地区	1996	—
	西染鶴地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	西染鶴地区	1996	—
	家後地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	家後地区	1998	—

### 第3章 公共施設の現状と分析

老朽化状況は、以下のとおりです。

1991年度（平成3年度）から整備されたため、老朽化は低い状況です。しかし約4年間で畑かん施設が整備されているため、今後更新が集中すると予測されるので、更新・修繕等を計画的におこなっていく必要があります。

図表 主な畑かん施設の老朽化状況（単位：円）

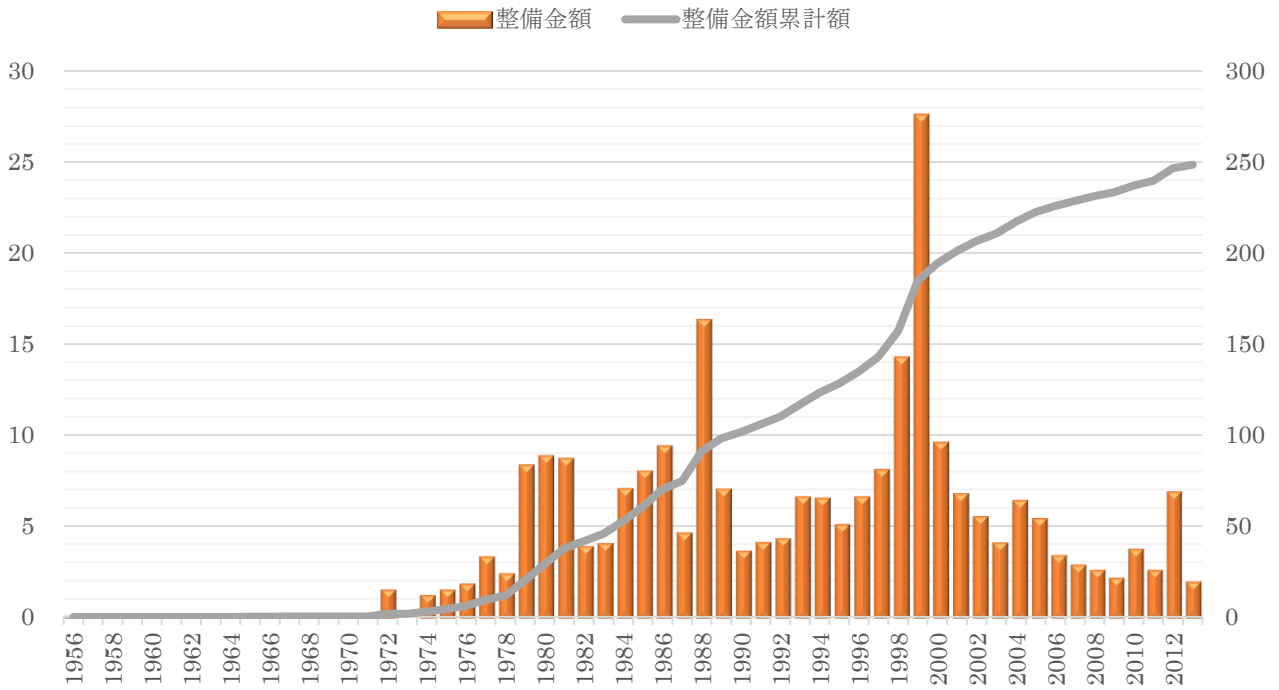
地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率(%)
旧伊良部町	東染鶴地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	平成03年度	212,903,837	38	22	117,586,787	55.2
	白鳥地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	平成04年度	1,905,460,864	38	21	1,002,272,413	52.6
	腕山地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	平成05年度	2,063,517,000	38	20	1,031,139,444	50.0
	狭間地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	平成05年度	433,335,570	38	20	216,537,783	50.0
	深底地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	平成06年度	2,300,784,113	38	19	1,089,191,198	47.3
	伸地地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	平成06年度	638,049,250	38	19	302,052,514	47.3
	上原地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	平成07年度	1,507,390,133	38	18	673,954,127	44.7
	洲神地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	平成07年度	1,536,575,772	38	18	687,003,026	44.7
	北新城地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	平成08年度	489,529,064	38	17	205,993,829	42.1
	西染鶴地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	平成08年度	467,083,408	38	17	196,548,696	42.1
	家後地区 畑かん施設 ため池・ファームpond	平成10年度	548,814,266	38	15	202,073,412	36.8

6. 上水処理施設

上水処理施設に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。

整備のピークは、1980年代、1990年代後半にあります。今後、法定耐用年数が超過する管路が多くなるため、計画的な施設の更新が必要です。

図表 上水処理施設の年度別整備金額（単位：億円）



出典：固定資産台帳

図表 主な上水処理施設一覧

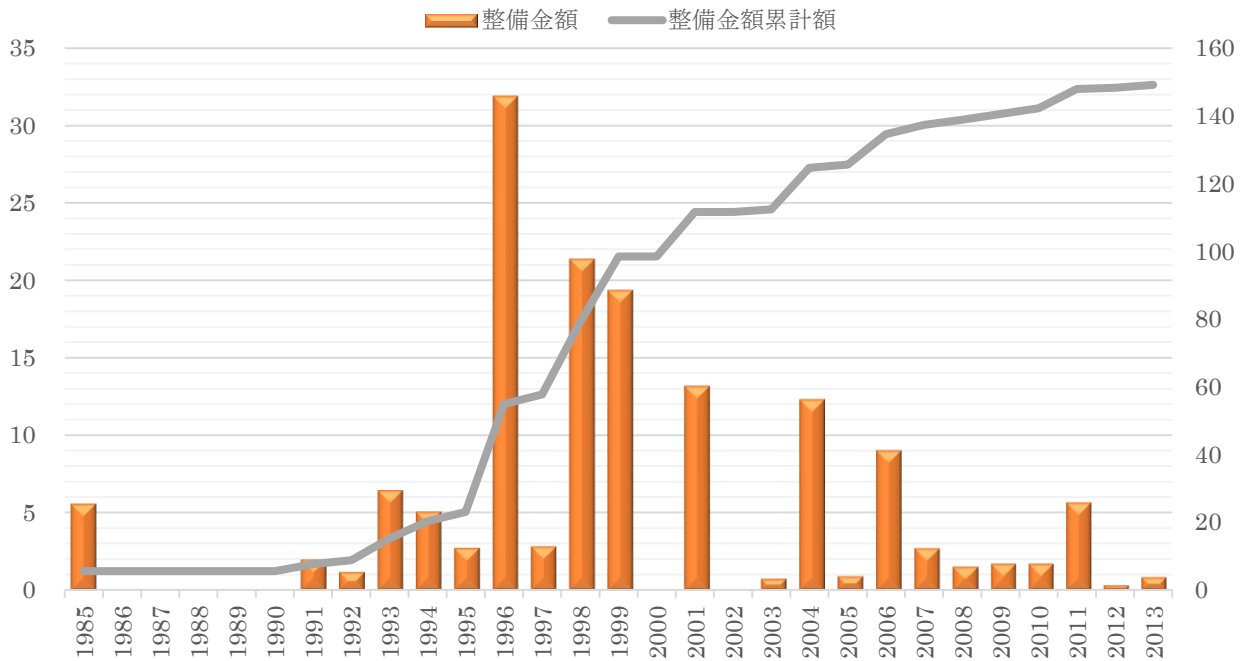
主な漁港名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数
取水施設	昭和42年度	14,018,754	40	46
下崎～成川配水施設	昭和52年度	2,384,619	40	36
城辺地区(長北, 西東, 下南, 保良)配水施設	昭和52年度	12,812,080	25	36
城辺根原地～与那節線配水施設	昭和52年度	9,934,104	40	36
吉田地区配水施設	昭和52年度	192,596	25	36
高野水源ポンプ施設	昭和61年度	61,318,940	15	27
送水施設北部地区	平成06年度	42,680,043	15	19
配水管及び施設整備	平成10年度	36,776,700	40	15
水道施設(受贈財産)	平成16年度	4,656,560	40	9
水道施設	平成16年度	579,633	40	9

7. 下水処理施設

下水道処理施設等整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。

整備のピークは1990年代後半となっています。1996年度（平成8年度）に宮古島浄水管理センター整備がおこなわれています。

図表 下水処理施設の年度別整備金額（単位：億円）



出典：固定資産台帳

老朽化比率は、以下のとおりです。

老朽化比率 40%未満の比較的老朽化比率が低い施設が多いですが、池間地区漁業集落排水処理施設が老朽化比率 80%以上の更新検討時期施設、伊良部屎尿場し尿処理施設が老朽化比率 60%以上の更新検討施設と、2施設は老朽化比率が高くなっています。

図表 老朽化状況（単位：円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	荷川取中継ポンプ場	平成 16 年度	414,578,142	50	9	66,332,501	16.0
	宮古島浄水管理センター	平成 08 年度	468,090,902	50	17	149,789,088	32.0
	宮古島し尿等下水道投入施設	平成 23 年度	401,415,000	38	2	10,557,000	2.6
	久松地区漁業集落排水処理施設	平成 05 年度	162,877,000	50	20	61,893,000	38.0
	高野地区農業集落排水処理施設	平成 13 年度	399,701,000	50	12	87,934,000	22.0
	島尻地区農業集落排水処理施設	平成 13 年度	592,587,000	50	12	130,369,000	22.0
	池間地区漁業集落排水処理施設	平成 07 年度	34,254,000	20	18	29,116,000	85.0
旧城辺町	比嘉地区農業集落排水処理施設	平成 10 年度	493,890,000	50	15	138,289,000	28.0
旧下地町	上地地区農業集落排水処理施設	平成 11 年度	484,041,000	50	14	125,850,000	26.0
	川満地区農業集落排水処理施設	平成 18 年度	312,221,000	50	7	37,466,000	12.0
	与那覇地区農業集落排水処理施設	平成 10 年度	262,158,000	50	15	73,404,000	28.0
旧伊良部町	伊良部屎尿場し尿処理施設	昭和 57 年度	246,699,000	38	31	194,645,000	78.9

### 第3章 公共施設の現状と分析

年間コスト状況は、以下のとおりです。

平均は30,416千円となっています。平均より高い施設は、「宮古島浄水管理センター」・「比嘉地区農業集落排水処理施設」・「上地地区農業集落排水処理施設」の3施設です。特に「宮古島浄水管理センター」は平均の約4倍のコストがかかっています。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

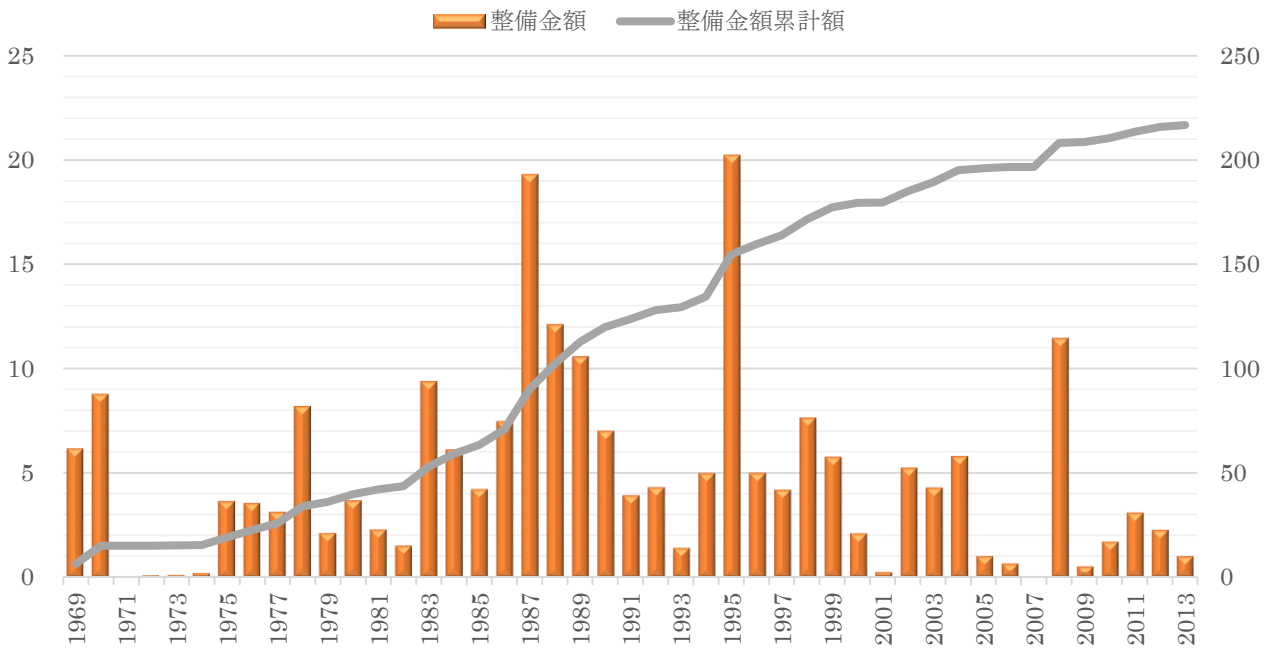
地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費	
旧平良市	荷川取中継ポンプ場	1,543	277	5,678	12,258	3,500	23,256
	宮古島浄水管理センター	7,333	1,315	26,986	67,930	19,397	122,961
	宮古島し尿等下水道投入施設	1,001	179	3,684	10,557	3,015	18,436
	久松地区漁業集落排水処理施設	940	287	1,789	6,930	1,979	11,925
	高野地区農業集落排水処理施設	1,085	331	2,064	7,994	2,283	13,757
	島尻地区農業集落排水処理施設	1,608	491	3,059	11,852	3,384	20,394
旧城辺町	池間地区漁業集落排水処理施設	1,836	561	3,494	14,564	4,159	24,614
	比嘉地区農業集落排水処理施設	3,137	958	5,970	24,067	6,872	41,004
旧下地町	上地地区農業集落排水処理施設	3,264	997	6,210	21,852	6,240	38,563
	川満地区農業集落排水処理施設	1,509	461	2,871	11,123	3,176	19,140
	与那覇地区農業集落排水処理施設	1,546	472	2,942	11,398	3,255	19,613
旧伊良部町	伊良部屎尿場し尿処理施設	615	110	2,264	6,488	1,853	11,330
合計		25,417	6,439	67,011	207,013	59,113	364,993
平均		2,118	537	5,584	17,251	4,926	30,416

8. 漁港・港湾

漁港・港湾整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。

整備のピークは、1970年度（昭和45年度）に平良港漲水地区物揚場・棚根漁港船揚場等、1978年度（昭和53年度）に平良港漲水地区物揚場・島尻漁港東防波堤等、1983年度（昭和58年度）にパイナガマ護岸（平良港漲水地区）・久松漁港船揚場等、1987年度（昭和62年度）に平良港漲水地区・浦底漁港防波堤等、1995年度（平成7年度）に高野漁港・保良漁港防波堤等、2008年度（平成20年度）に平良港下崎地区荷捌地等です。

図表 漁港・港湾の年度別整備金額（単位：億円）



出典：固定資産台帳

図表 主な漁港・港湾一覧

地区	主な漁港名称	所在地	整備年	主な施設
旧平良市	久松漁港	久松地先	1982	船揚場
	真謝漁港	西原地先	1981	船揚場
	島尻漁港	島尻地先	1977	船揚場
	大神漁港	大神地先	1975	船揚場
	高野漁港	高野地先	1974	船揚場
	池間漁港巻揚施設	池間島地先	1994	巻揚施設
	狩俣漁港	狩俣地先	1969	船揚場
	平良港トゥリバー地区	平良港トゥリバー地区	1981	船揚場
	平良港漲水地区	平良港漲水地区	1970	船揚場・物揚場
	平良港下崎地区	平良港下崎地区	2008	船揚場・物揚場
旧城辺町	浦底漁港	浦底地先	1981	船揚場
	保良漁港	保良地先	1972	船揚場
	博愛漁港（友利地区）	友利 605-21	2005	公衆トイレ
旧下地町	川満漁港	川満地先	1994	船揚場
	棚根漁港	棚根地先	1970	船揚場
旧上野村	博愛漁港（宮国地区）	宮国 904-1	1994	休憩施設
旧伊良部町	佐良浜漁港巻揚施設	佐良浜漁港内	1981	巻揚施設
	サンマリナーターミナル	池間添 248-36	2005	ターミナル



### 第3章 公共施設の現状と分析

老朽化状況は、平良港漲水地区、保良漁港、棚根漁港、佐良浜漁港巻揚施設がかなり古い状況にあります。老朽化比率80%以上（更新検討時期施設：図表内“赤”にて表示）となっています。また、久松漁港、真謝漁港、大神漁港、高野漁港、平良港トゥリバー地区、浦底漁港も老朽化比率60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）となっています。

図表 主な漁港・港湾の老朽化状況（単位：円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	久松漁港	昭和57年度	27,310,000	50	31	16,386,000	60.0
	真謝漁港	昭和56年度	20,031,000	50	32	12,419,000	62.0
	島尻漁港	昭和52年度	24,575,000	50	32	12,419,000	50.5
	大神漁港	昭和50年度	11,797,000	50	38	8,730,000	74.0
	高野漁港	昭和49年度	13,208,119	50	39	10,038,169	76.0
	池間漁港巻揚施設	平成06年度	4,038,000	38	19	—	50.0※1
	狩俣漁港	昭和44年度	616,849,000	50	44	—	88.0※1
	平良港トゥリバー地区	昭和56年度	54,522,014	50	32	33,803,648	62.0
	平良港漲水地区	昭和45年度	561,371,613	50	43	471,552,154	84.0
平良港下崎地区	平成20年度	1,145,711,347	50	5	91,656,905	8.0	
旧城辺町	浦底漁港	昭和56年度	33,516,000	50	32	20,780,000	62.0
	保良漁港	昭和47年度	9,040,858	50	41	7,232,686	80.0
	博愛漁港(友利地区)	平成17年度	—	—	—	—	—※2
旧下地町	川満漁港	平成06年度	19,117,000	50	19	6,882,000	36.0
	棚根漁港	昭和45年度	1,135,849	50	43	954,111	84.0
旧上野村	博愛漁港(宮国地区)	平成06年度	—	—	—	—	—※2
旧伊良部町	佐良浜漁港巻揚施設	昭和56年度	1	38	32	1	84.2※1
	サンマリナーミナル	平成17年度	52,271,000	50	8	7,318,000	14.0

※1 池間漁港巻揚施設・狩俣漁港・佐良浜漁港巻揚施設の老朽化比率は、金額での算出が出来なかったため、年数で算出しています。

※2 博愛漁港(友利・宮国)は、金額・耐用年数不明のため、老朽化比率は算出していません。

## 第4章 地域別の現状と分析

### 1. 旧平良市

#### (1) 地域の概要・特性

旧平良市は、宮古島の北部に位置し、池間島、大神島を有する旧平良市域（面積6,495ha）で構成されています。主な都市施設として、宮古空港、平良港があり、圏域内外を結ぶ交通の要所となっています。

平良港周辺の旧市街地には、「仲宗根豊見親の墓」「人頭税石」「ドイツ皇帝博愛記念碑」などの史跡があります。

また、幻の大陸と呼ばれる国内最大級のサンゴ礁「八重干瀬」や池間島中央部に位置する「池間湿原」などの優れた自然資源にも恵まれています。

#### (2) 人口

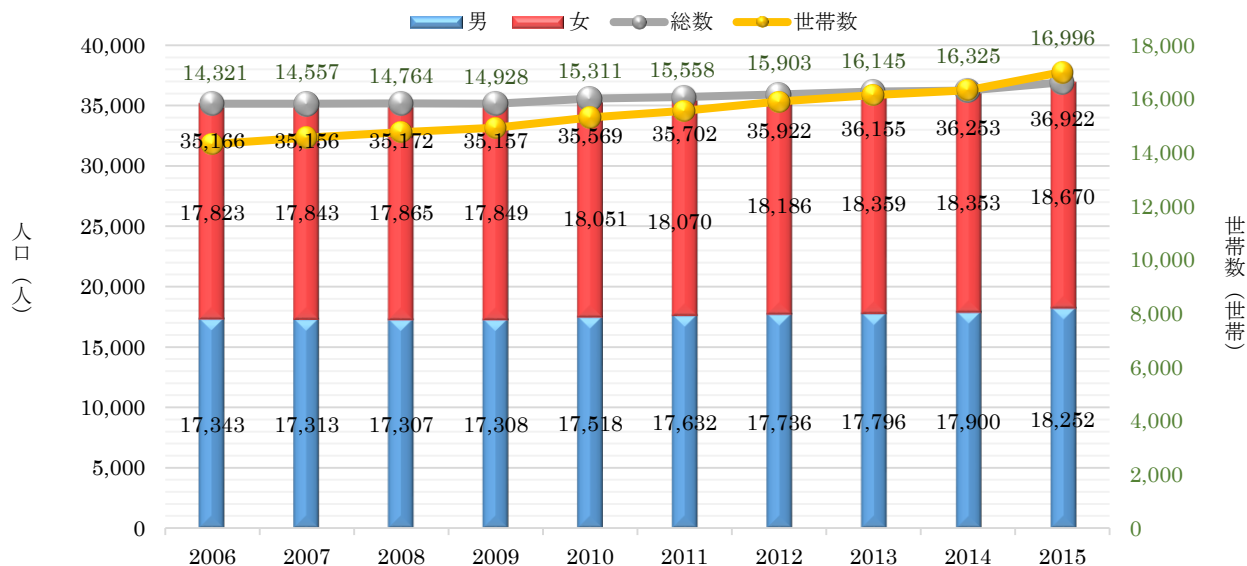
##### ①総人口の推移

旧平良市の人口は、2015年（平成27年）時点で、36,922人と市全体の約67.7%と最も多い地区です。2011年（平成23年）から2015年（平成27年）の5年間で人口総数は、1,220人増加しています。宮古島市で最も人口が増加している地区でもあります。

図表 過去10年間の人口の推移（単位：人・世帯）

	総数	男	女	世帯数
2006年（平成18年）3月末	35,166	17,343	17,823	14,321
2007年（平成19年）3月末	35,156	17,313	17,843	14,557
2008年（平成20年）3月末	35,172	17,307	17,865	14,764
2009年（平成21年）3月末	35,157	17,308	17,849	14,928
2010年（平成22年）3月末	35,569	17,518	18,051	15,311
2011年（平成23年）3月末	35,702	17,632	18,070	15,558
2012年（平成24年）3月末	35,922	17,736	18,186	15,903
2013年（平成25年）3月末	36,155	17,796	18,359	16,145
2014年（平成26年）3月末	36,253	17,900	18,353	16,325
2015年（平成27年）10月末	36,922	18,252	18,670	16,996

資料：「行政区別住民登録人口集計表」を基に作成（宮古島市）



②5 歳階級別人口

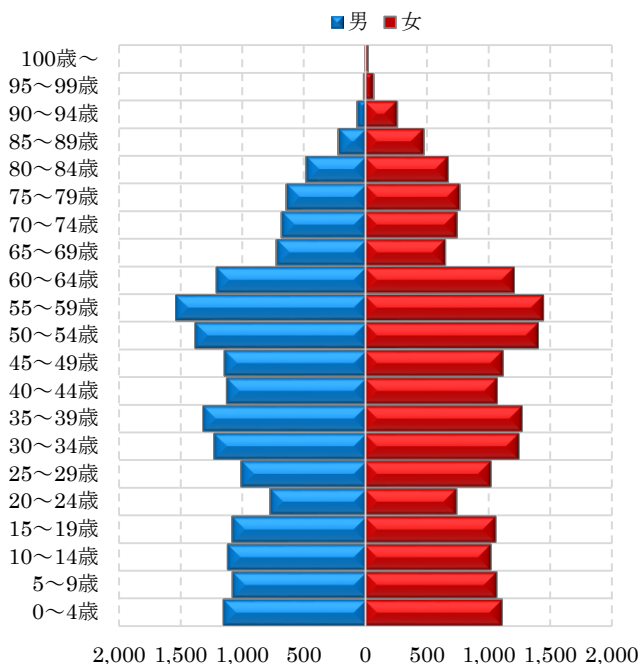
- ・5歳階級別では、2015年（平成27年）で男女共に55～59歳の人口が最も多い状況です。
- ・2011年（平成23年）から2015年（平成27年）の5年間で生産年齢人口が減少し、年少人口と老年人口が増加しています。
- ・コーホート分析では、25～39歳の各年齢層・50～59歳の各年齢層・70～74歳の年齢層が増加、他の年齢層は減少しています。

図表 5歳階級別男女別人口（単位：人）

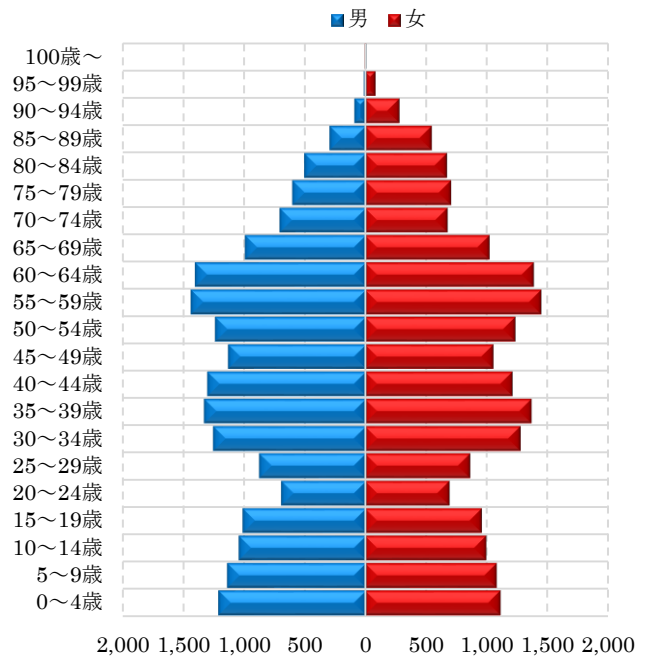
	(H23.12 末時点)			(H27.10 末時点)		
	男	女	総数	男	女	総数
0～4歳	1,151	1,107	2,258	1,206	1,110	2,316
5～9歳	1,078	1,062	2,140	1,135	1,079	2,214
10～14歳	1,118	1,016	2,134	1,040	995	2,035
15～19歳	1,081	1,055	2,136	1,009	959	1,968
20～24歳	775	738	1,513	695	693	1,388
25～29歳	1,009	1,015	2,024	874	862	1,736
30～34歳	1,225	1,241	2,466	1,250	1,275	2,525
35～39歳	1,315	1,268	2,583	1,324	1,365	2,689
40～44歳	1,124	1,067	2,191	1,297	1,209	2,506
45～49歳	1,143	1,114	2,257	1,128	1,053	2,181
50～54歳	1,379	1,400	2,779	1,232	1,232	2,464
55～59歳	1,534	1,441	2,975	1,432	1,444	2,876
60～64歳	1,208	1,207	2,415	1,396	1,382	2,778
65～69歳	723	647	1,370	991	1,021	2,012
70～74歳	680	744	1,424	709	678	1,387
75～79歳	642	764	1,406	604	706	1,310
80～84歳	483	671	1,154	506	673	1,179
85～89歳	220	474	694	302	549	851
90～94歳	68	258	326	98	284	382
95～99歳	14	64	78	21	90	111
100歳～	2	20	22	3	11	14
総数	17,972	18,373	36,345	18,252	18,670	36,922

資料：「住民記録 年齢別人口集計表」を基に作成

図表 平成23年5歳階級別男女別人口（単位：人）



図表 平成27年5歳階級別男女別人口（単位：人）



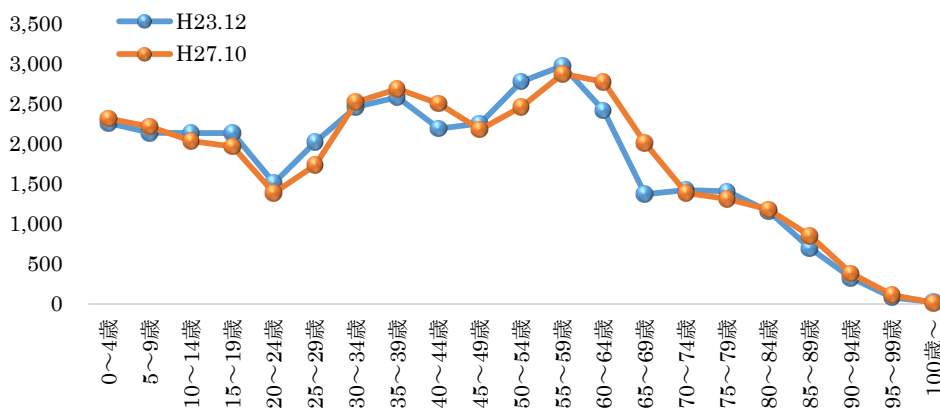
## 第4章 地域別の現状と分析

図表 5 歳階級別人口推移 (単位: 人)

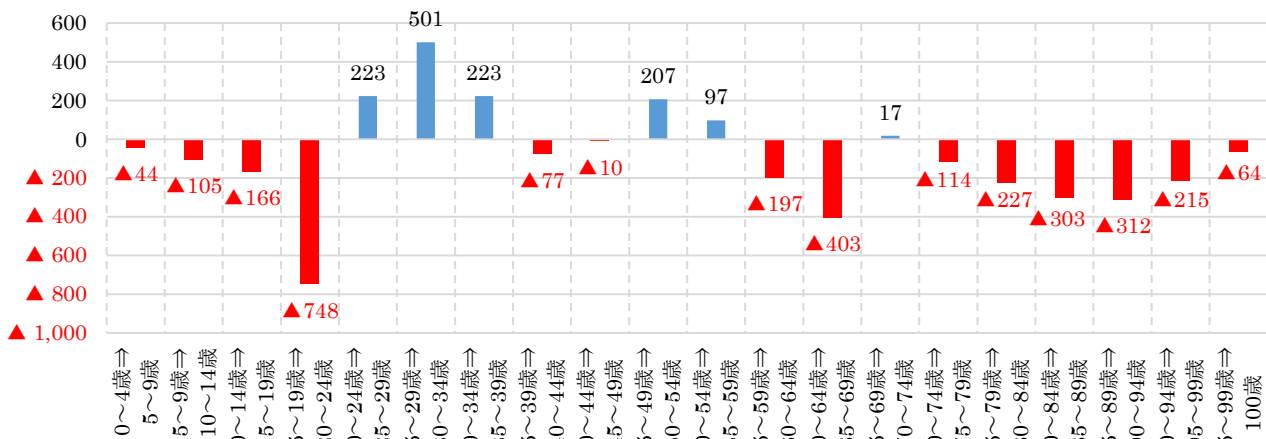
	H23. 12	H27. 10	コホート 増減	3階級 増減
0～4歳	2,258	2,316		33
5～9歳	2,140	2,214	▲44	
10～14歳	2,134	2,035	▲105	
15～19歳	2,136	1,968	▲166	
20～24歳	1,513	1,388	▲748	▲228
25～29歳	2,024	1,736	223	
30～34歳	2,466	2,525	501	
35～39歳	2,583	2,689	223	
40～44歳	2,191	2,506	▲77	
45～49歳	2,257	2,181	▲10	
50～54歳	2,779	2,464	207	
55～59歳	2,975	2,876	97	772
60～64歳	2,415	2,778	▲197	
65～69歳	1,370	2,012	▲403	
70～74歳	1,424	1,387	17	
75～79歳	1,406	1,310	▲114	
80～84歳	1,154	1,179	▲227	
85～89歳	694	851	▲303	
90～94歳	326	382	▲312	
95～99歳	78	111	▲215	
100歳～	22	14	▲64	
総数	36,345	36,922	-	577

資料: 「住民記録 年齢別人口集計表」を基に作成

図表 5 歳階級別人口推移 (単位: 人)



図表 5 歳階級別人口動態 (単位: 人)



(3) 施設の状況

①公共建築物の配置

旧平良市の公共建築物の配置は、図表のとおりです。

図表 公共建築物の配置表

大分類	中分類	施設名
市民文化系施設	文化施設	宮古島市文化ホール (マティダ市民劇場)
社会教育系施設	公民館・コミュニティセンター等	宮古島市中央公民館 富名腰コミュニティセンター 腰原コミュニティセンター 荷川取公民館 下崎地区公民館 久松地区公民館 七原コミュニティセンター 細竹公民館(宮古島市学習等共用施設) 西原地区公民館 池間島離島振興総合センター 大神島離島振興コミュニティセンター
	図書館・博物館	宮古島市立図書館 宮古島市立図書館北分館 宮古島市総合博物館
スポーツ系施設	スポーツ施設	宮古島市総合体育館 宮古島市陸上競技場 宮古島市民球場 平良多目的屋内運動場 平良多目的前福運動場
産業系施設	産業施設	公設市場 広域情報センター 平良緑化育苗センター 宮古島市海上の道・八重干瀬センター 池間漁港製氷冷蔵施設 海業センター
	観光施設	市街地型エコハウス 砂山トイレ及びシャワー室 宮古島市体験工芸村 池間大橋 狩俣側トイレ・水飲み場 宮古島海中公園 エコトイレ 池間大橋 池間側トイレ・水飲み場
学校教育系施設	小学校	平良第一小学校 南小学校 北小学校 東小学校 久松小学校 鏡原小学校 宮原小学校 西辺小学校 宮島小学校 狩俣小学校 池間小学校
	中学校	平良中学校 北中学校 久松中学校 鏡原中学校 西辺中学校 狩俣中学校
	その他教育施設	宮古島市立平良学校給食共同調理場
子育て支援施設	保育所	馬場保育所 北保育所 宮古島市立東保育所
	幼稚園	平一幼稚園

## 第4章 地域別の現状と分析

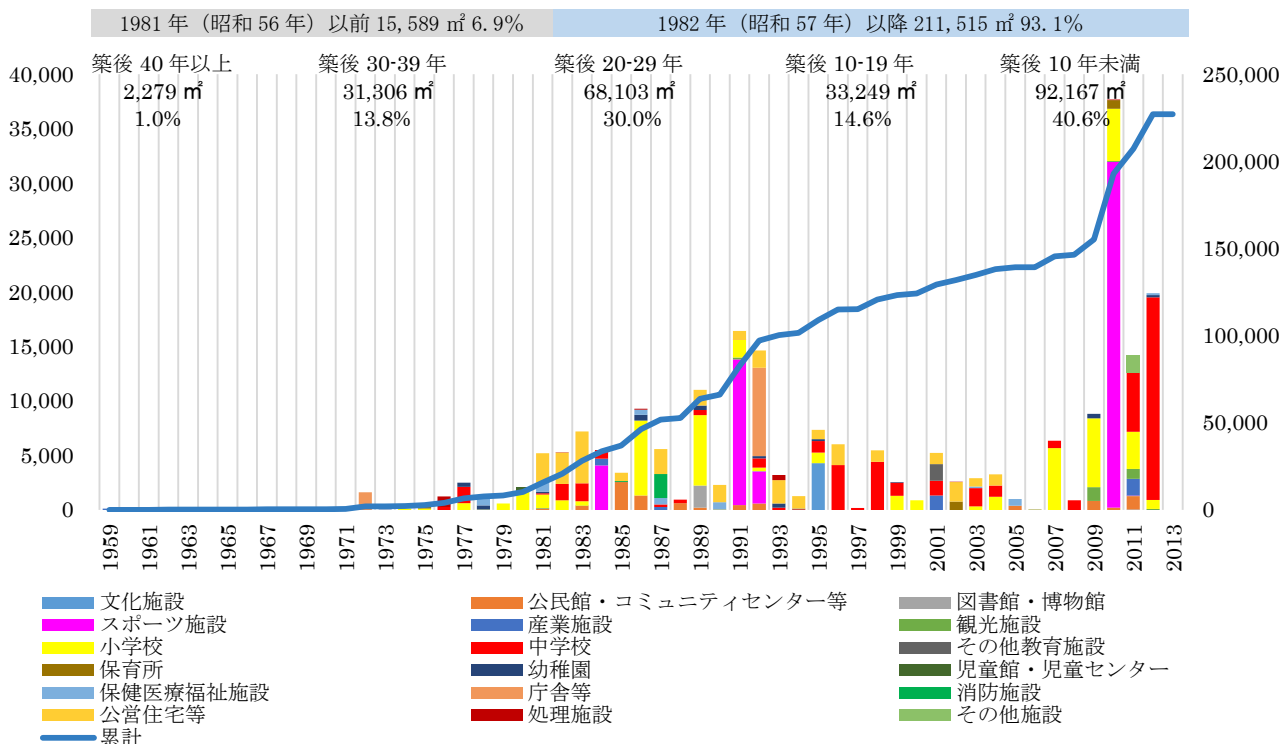
大分類	中分類	施設名
		南幼稚園 北幼稚園 東幼稚園 久松幼稚園 鏡原幼稚園 宮原幼稚園 西辺幼稚園 宮島幼稚園 狩俣幼稚園 池間幼稚園
	児童館・児童センター	平良児童センター
保健医療福祉施設	保健医療福祉施設	宮古島市休日夜間診療所 平良保健センター 勤労青少年ホーム 働く女性の家 西里福祉交流センター(平良地区地域密着型事業所) 旧宮古島市休日夜間診療所 平良老人福祉センター 精神障害者地域生活支援センター(ふれあいプラザ)
行政系施設	庁舎等	市役所庁舎(平良庁舎) 市役所庁舎(平良第二庁舎)
	消防施設	消防本部署庁舎 宮古島市消防本部訓練棟 池間消防詰所 大神消防用ポンプ小屋
公営住宅等	公営住宅等	平良馬場市営住宅 平良荷川取市営住宅 平良北市営住宅 平良上原市営住宅 平良松原市営住宅 平良鏡原市営住宅 平良宮原市営住宅 平良西原市営住宅 平良島尻市営住宅 平良狩俣第2市営住宅 平良狩俣市営住宅
その他・処理施設等	処理施設	クリーンセンター 狩俣処分場浸出水処理施設 狩俣処分場最終処分場
	その他施設	宮古島市斎苑

②築年別の施設状況

公共建築物の総面積は、約 227,105 m<sup>2</sup>と市全体の約 48.1%を占めています。また、施設数は 95 施設と宮古島市で最も多い施設数となっています。

旧耐震基準以前に建築された施設は約 6.9%となっていますが、築後 20 年以上の施設は約 44.2%となっています。地域住民 1 人あたりの公共建築物の床面積は約 6.2 m<sup>2</sup>となっています。

図表 公共建築物の整備状況



資料：固定資産台帳

図表 分類別施設整備割合

2013年度までに整備された公共建築物の総面積		227,105 (m <sup>2</sup> )
新耐震基準前の建設年の施設 (1981年度以前の建築)	延床面積	15,589 (m <sup>2</sup> )
	割合	6.9 (%)
建設から 20年以上の施設 (1993年度以前の建築)	延床面積	100,428 (m <sup>2</sup> )
	割合	44.2 (%)
地域人口		36,922 (人)
人口 1人あたりの公共建築物の床面積		6.2 (m <sup>2</sup> /人)

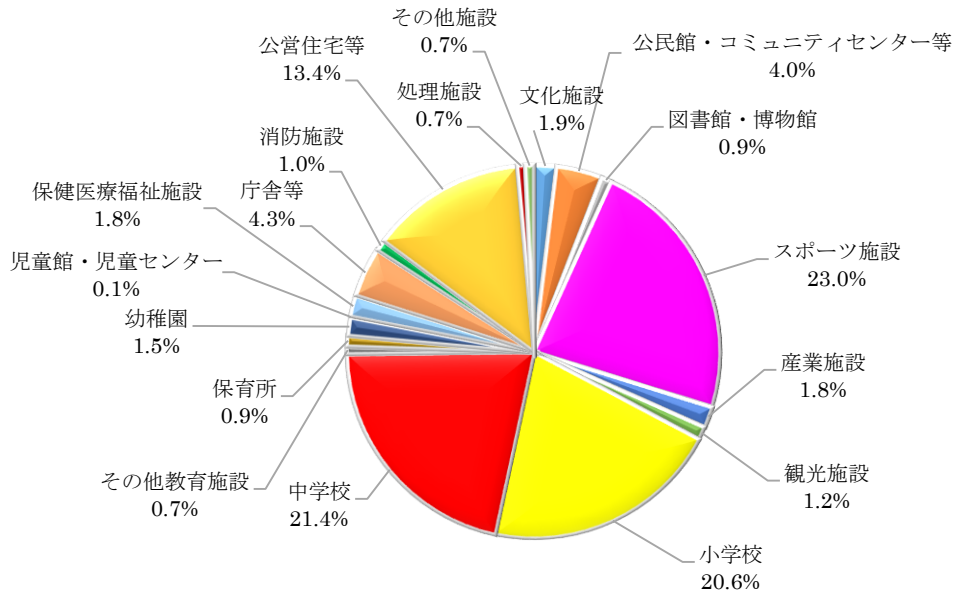
項目	総面積	割合
築後 40年以上	2,279	1.0%
築後 30-39年	31,306	13.8%
築後 20-29年	68,103	30.0%
築後 10-19年	33,249	14.6%
築後 10年未満	92,167	40.6%
合計	227,105	100.0%

※面積は項目毎に小数点以下第 1 位を四捨五入した数値であり、合計が内訳端数の関係で合わない部分もある。  
 ※割合は項目毎に小数点以下第 2 位を四捨五入した数値であり、合計が 100%にはならない部分もある。

③施設用途割合

スポーツ系施設が約23.0%と最も大きく、以下、学校教育系施設（中学校）が約21.4%、学校教育系施設（小学校）が約20.6%となっています。機能別で見ると、学校教育系施設が全体の約4割強と最も大きくなります。

図表 施設用途別割合





2. 旧城辺町

(1) 地域の概要・特性

旧城辺町は、宮古島の南東部に位置し、旧城辺町域（面積 5,760ha）で構成されています。平良地域と城辺地域をつなぐ主要地方道平良城辺線があります。

日本百景のひとつに数えられる東平安名崎は、本市を代表する景勝地として多くの観光客が訪れています。また、高腰城跡などの史跡も点在しています

さらに、地下ダム関連施設・太陽光・太陽熱発電システム、風力発電システムなど、水資源開発、新エネルギーの実用化が進んでいます。

(2) 人口

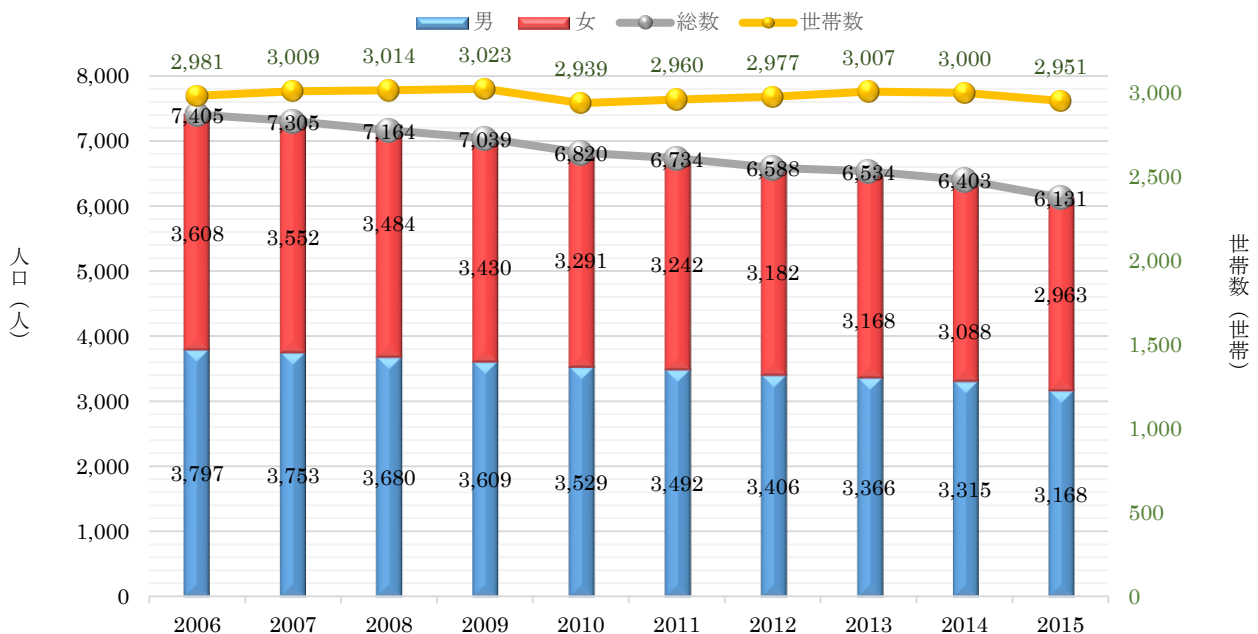
①総人口の推移

旧城辺町の人口は、2015年（平成27年）時点で、6,131人と市全体の約11.2%で旧平良市について多い地区です。2011年（平成23年）から2015年（平成27年）の5年間で人口総数は、603人減少しています。

図表 過去10年間の人口の推移（単位：人・世帯）

	総数	男	女	世帯数
2006年（平成18年）3月末	7,405	3,797	3,608	2,981
2007年（平成19年）3月末	7,305	3,753	3,552	3,009
2008年（平成20年）3月末	7,164	3,680	3,484	3,014
2009年（平成21年）3月末	7,039	3,609	3,430	3,023
2010年（平成22年）3月末	6,820	3,529	3,291	2,939
2011年（平成23年）3月末	6,734	3,492	3,242	2,960
2012年（平成24年）3月末	6,588	3,406	3,182	2,977
2013年（平成25年）3月末	6,534	3,366	3,168	3,007
2014年（平成26年）3月末	6,403	3,315	3,088	3,000
2015年（平成27年）10月末	6,131	3,168	2,963	2,951

資料：「行政区別住民登録人口集計表」を基に作成（宮古島市）



②5 歳階級別人口

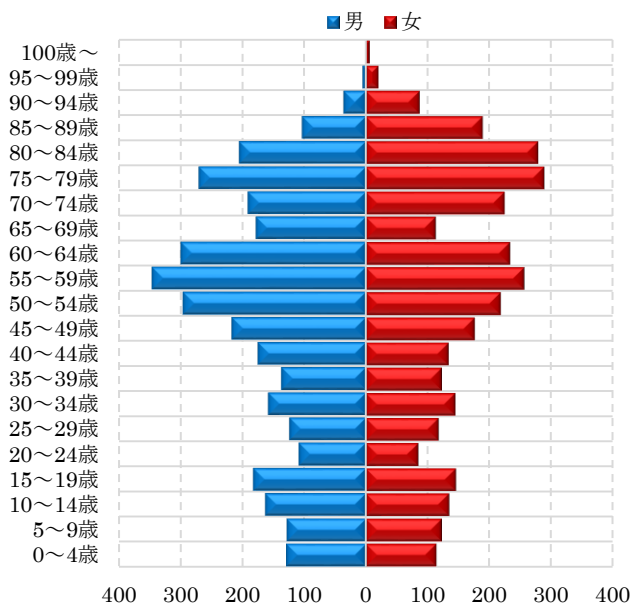
- ・5歳階級別では、2015年（平成27年）で男性は60～64歳、女性は80～84歳の人口が最も多い状況です。
- ・2011年（平成23年）から2015年（平成27年）の5年間で年少人口、生産年齢人口、老年人口のいずれも減少しています。
- ・コーホート分析では、10～14歳の年齢層・50～59歳の各年齢層・70～74歳の年齢層が増加、他の年齢層は減少しています。

図表 5 歳階級別男女別人口

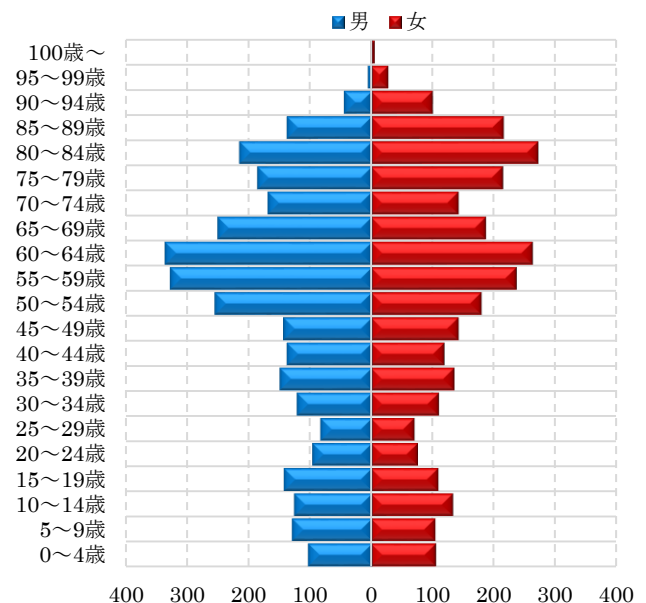
	(H23.12 末時点)			(H27.10 末時点)		
	男	女	総数	男	女	総数
0～4歳	129	114	243	104	106	210
5～9歳	128	123	251	130	105	235
10～14歳	163	135	298	126	134	260
15～19歳	182	146	328	143	110	253
20～24歳	109	85	194	97	77	174
25～29歳	124	118	242	84	71	155
30～34歳	158	145	303	122	111	233
35～39歳	137	123	260	150	136	286
40～44歳	175	134	309	138	120	258
45～49歳	217	176	393	144	143	287
50～54歳	295	218	513	255	180	435
55～59歳	345	256	601	327	237	564
60～64歳	299	233	532	335	263	598
65～69歳	178	113	291	250	187	437
70～74歳	191	224	415	169	143	312
75～79歳	270	288	558	186	215	401
80～84歳	205	278	483	215	272	487
85～89歳	104	189	293	138	216	354
90～94歳	37	87	124	46	101	147
95～99歳	6	21	27	7	29	36
100歳～	0	7	7	2	7	9
総数	3,452	3,213	6,665	3,168	2,963	6,131

資料：「住民記録 年齢別人口集計表」を基に作成

図表 平成23年5歳階級別男女別人口（単位：人）



図表 平成27年5歳階級別男女別人口（単位：人）



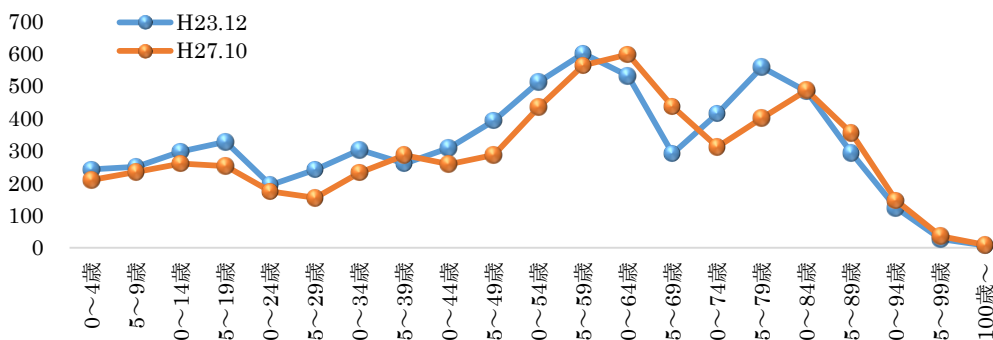
## 第4章 地域別の現状と分析

図表 5 歳階級別人口推移 (単位: 人)

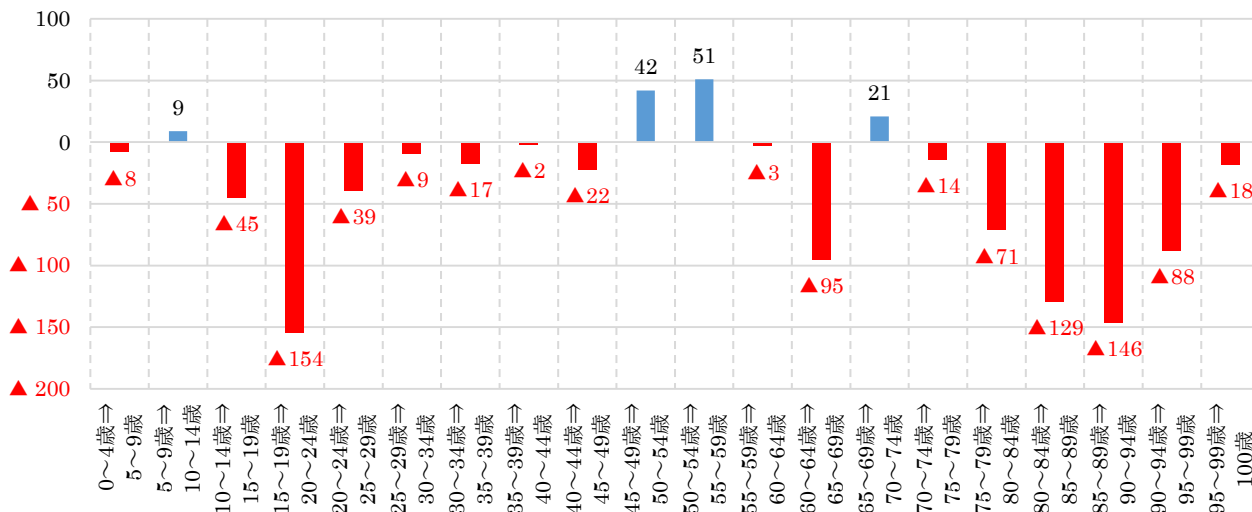
	H23. 12	H27. 10	コホート 増減	3 階級 増減
0～4 歳	243	210		▲87
5～9 歳	251	235	▲8	
10～14 歳	298	260	9	
15～19 歳	328	253	▲45	▲432
20～24 歳	194	174	▲154	
25～29 歳	242	155	▲39	
30～34 歳	303	233	▲9	
35～39 歳	260	286	▲17	
40～44 歳	309	258	▲2	
45～49 歳	393	287	▲22	▲15
50～54 歳	513	435	42	
55～59 歳	601	564	51	
60～64 歳	532	598	▲3	
65～69 歳	291	437	▲95	
70～74 歳	415	312	21	
75～79 歳	558	401	▲14	▲534
80～84 歳	483	487	▲71	
85～89 歳	293	354	▲129	
90～94 歳	124	147	▲146	
95～99 歳	27	36	▲88	
100 歳～	7	9	▲18	
総数	6,665	6,131	-	

資料: 「住民記録 年齢別人口集計表」を基に作成

図表 5 歳階級別人口推移 (単位: 人)



図表 5 歳階級別人口動態 (単位: 人)



(3) 施設の状況

①公共建築物の配置

旧城辺市の公共建築物の配置は、図表のとおりです。

図表 公共建築物の配置表

大分類	中分類	施設名
市民文化系施設	文化施設	—
社会教育系施設	公民館・ コミュニティセンター等	城辺農村環境改善センター(城辺公民館) 西東地区農業活動拠点施設 吉田地区農業活動拠点施設
	図書館・博物館	宮古島市立城辺図書館
スポーツ系施設	スポーツ施設	城辺トレーニングセンター 城辺陸上競技場
産業系施設	産業施設	稚蚕センター 森林空間活用施設 肉用牛センター 畜産品評会場(城辺競技場横倉庫) 育苗センター(城辺) 特産品開発研修センター 多目的福祉施設(旧城辺保健センター) IT産業センター 家畜計量所(倉庫として使用)
	観光施設	宮古島市吉野海岸利便施設 宮古島市保良泉ビーチ施設 宮古島海宝館 地下ダム資料館 メガソーラー展望台 郊外型エコハウス
学校教育系施設	小学校	西城小学校 城辺小学校 福嶺小学校 砂川小学校
	中学校	西城中学校 城辺中学校 福嶺中学校 砂川中学校
	その他教育施設	宮古島市立城辺学校給食共同調理場
子育て支援施設	保育所	西城保育所 砂川保育所 福里保育所
	幼稚園	西城幼稚園 城辺幼稚園 福嶺幼稚園 砂川幼稚園
	児童館・児童センター	—
保健医療福祉施設	保健医療福祉施設	城辺社会福祉センター 宮古島市城辺小規模多機能地域密着型介護事業所きゅーぎ 宮古島市多目的福祉施設 宮古島市福嶺小規模多機能地域密着型介護事業所ぷくんみ
行政系施設	庁舎等	城辺庁舎
	消防施設	城辺消防詰所
公営住宅等	公営住宅等	城辺西城市営住宅 城辺農村型西中市営住宅 城辺西東市営住宅 城辺長北市営住宅 城辺比嘉市営住宅 城辺長中市営住宅 城辺福中市営住宅 城辺福東市営住宅 城辺福北市営住宅 城辺福里市営住宅

第4章 地域別の現状と分析

大分類	中分類	施設名
		城辺福里第2市営住宅 城辺福南市営住宅 城辺仲原市営住宅 城辺福嶺市営住宅 城辺農村型福嶺市営住宅 城辺新城市営住宅 城辺保良市営住宅 城辺農村型下南市営住宅 城辺農村型下北市営住宅 城辺砂川第2市営住宅 城辺砂川市営住宅 城辺友利市営住宅
その他・処理施設等	処理施設	—
	その他施設	—

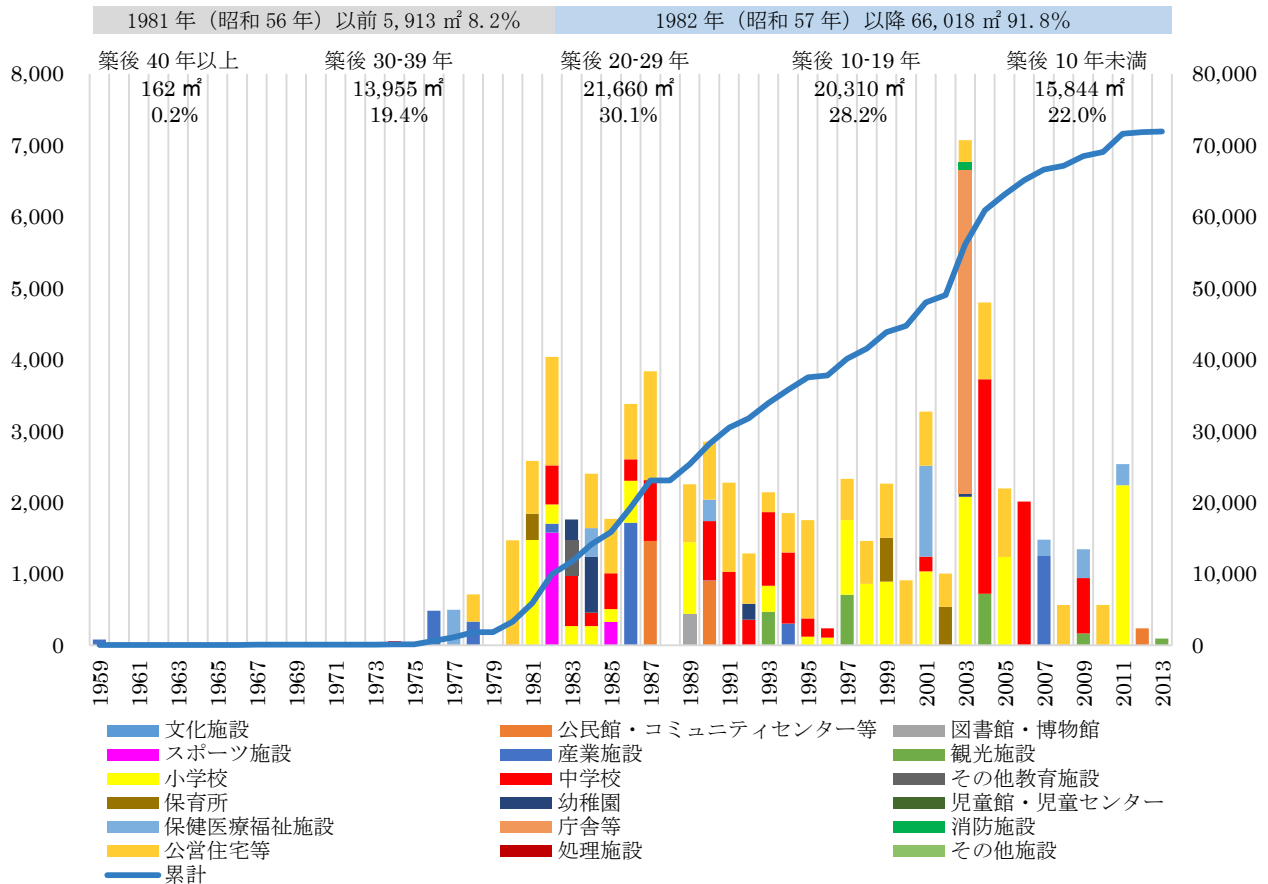
②築年別の施設状況

公共建築物の総面積は、約 71,931 m<sup>2</sup>と市全体の約 15.2%を占めています。また、施設数は 65 施設となっています。

旧耐震基準以前に建築された施設は約 8.2%となっていますが、築後 20 年以上の施設は約 47.2%となっています。

地域住民 1 人あたりの公共施建築物面積は約 11.7 m<sup>2</sup>となっています。

図表 公共建築物の整備状況



出典：固定資産台帳

## 第4章 地域別の現状と分析

図表 分類別施設整備割合

2013年度までに整備された公共建築物の総面積		71,931 (㎡)
新耐震基準前の建設年の施設 (1981年度以前の建築)	延床面積	5,913 (㎡)
	割合	8.2 (%)
建設から20年以上の施設 (1993年度以前の建築)	延床面積	33,924 (㎡)
	割合	47.2 (%)
地域人口		6,131 (人)
人口1人あたりの公共建築物の床面積		11.7 (㎡/人)

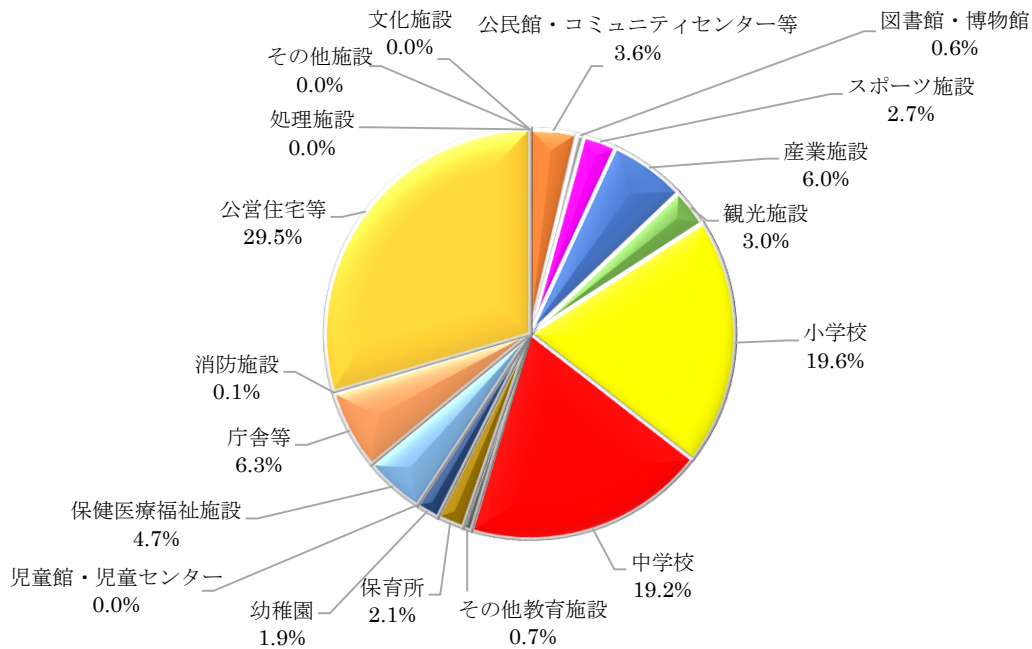
項目	総面積	割合
築後40年以上	162	0.2%
築後30-39年	13,955	19.4%
築後20-29年	21,660	30.1%
築後10-19年	20,310	28.2%
築後10年未満	15,844	22.0%
合計	71,931	100.0%

※面積は項目毎に小数点以下第1位を四捨五入した数値であり、合計が内訳端数の関係で合わない部分もある。  
 ※割合は項目毎に小数点以下第2位を四捨五入した数値であり、合計が100%にはならない部分もある。

### ③施設用途割合

公営住宅等が約29.5%と最も大きく、以下、学校教育系施設（小学校）が約19.6%、学校教育系施設（中学校）が約19.2%となっています。

図表 施設用途別割合



### 3. 旧下地町

#### (1) 地域の概要・特性

旧下地町は、宮古島の南西部に位置し、来間島を有する旧下地町域（面積2,366ha）で構成されています。与那覇前浜から与那覇湾にかけての白い砂浜や、東岸沿いに延びる変化に富んだ地形など、美しい自然環境を形成しています。

#### (2) 人口

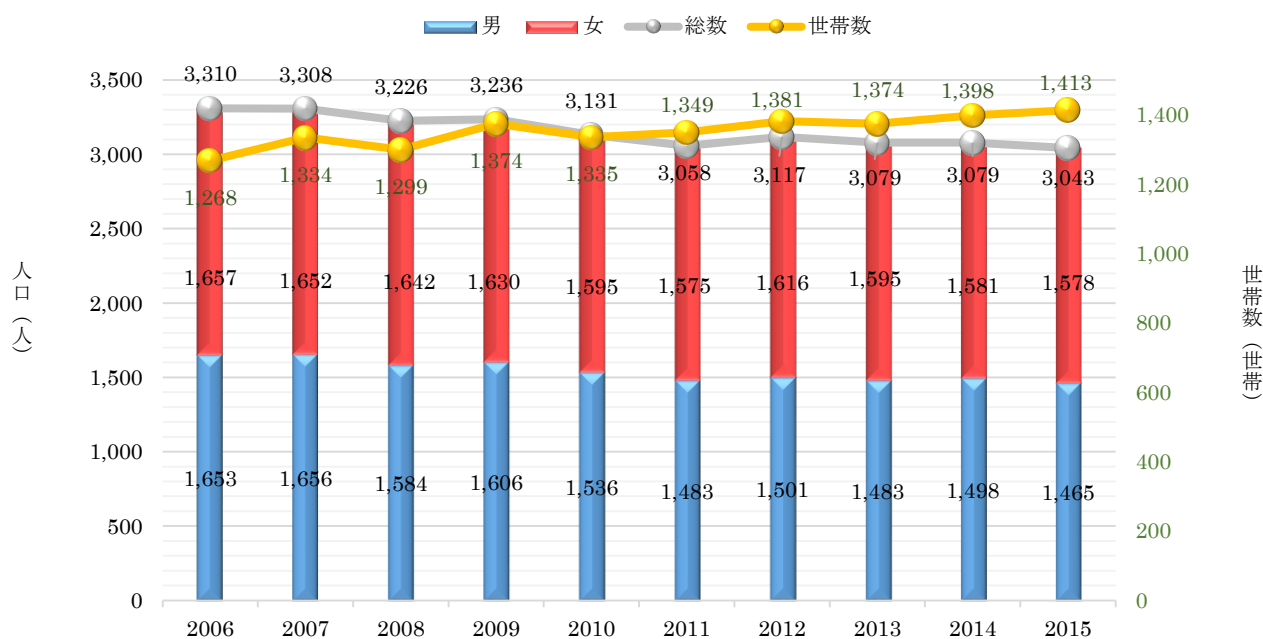
##### ① 総人口の推移

旧下地町の人口は、2015年（平成27年）時点で、3,043人と市全体の約5.6%と市のなかでも少ない地区です。2011年（平成23年）から2015年（平成27年）の5年間で人口総数は、15人減少しています。

図表 過去10年間の人口の推移（単位：人・世帯）

	総数	男	女	世帯数
2006年（平成18年）3月末	3,310	1,653	1,657	1,268
2007年（平成19年）3月末	3,308	1,656	1,652	1,334
2008年（平成20年）3月末	3,226	1,584	1,642	1,299
2009年（平成21年）3月末	3,236	1,606	1,630	1,374
2010年（平成22年）3月末	3,131	1,536	1,595	1,335
2011年（平成23年）3月末	3,058	1,483	1,575	1,349
2012年（平成24年）3月末	3,117	1,501	1,616	1,381
2013年（平成25年）3月末	3,079	1,483	1,595	1,374
2014年（平成26年）3月末	3,079	1,498	1,581	1,398
2015年（平成27年）10月末	3,043	1,465	1,578	1,413

資料：「行政区別住民登録人口集計表」を基に作成（宮古島市）



②5 歳階級別人口

- ・5歳階級別では、2015年（平成27年）で男女共に55～59歳の人口が最も多い状況です。
- ・2011年（平成23年）から2015年（平成27年）の5年間で年少人口と生産年齢人口が減少し、老年人口が増加しています。
- ・コーホート分析では、10～14歳の年齢層・30～34歳の年齢層・40～44歳の年齢層・50～59歳の各年齢層・70～79歳の各年齢層が増加、他の年齢層は減少しています。

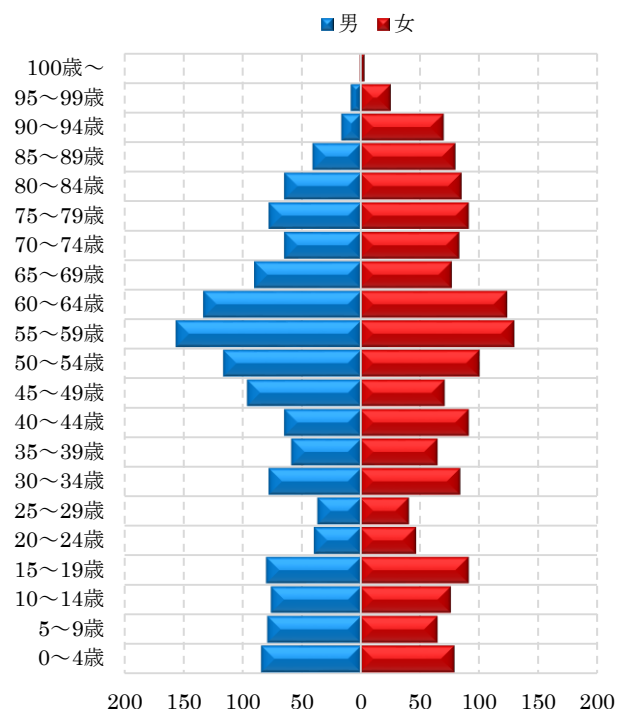
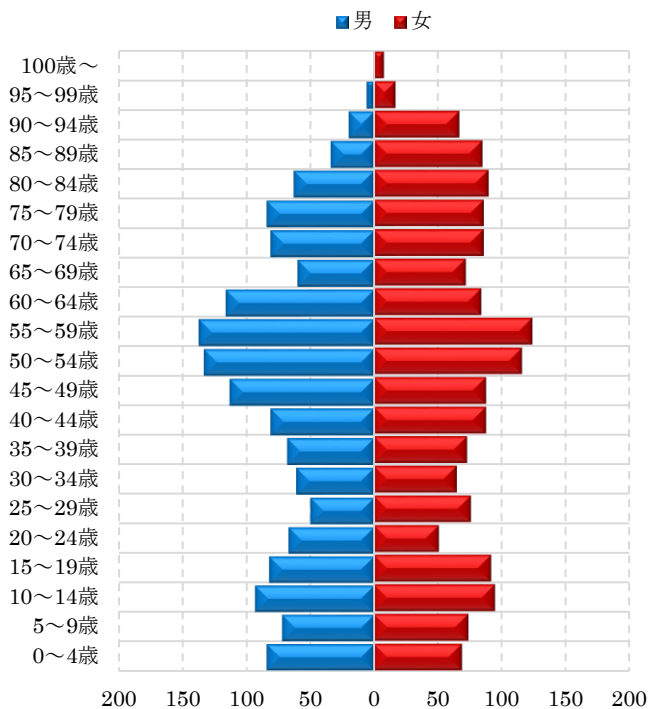
図表 5歳階級別男女別人口

	(H23. 12 末時点)			(H27. 10 末時点)		
	男	女	総数	男	女	総数
0～4歳	84	69	153	84	79	163
5～9歳	72	74	146	79	65	144
10～14歳	93	95	188	76	76	152
15～19歳	82	92	174	80	91	171
20～24歳	67	51	118	40	47	87
25～29歳	50	76	126	37	41	78
30～34歳	61	65	126	78	84	162
35～39歳	68	73	141	59	65	124
40～44歳	81	88	169	65	91	156
45～49歳	113	88	201	96	71	167
50～54歳	133	116	249	116	100	216
55～59歳	137	124	261	156	129	285
60～64歳	116	84	200	133	123	256
65～69歳	60	72	132	90	77	167
70～74歳	81	86	167	65	83	148
75～79歳	84	86	170	78	91	169
80～84歳	63	90	153	65	85	150
85～89歳	34	85	119	41	80	121
90～94歳	20	67	87	17	70	87
95～99歳	6	17	23	9	26	35
100歳～	0	8	8	1	4	5
総数	1,505	1,606	3,111	1,465	1,578	3,043

資料：「住民記録 年齢別人口集計表」を基に作成

図表 平成23年5歳階級別男女別人口（単位：人）

図表 平成27年5歳階級別男女別人口（単位：人）





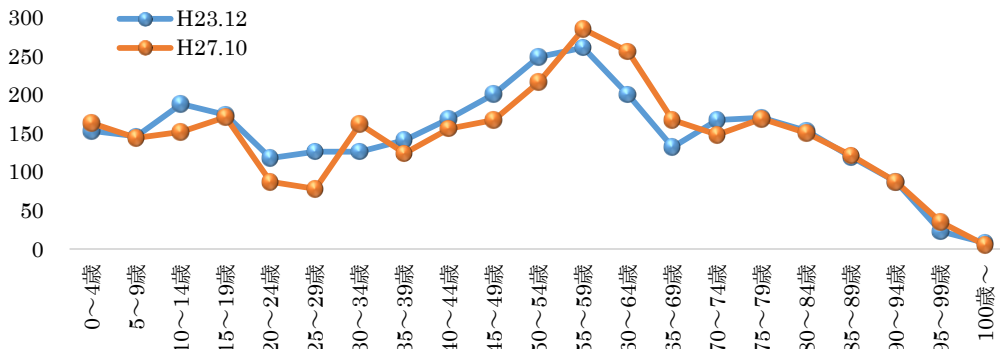
## 第4章 地域別の現状と分析

図表 5 歳階級別人口推移 (単位: 人)

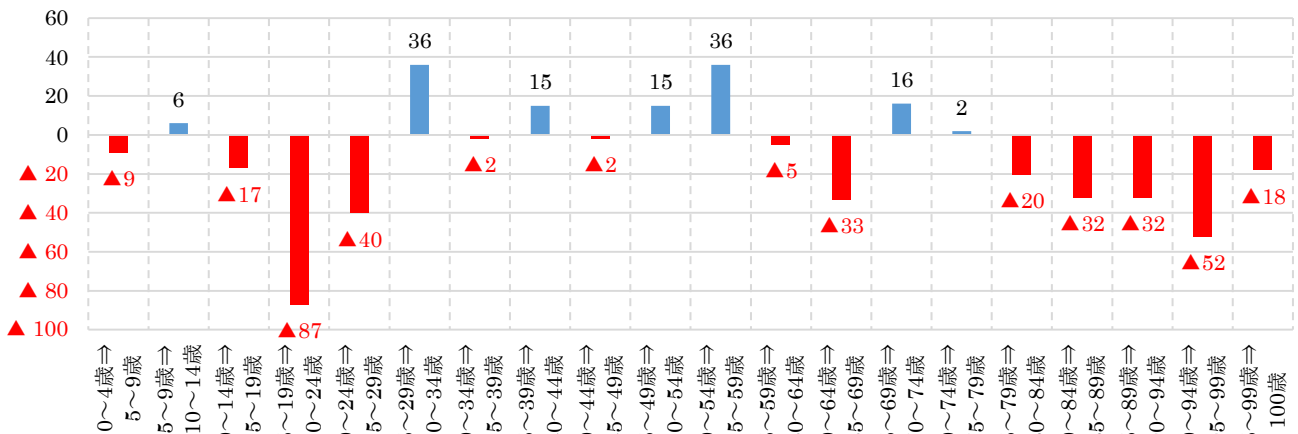
	H23. 12	H27. 10	コーホート 増減	3 階級 増減
0～4 歳	153	163		▲28
5～9 歳	146	144	▲9	
10～14 歳	188	152	6	
15～19 歳	174	171	▲17	▲63
20～24 歳	118	87	▲87	
25～29 歳	126	78	▲40	
30～34 歳	126	162	36	
35～39 歳	141	124	▲2	
40～44 歳	169	156	15	
45～49 歳	201	167	▲2	
50～54 歳	249	216	15	23
55～59 歳	261	285	36	
60～64 歳	200	256	▲5	
65～69 歳	132	167	▲33	
70～74 歳	167	148	16	
75～79 歳	170	169	2	
80～84 歳	153	150	▲20	
85～89 歳	119	121	▲32	
90～94 歳	87	87	▲32	
95～99 歳	23	35	▲52	
100 歳～	8	5	▲18	
総数	3,111	3,043	-	▲68

資料: 「住民記録 年齢別人口集計表」を基に作成

図表 5 歳階級別人口推移 (単位: 人)



図表 5 歳階級別人口動態 (単位: 人)



## 第4章 地域別の現状と分析

### (3) 施設の状況

#### ①公共建築物の配置

旧下地町の公共建築物の配置は、図表のとおりです。

図表 公共建築物の配置表

大分類	中分類	施設名
市民文化系施設	文化施設	—
社会教育系施設	公民館・コミュニティセンター等	嘉手苺区コミュニティセンター 洲鎌区コミュニティセンター 高千穂区コミュニティセンター 与那覇区コミュニティセンター 下地公民館 来間島離島振興総合センター 下地農村環境改善センター
	図書館・博物館	—
スポーツ系施設	スポーツ施設	下地勤労者体育センター 下地室内運動場
産業系施設	産業施設	下地農畜産物加工施設(アロエ) 下地農村婦人の家(イモ) 宮古島市バイオエタノール製造施設
	観光施設	サニツ浜ふれあい広場 ヤーバル安らぎの森 宮古島市ふれあいの前浜海浜広場 エコアイランド宮古島PR館 来間地区 展望台
学校教育系施設	小学校	下地小学校 来間小学校
	中学校	下地中学校
	その他教育施設	宮古島市立下地学校給食共同調理場
子育て支援施設	保育所	下地保育所
	幼稚園	下地幼稚園
	児童館・児童センター	下地児童館
保健医療福祉施設	保健医療福祉施設	下地老人福祉センター 下地保健福祉センター
行政系施設	庁舎等	下地庁舎
	消防施設	下地消防詰所 消防来間島ポンプ小屋
公営住宅等	公営住宅等	下地入江市営住宅 下地第2入江市営住宅 下地嘉手苺市営住宅 下地第2嘉手苺市営住宅 下地棚根市営住宅 下地第2棚根市営住宅 下地洲鎌市営住宅 下地第3上地市営住宅 下地第2上地市営住宅 下地第4上地市営住宅 下地上地市営住宅 下地第5上地市営住宅 下地高千穂市営住宅 下地川満市営住宅 下地第2高千穂市営住宅 下地与那覇市営住宅 下地皆愛市営住宅 下地第2与那覇市営住宅 下地第2来間市営住宅 下地来間市営住宅
その他・処理施設等	処理施設	川満処分場
	その他施設	—

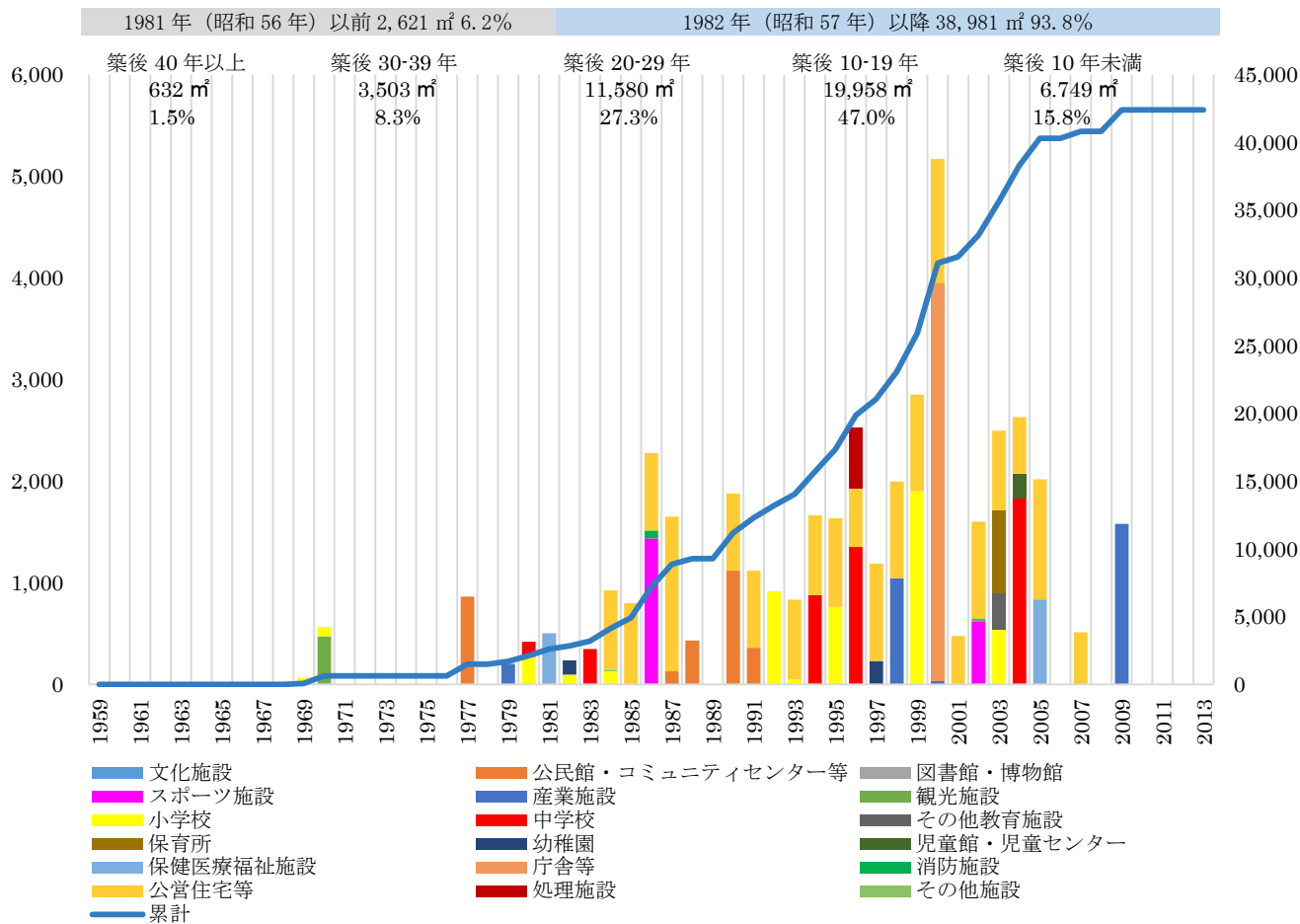
②築年別の施設状況

公共建築物の総面積は、42,421 m<sup>2</sup>と市全体の約9.0%を占めています。また、施設数は50施設となっています。

旧耐震基準以前に建築された施設は約6.2%となっていますが、築後20年以上の施設は約33.1%となっています。

地域住民1人あたりの公共建築物面積は約13.9 m<sup>2</sup>となっています。

図表 公共建築物の整備状況



出典：固定資産台帳

図表 分類別施設整備割合

2013年度までに整備された公共建築物の総面積		42,421 (m <sup>2</sup> )
新耐震基準前の建設年の施設 (1981年度以前の建築)	延床面積	2,621 (m <sup>2</sup> )
	割合	6.2 (%)
建設から20年以上の施設 (1993年度以前の建築)	延床面積	14,049 (m <sup>2</sup> )
	割合	33.1 (%)
地域人口		3,043 (人)
人口1人あたりの公共建築物の床面積		13.9 (m <sup>2</sup> /人)

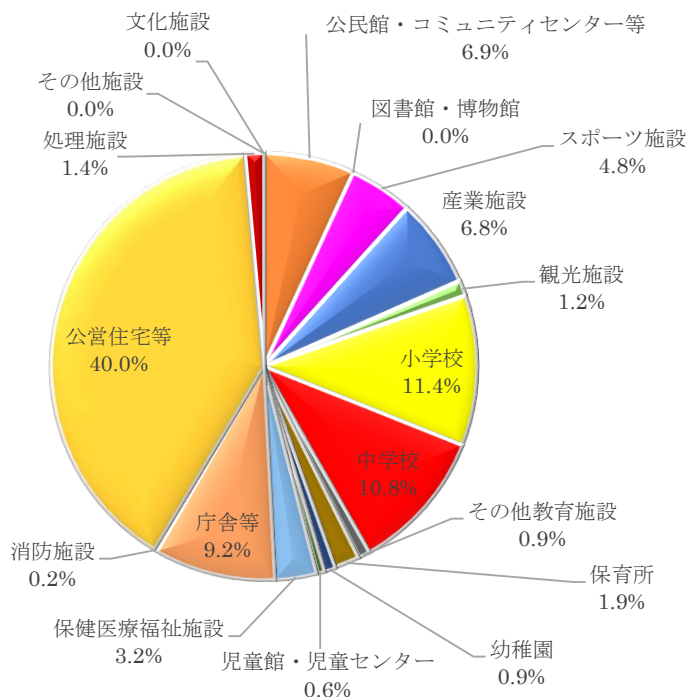
項目	総面積	割合
築後40年以上	632	1.5%
築後30-39年	3,503	8.3%
築後20-29年	11,580	27.3%
築後10-19年	19,958	47.0%
築後10年未満	6,749	15.8%
合計	42,421	100.0%

※面積は項目毎に小数点以下第1位を四捨五入した数値であり、合計が内訳端数の関係で合わない部分もある。  
 ※割合は項目毎に小数点以下第2位を四捨五入した数値であり、合計が100%にはならない部分もある。

③施設用途割合

公営住宅等が約40.0%と最も大きく、以下、学校教育系施設（小学校）が約11.4%、学校教育系施設（中学校）が約10.8%となっています。

図表 施設用途別割合



## 4. 旧上野村

### (1) 地域の概要・特性

旧上野村は、宮古島の南部に位置し、旧上野村域（面積 1,898ha）で構成されています。

南岸地域では、優れた自然環境を活かしたリゾート地域が形成されています。うへのドイツ文化村を中心としたリゾート・レクリエーション空間の充実を図っています。

### (2) 人口

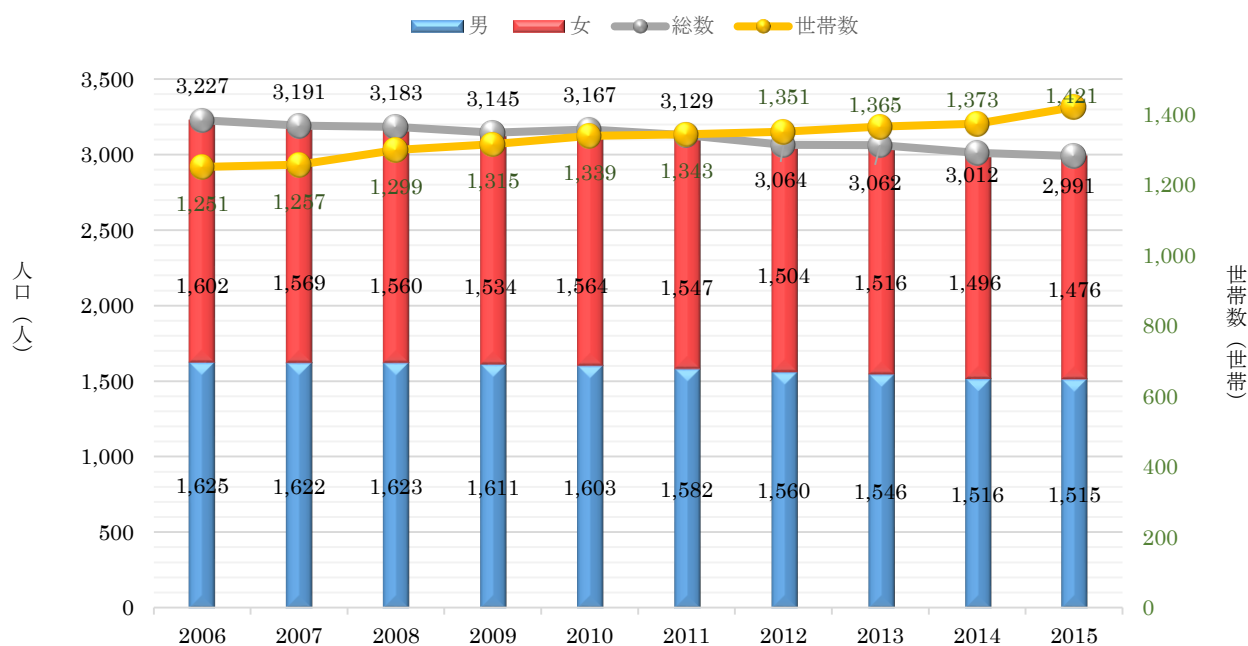
#### ① 総人口の推移

旧上野村の人口は、2015年（平成27年）時点で、2,991人と市全体の約5.5%と宮古島のなかで最も少ない地区です。2011年（平成23年）から2015年（平成27年）の5年間で人口総数は、138人減少しています。

図表 過去10年間の人口の推移（単位：人・世帯）

	総数	男	女	世帯数
2006年（平成18年）3月末	3,227	1,625	1,602	1,251
2007年（平成19年）3月末	3,191	1,622	1,569	1,257
2008年（平成20年）3月末	3,183	1,623	1,560	1,299
2009年（平成21年）3月末	3,145	1,611	1,534	1,315
2010年（平成22年）3月末	3,167	1,603	1,564	1,339
2011年（平成23年）3月末	3,129	1,582	1,547	1,343
2012年（平成24年）3月末	3,064	1,560	1,504	1,351
2013年（平成25年）3月末	3,062	1,546	1,516	1,365
2014年（平成26年）3月末	3,012	1,516	1,496	1,373
2015年（平成27年）10月末	2,991	1,515	1,476	1,421

資料：「行政区別住民登録人口集計表」を基に作成（宮古島市）



②5 歳階級別人口

- ・5歳階級別では、2015年度（平成27年度）で男性は55～59歳、女性は60～64歳の人口が最も多い状況です。
- ・2011年度（平成23年度）から2015年度（平成27年度）の5年間で年少人口と生産年齢人口が減少し、老年人口が増加しています。
- ・コーホート分析では、30～34歳の年齢層・50～64歳の各年齢層が増加、他の年齢層は減少しています。

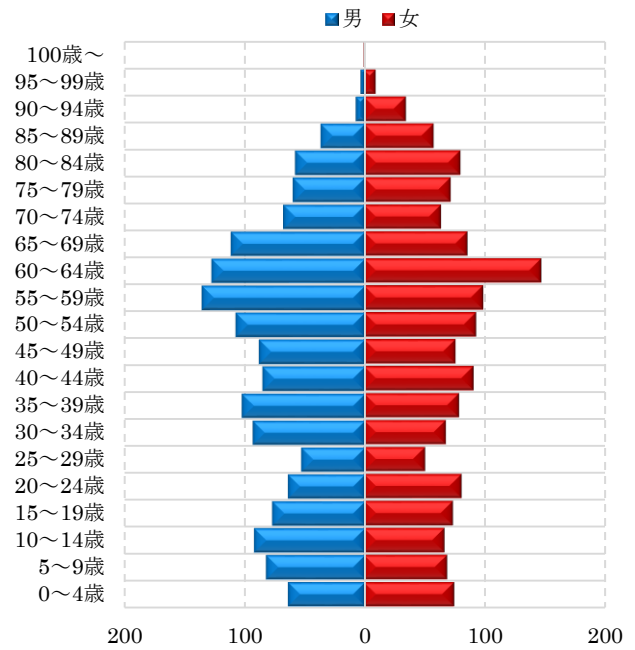
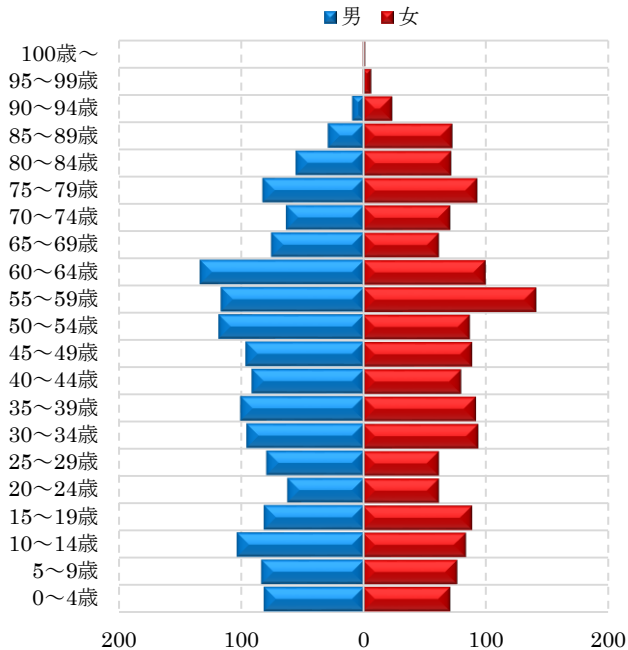
図表 5 歳階級別男女別人口

	(H23.12末時点)			(H27.10末時点)		
	男	女	総数	男	女	総数
0～4歳	82	71	153	64	75	139
5～9歳	84	77	161	82	69	151
10～14歳	104	84	188	92	67	159
15～19歳	82	89	171	77	74	151
20～24歳	63	62	125	64	81	145
25～29歳	80	62	142	53	51	104
30～34歳	96	94	190	93	68	161
35～39歳	101	92	193	102	79	181
40～44歳	92	80	172	85	91	176
45～49歳	97	89	186	88	76	164
50～54歳	119	87	206	107	93	200
55～59歳	117	141	258	135	99	234
60～64歳	134	100	234	127	147	274
65～69歳	76	62	138	111	86	197
70～74歳	64	71	135	68	64	132
75～79歳	83	93	176	60	72	132
80～84歳	56	72	128	58	80	138
85～89歳	30	73	103	37	58	95
90～94歳	10	24	34	8	35	43
95～99歳	1	7	8	4	10	14
100歳～	0	2	2	0	1	1
総数	1,571	1,532	3,103	1,515	1,476	2,991

資料：「住民記録 年齢別人口集計表」を基に作成

図表 平成23年5歳階級別男女別人口（単位：人）

図表 平成27年5歳階級別男女別人口（単位：人）



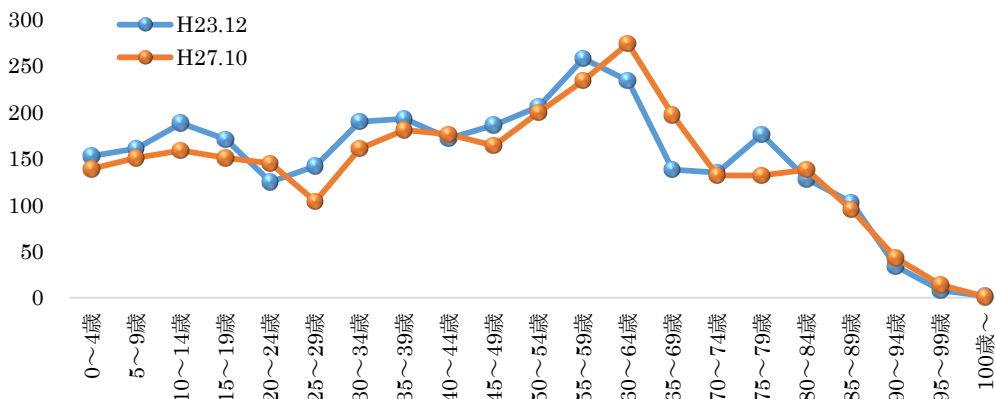
## 第4章 地域別の現状と分析

図表 5 歳階級別人口推移 (単位: 人)

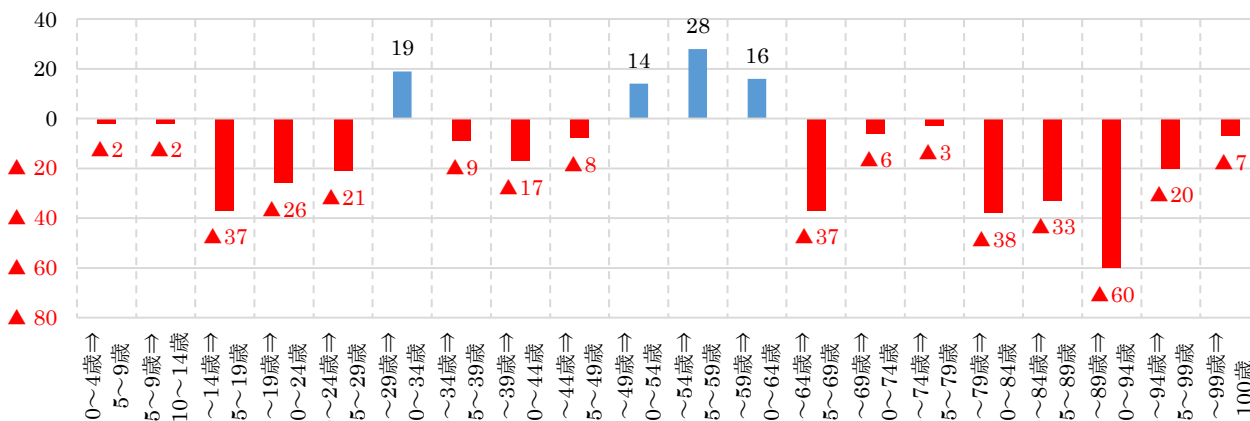
	H23. 12	H27. 10	コホート 増減	3 階級 増減
0～4 歳	153	139		▲53
5～9 歳	161	151	▲2	
10～14 歳	188	159	▲2	
15～19 歳	171	151	▲37	▲87
20～24 歳	125	145	▲26	
25～29 歳	142	104	▲21	
30～34 歳	190	161	19	
35～39 歳	193	181	▲9	
40～44 歳	172	176	▲17	
45～49 歳	186	164	▲8	
50～54 歳	206	200	14	28
55～59 歳	258	234	28	
60～64 歳	234	274	16	
65～69 歳	138	197	▲37	
70～74 歳	135	132	▲6	
75～79 歳	176	132	▲3	
80～84 歳	128	138	▲38	
85～89 歳	103	95	▲33	
90～94 歳	34	43	▲60	
95～99 歳	8	14	▲20	
100 歳～	2	1	▲7	
総数	3,103	2,991	—	▲112

資料: 「住民記録 年齢別人口集計表」を基に作成

図表 5 歳階級別人口推移 (単位: 人)



図表 5 歳階級別人口動態 (単位: 人)



(3) 施設の状況

① 公共建築物の配置

旧上野村の公共建築物の配置は、図表のとおりです。

図表 公共建築物の配置表

大分類	中分類	施設名
市民文化系施設	文化施設	—
社会教育系施設	公民館・ コミュニティセンター等	上野農村環境改善センター(上野公民館)
	図書館・博物館	—
スポーツ系施設	スポーツ施設	上野体育館 上野陸上競技場
産業系施設	産業施設	トロピカルフルーツパーク ツマグロゼミ増殖施設 上野農業資料館 農産物加工施設(マンゴー)
	観光施設	宮古島市伝統工芸品センター うへのドイツ文化村
学校教育系施設	小学校	上野小学校
	中学校	上野中学校
	その他教育施設	宮古島市立上野学校給食共同調理場
子育て支援施設	保育所	上野保育所
	幼稚園	上野幼稚園
	児童館・児童センター	上野児童館
保健医療福祉施設	保健医療福祉施設	上野老人福祉センター 宮古島市下地・上野地域密着型介護事業所たかやま 上野保健センター
行政系施設	庁舎等	上野庁舎
	消防施設	上野出張所(消防)
公営住宅等	公営住宅等	上野宮国市営住宅 上野大嶺市営住宅 上野名嘉山市営住宅 上野博愛市営住宅 上野宮国第2市営住宅 上野第1市営住宅 上野第2市営住宅 上野ガーラバル市営住宅 上野新里第3市営住宅 上野新里第2市営住宅 上野高田第2市営住宅 上野新里市営住宅 上野東青原市営住宅 上野野原市営住宅 上野千代田第2市営住宅 上野豊原市営住宅 上野高田市営住宅 上野千代田市営住宅
その他・処理施設等	処理施設	宮古島市資源リサイクルセンター
	その他施設	—



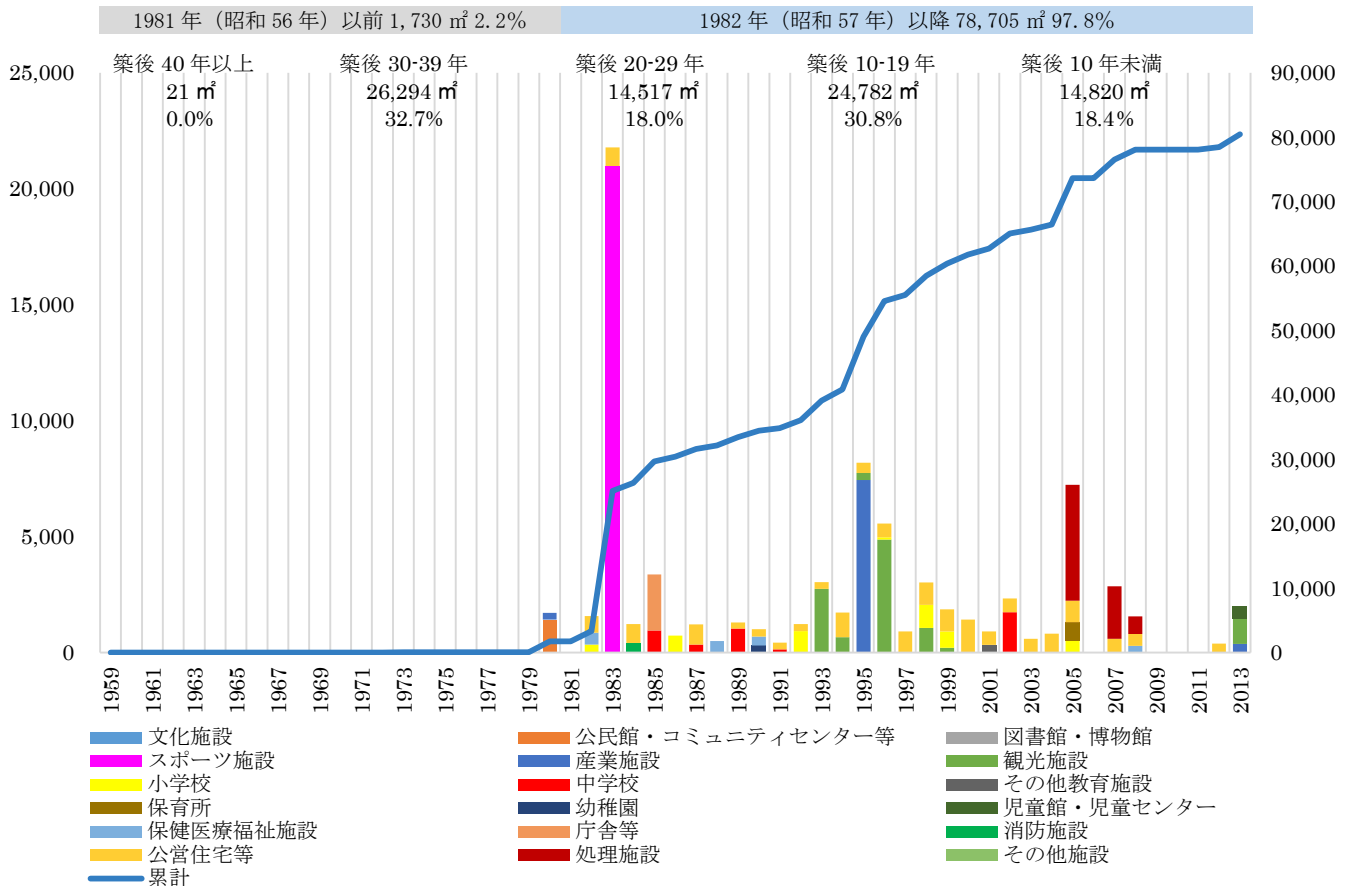
②築年別の施設状況

公共建築物の総面積は、約 80,435 m<sup>2</sup>と市全体の約 17.0%を占めています。また、施設数は 39 施設と なっています。

旧耐震基準以前に建築された施設は約 2.2%となっていますが、築後 20 年以上の施設は約 48.6%と なっています。

地域住民 1 人あたりの公共建築物面積は 26.9 m<sup>2</sup>となっています。

図表 公共建築物の整備状況



出典：固定資産台帳

図表 分類別施設整備割合

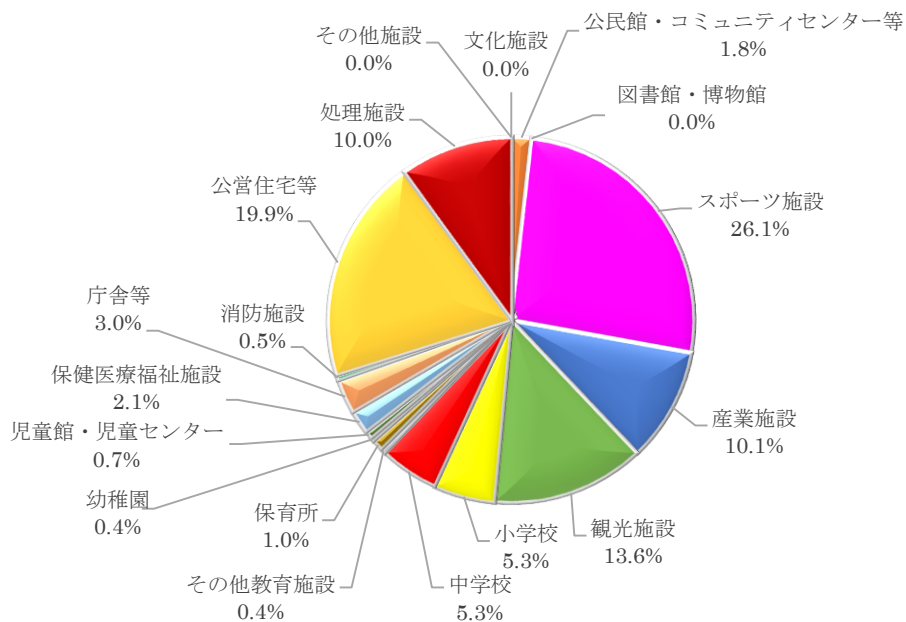
2013 年度までに整備された公共建築物の総面積		80,435 (m <sup>2</sup> )		項目	総面積	割合
新耐震基準前の建設年の施設 (1981 年度以前の建築)	延床面積	1,730 (m <sup>2</sup> )		築後 40 年以上	21	0.0%
	割合	2.2 (%)		築後 30-39 年	26,294	32.7%
建設から 20 年以上の施設 (1993 年度以前の建築)	延床面積	39,108 (m <sup>2</sup> )		築後 20-29 年	14,517	18.0%
	割合	48.6 (%)		築後 10-19 年	24,782	30.8%
地域人口		2,991 (人)		築後 10 年未満	14,820	18.4%
人口 1 人あたりの公共建築物の床面積		26.9 (m <sup>2</sup> /人)		合計	80,435	100.0%

※面積は項目毎に小数点以下第 1 位を四捨五入した数値であり、合計が内訳端数の関係で合わない部分もある。  
 ※割合は項目毎に小数点以下第 2 位を四捨五入した数値であり、合計が 100%にはならない部分もある。

③施設用途割合

スポーツ系施設が約 26.1%と最も大きく、以下、公営住宅等が約 19.9%、産業系施設（観光施設）が約 13.6%となっています。

図表 施設用途別割合



5. 旧伊良部町

(1) 地域の概要・特性

旧伊良部町は、宮古島の北西 4km に位置する伊良部島と下地島からなる旧伊良部町域（面積 3,920ha）で構成されています。

伊良部島は、内陸部が農用地利用され、西に農業集落、東に漁業集落が存在しています。

2015 年（平成 27 年）に宮古島と伊良部島を結ぶ伊良部大橋が開通し、通行無料の橋としては、日本一の長さ（3,540m）となっています。

また、「渡口の浜」や下地島の「通り池」などの優れた海浜景観や「サシバ」に代表される渡り鳥の飛来などの地域固有の自然資源を有しています。

(2) 人口

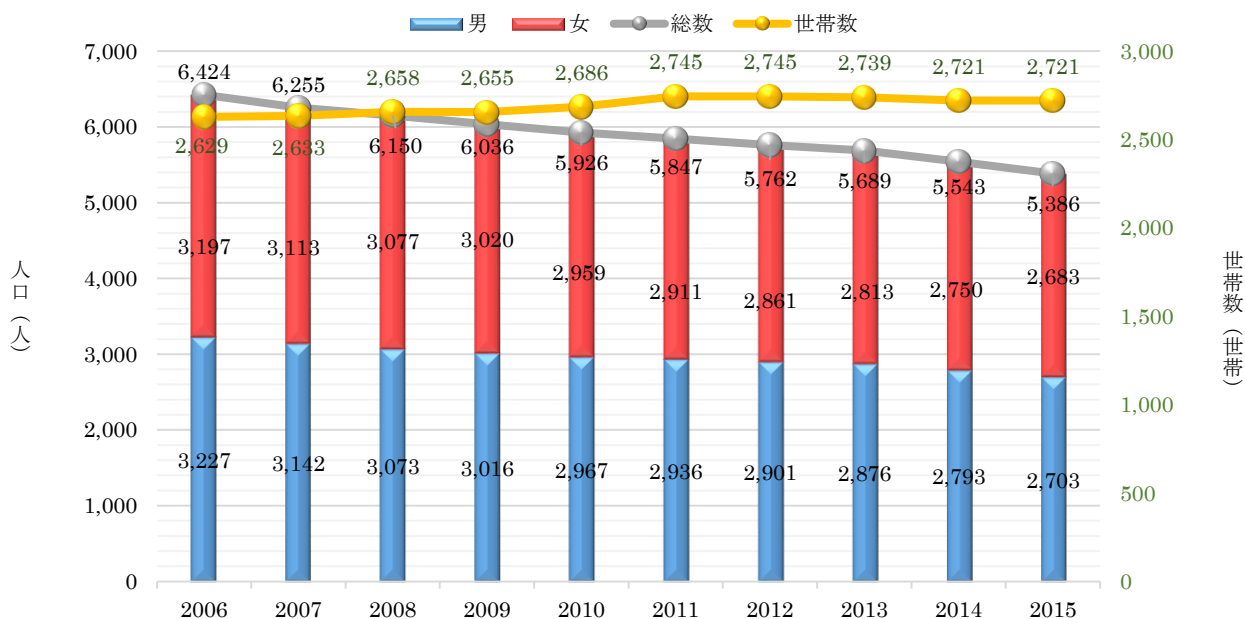
① 総人口の推移

旧伊良部町の人口は、2015 年（平成 27 年）時点で、5,386 人と市全体の 9.9%と少ない地区です。2011 年（平成 23 年）から 2015 年（平成 27 年）の 5 年間で人口総数は、461 人減少しています。

図表 過去 10 年間の人口の推移（単位：人・世帯）

	総数	男	女	世帯数
2006 年（平成 18 年）3 月末	6,424	3,227	3,197	2,629
2007 年（平成 19 年）3 月末	6,255	3,142	3,113	2,633
2008 年（平成 20 年）3 月末	6,150	3,073	3,077	2,658
2009 年（平成 21 年）3 月末	6,036	3,016	3,020	2,655
2010 年（平成 22 年）3 月末	5,926	2,967	2,959	2,686
2011 年（平成 23 年）3 月末	5,847	2,936	2,911	2,745
2012 年（平成 24 年）3 月末	5,762	2,901	2,861	2,745
2013 年（平成 25 年）3 月末	5,689	2,876	2,813	2,739
2014 年（平成 26 年）3 月末	5,543	2,793	2,750	2,721
2015 年（平成 27 年）10 月末	5,386	2,703	2,683	2,721

資料：「行政区別住民登録人口集計表」を基に作成（宮古島市）



②5 歳階級別人口

- ・5歳階級別では、2015年（平成27年）で男性が55～59歳、女性が60～64歳の人口が最も多い状況です。
- ・2011年（平成23年）から2015年（平成27年）の5年間で年少人口と生産年齢人口が減少し、老年人口が増加しています。
- ・コーホート分析では、5～9歳の年齢層・30～39歳の各年齢層・45～59歳の各年齢層・70～74歳の年齢層が増加、他の年齢層は減少しています。

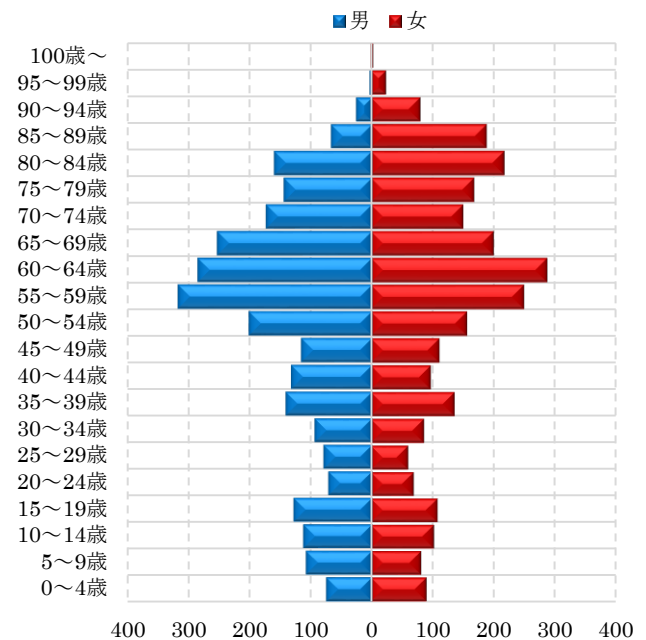
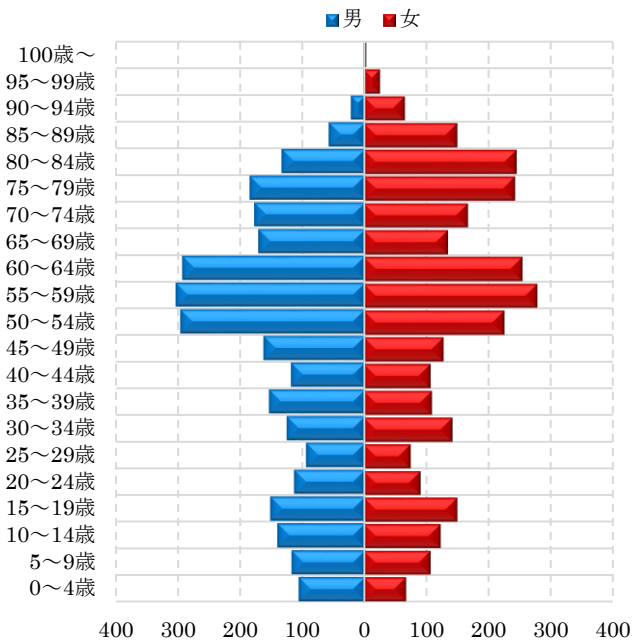
図表 5 歳階級別男女別人口

	(H23.12 末時点)			(H27.10 末時点)		
	男	女	総数	男	女	総数
0～4歳	107	68	175	76	91	167
5～9歳	118	107	225	109	82	191
10～14歳	141	123	264	113	103	216
15～19歳	152	150	302	129	109	238
20～24歳	114	91	205	72	70	142
25～29歳	95	75	170	80	61	141
30～34歳	126	142	268	95	87	182
35～39歳	154	109	263	142	137	279
40～44歳	119	107	226	133	98	231
45～49歳	163	128	291	117	112	229
50～54歳	296	225	521	202	157	359
55～59歳	303	278	581	317	250	567
60～64歳	293	254	547	285	288	573
65～69歳	171	135	306	253	201	454
70～74歳	178	167	345	174	151	325
75～79歳	185	242	427	145	169	314
80～84歳	134	245	379	161	218	379
85～89歳	59	150	209	68	189	257
90～94歳	23	66	89	27	81	108
95～99歳	2	26	28	5	25	30
100歳～	0	4	4	0	4	4
総数	2,933	2,892	5,825	2,703	2,683	5,386

資料：「住民記録 年齢別人口集計表」を基に作成

図表 平成23年5歳階級別男女別人口（単位：人）

図表 平成27年5歳階級別男女別人口（単位：人）



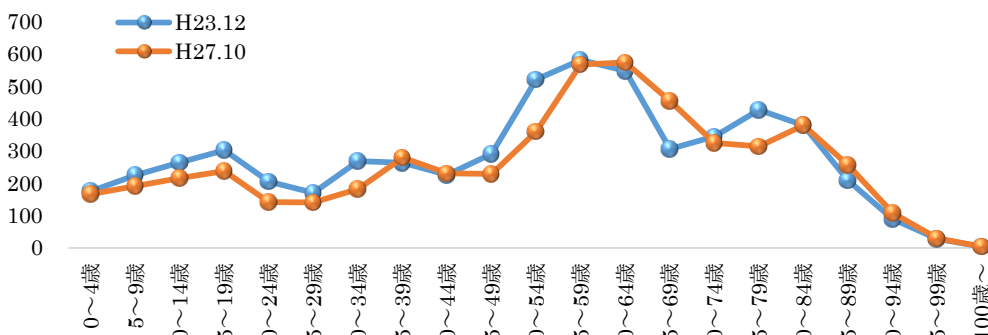
## 第4章 地域別の現状と分析

図表 5 歳階級別人口推移 (単位: 人)

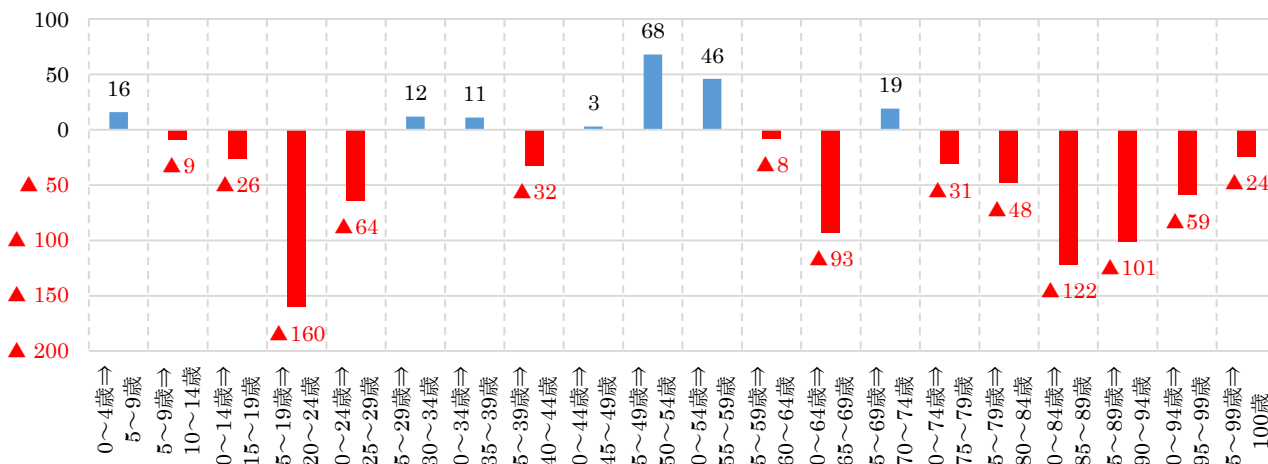
	H23. 12	H27. 10	コホート 増減	3 階級 増減
0～4 歳	175	167		▲90
5～9 歳	225	191	▲16	
10～14 歳	264	216	▲9	
15～19 歳	302	238	▲26	▲433
20～24 歳	205	142	▲160	
25～29 歳	170	141	▲64	
30～34 歳	268	182	12	
35～39 歳	263	279	11	
40～44 歳	226	231	▲32	
45～49 歳	291	229	3	
50～54 歳	521	359	68	84
55～59 歳	581	567	46	
60～64 歳	547	573	▲8	
65～69 歳	306	454	▲93	
70～74 歳	345	325	19	
75～79 歳	427	314	▲31	
80～84 歳	379	379	▲48	
85～89 歳	209	257	▲122	▲439
90～94 歳	89	108	▲101	
95～99 歳	28	30	▲59	
100 歳～	4	4	▲24	
総数	5, 825	5, 386	—	

資料: 「住民記録 年齢別人口集計表」を基に作成

図表 5 歳階級別人口推移 (単位: 人)



図表 5 歳階級別人口動態 (単位: 人)



(3) 施設の状況

①公共建築物の配置

旧伊良部町の公共建築物の配置は、図表のとおりです。

図表 公共建築物の配置表

大分類	中分類	施設名
市民文化系施設	文化施設	—
社会教育系施設	公民館・ コミュニティセンター等	東地区構造改善センター 伊良部公民館 前里添多目的共同利用施設 集会所 女性若者交流促進施設 長浜多目的共同利用施設
	図書館・博物館	—
スポーツ系施設	スポーツ施設	伊良部カントリーパーク
産業系施設	産業施設	宮古島市民宿キャンプ村 宮古島市多面的交流促進施設(いなうの郷) 宮古島市総合交流ターミナル(ていだの郷) 体験滞在施設 漁業経営近代化施設 水産物加工施設 中間育成施設 宮古広域情報センター・伊良部固定局 宮古広域情報センター・宮古地区中波ラジオ(FM)局 育苗センター(伊良部)事務所 佐良浜漁港製氷冷蔵施設
	観光施設	通り池観光施設 佐和田の浜観光施設 伊良部入江観光施設 渡口の浜シャワー施設 西海岸公園観光施設 牧山観光施設 西の浜
学校教育系施設	小学校	伊良部小学校 佐良浜小学校
	中学校	伊良部中学校 佐良浜中学校
	その他教育施設	伊良部共同調理場 伊良部小学校 教員住宅 伊良部中学校 教員住宅
子育て支援施設	保育所	伊良部保育所(旧南保育所) 佐良浜保育所
	幼稚園	伊良部幼稚園 佐良浜幼稚園
	児童館・児童センター	佐和田児童館 池間添児童館
保健医療福祉施設	保健医療福祉施設	伊良部地域密着型介護事業所和みの里 母子健康センター 南診療所 ディサービスセンター 伊良部老人福祉センター 佐良浜歯科診療所 佐良浜診療所 憩いの家いずみ(宮古島市佐良浜地域密着型介護事業所)
行政系施設	庁舎等	伊良部庁舎(旧伊良部議会庁舎) 佐良浜支所庁舎
	消防施設	水難救助艇格納庫 消防伊良部出張所
公営住宅等	公営住宅等	伊良部新生市営住宅 伊良部仲地市営住宅 伊良部平江市営住宅 伊良部鯖置市営住宅 伊良部鯖置第2市営住宅 伊良部横嶽市営住宅
その他・処理施設等	処理施設	伊良部リサイクルセンター資源ごみストックヤード
	その他施設	白鳥苑火葬場

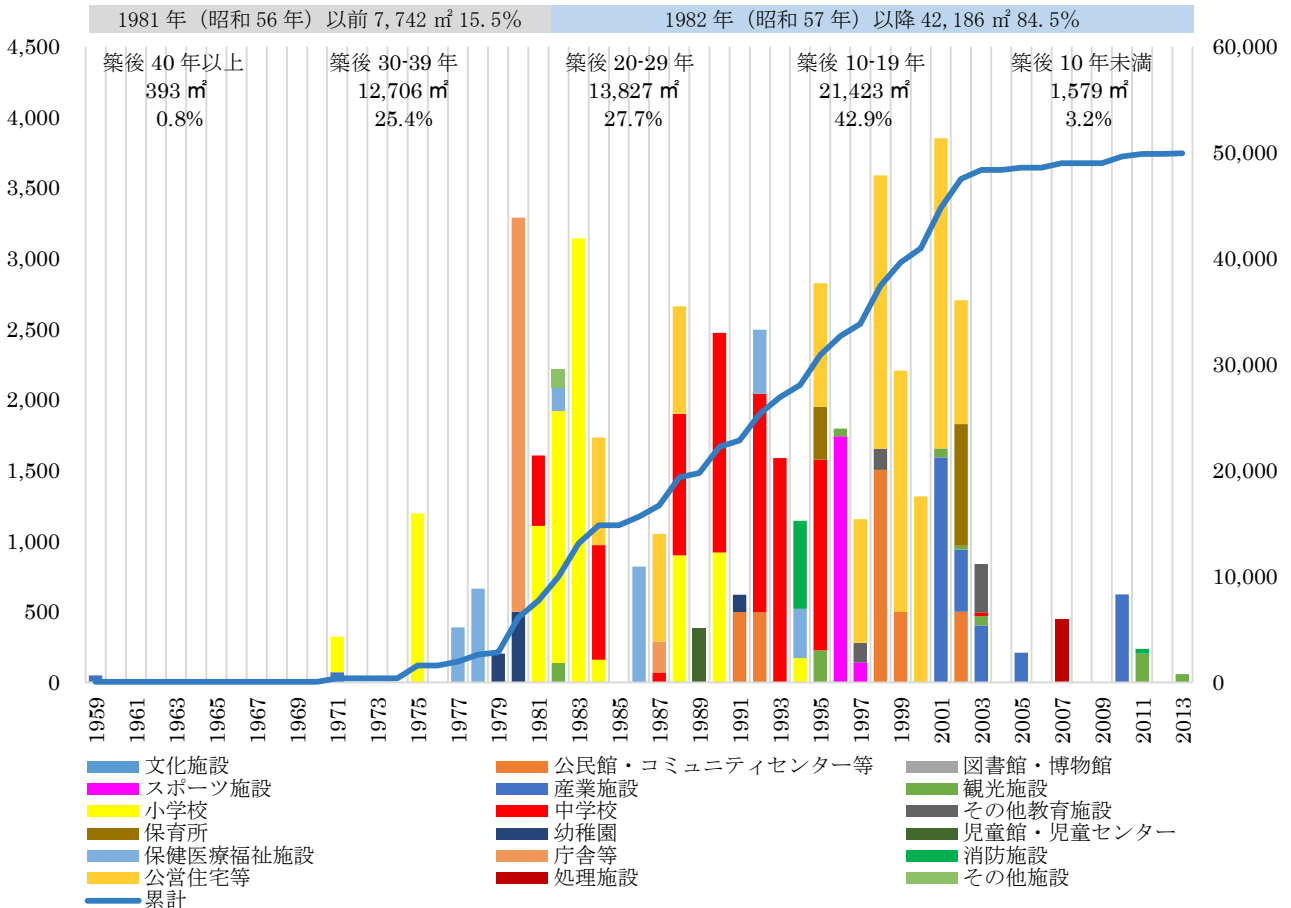
②築年別の施設状況

公共建築物の総面積は、約 49,928 m<sup>2</sup>と市全体の約 10.6%を占めています。また、施設数は 57 施設と なっています。

旧耐震基準以前に建築された施設は約 15.5%となっていますが、築後 20 年以上の施設は約 53.9%と なっています。

地域住民 1 人あたりの公共建築物面積は約 9.3 m<sup>2</sup>となっています。

図表 公共建築物の整備状況



図表 分類別施設整備割合

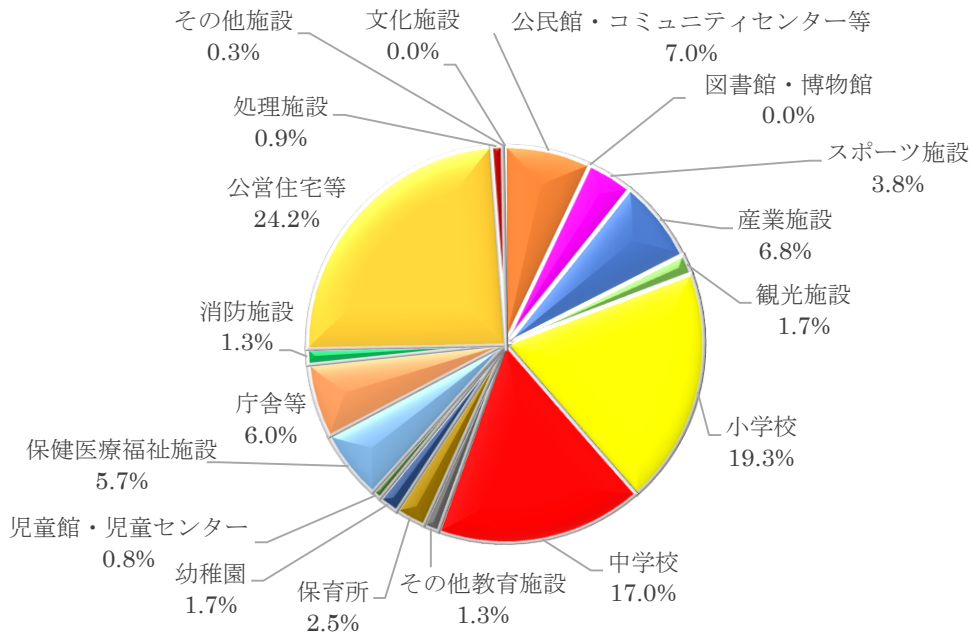
2013 年度までに整備された公共建築物の総面積		49,928 (m <sup>2</sup> )	項目	総面積	割合
新耐震基準前の建設年の施設 (1981 年度以前の建築)	延床面積	7,742 (m <sup>2</sup> )	築後 40 年以上	393	0.8%
	割合	15.5 (%)	築後 30-39 年	12,706	25.4%
建設から 20 年以上の施設 (1993 年度以前の建築)	延床面積	26,925 (m <sup>2</sup> )	築後 20-29 年	13,827	27.7%
	割合	53.9 (%)	築後 10-19 年	21,423	42.9%
地域人口	5,386 (人)		築後 10 年未満	1,579	3.2%
人口 1 人あたりの公共建築物の床面積	9.3 (m <sup>2</sup> /人)		合計	49,928	100.0%

※面積は項目毎に小数点以下第 1 位を四捨五入した数値であり、合計が内訳端数の関係で合わない部分もある。  
 ※割合は項目毎に小数点以下第 2 位を四捨五入した数値であり、合計が 100%にはならない部分もある。

③施設用途割合

公営住宅等が24.2%と最も大きく、以下、学校教育系施設（小学校）が19.3%、学校教育系施設（中学校）が17.0%となっています。

図表 施設用途別割合





## 第5章 機能別の現状と分析

### 1. 市民文化系施設

市民文化系施設は、「1-1. 文化施設」について分析を行います。

#### 1-1. 文化施設

##### (1) 施設概要

##### ①施設一覧

文化施設は、旧平良市に1施設あり、延床面積は4,355m<sup>2</sup>です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (m <sup>2</sup> )	延床面積 (m <sup>2</sup> )	階数	単独 複合
旧平良市	宮古島市文化ホール (マティダ市民劇場)	下里 108-12	1995年度 (平成07年度)	5,317	4,355	4	単独

図表 施設配置図



### ②設置目的等

施設の設置目的は以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
旧平良市	宮古島市文化ホール (マティダ市民劇場)	住民の舞台芸術活動を推進し、住民文化の創造に寄与するとともに、住民生活の向上を図るため

### ③運営状況

施設の運営状況は以下のとおりです。運営形態は直営にて行われています。

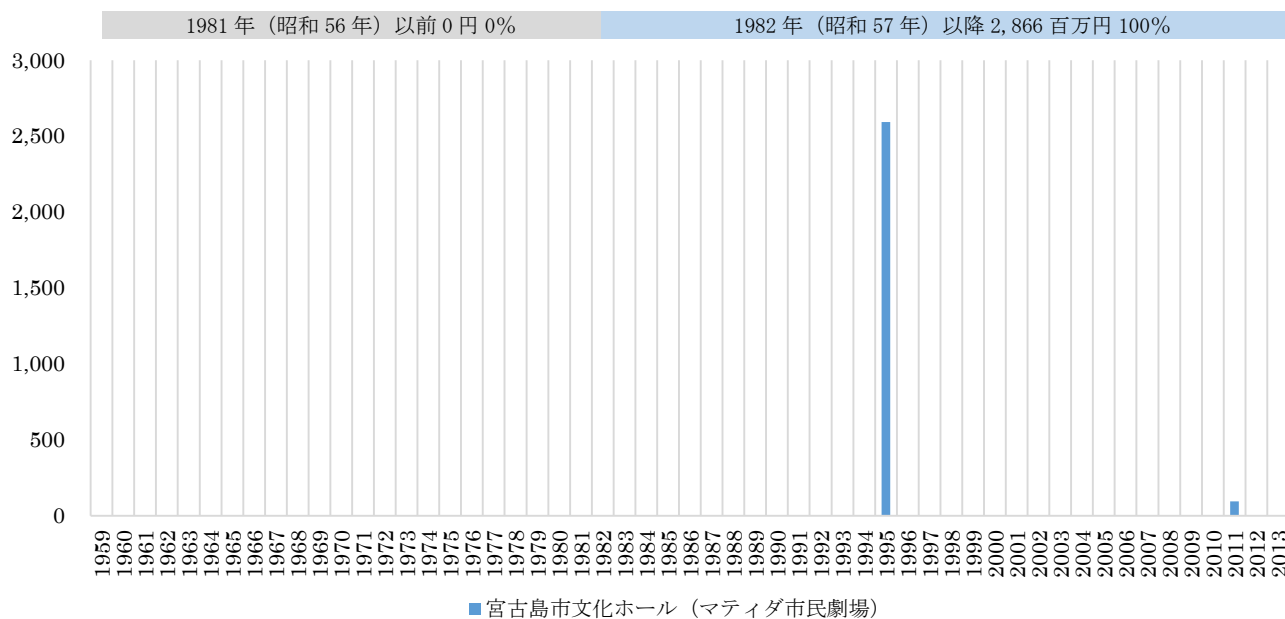
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
旧平良市	宮古島市文化ホール (マティダ市民劇場)	9:00~22:00	月曜日・祝日	直営	269

### ④築年別整備状況

1982年(昭和57年)以降の建築であり、新耐震基準には適合しています。

図表 築年別整備状況(単位:百万円)



資料: 固定資産台帳

⑤建物状況

耐震診断については、耐震基準に適合済みとなっています。

バリアフリー対応については、「段差なし」や「案内設備・案内所」・「車いす用トイレ」・「オストメイト」や「ベビーシート」、「障害者用駐車場」を完備しています。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	宮古島市文化ホール (マティダ市民劇場)	1	1	—	—	—

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
旧平良市	宮古島市文化ホール (マティダ市民劇場)	○	○	—	○	○	○	○	1	—

⑥老朽化状況

老朽化の状況は、老朽化比率 50%以下であり、比較的老朽化が低い施設です。

図表 老朽化状況 (単位：千円)

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却 累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	宮古島市文化ホール (マティダ市民劇場)	平成 07 年度	1,994,713	50	18	678,202	34.0

(2) 利用の実態

①利用状況

過去5年間の利用者数の推移は以下のとおりです。「宮古島市文化ホール(マティダ市民劇場)」については、年々利用者が減少している状況です。2010年度(平成22年度)に対する2014年度(平成26年度)利用者は、約9割に減少しています。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／ H22年度	H26開館日 平均(人)
旧平良市	宮古島市文化ホール (マティダ市民劇場)	50,267	49,809	47,462	45,537	44,841	0.89	166.7

②稼働状況

「宮古島市文化ホール(マティダ市民劇場)」の大ホールでの稼働率は52%となっています。

図表 稼働状況

地区	施設名称	諸室名称	面積 (㎡)	利用定員	年間貸出 可能数	年間 貸出数	稼働率 (%)	年間 利用人数
旧平良市	宮古島市文化ホール (マティダ市民劇場)	大ホール	852	892	264	137	52	44,841

(3) 施設コストの実態

「宮古島市文化ホール(マティダ市民劇場)」の年間コスト状況は以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況(単位:千円)

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	延床面積 (㎡)	1㎡ 当たり
		人件費	物件費	経費	減価償却 費	維持補修 費			
旧平良市	宮古島市文化ホール (マティダ市民劇場)	35,014	20,746	30,354	49,461	13,653	149,228	4,355	34.3

## 2. 社会教育系施設

社会教育系施設は、「2-1. 公民館・コミュニティセンター等」「2-2. 図書館・博物館」の2項目について分析を行います。

### 2-1. 公民館・コミュニティセンター等

#### (1) 施設概要

##### ①施設一覧

公民館・コミュニティセンター等の施設は、全体で27施設あります。旧平良市に11施設、旧城辺町に3施設、旧下地町に7施設、旧上野村に1施設、旧伊良部町に5施設があり、約4割の施設が旧平良市にあるという状況です。

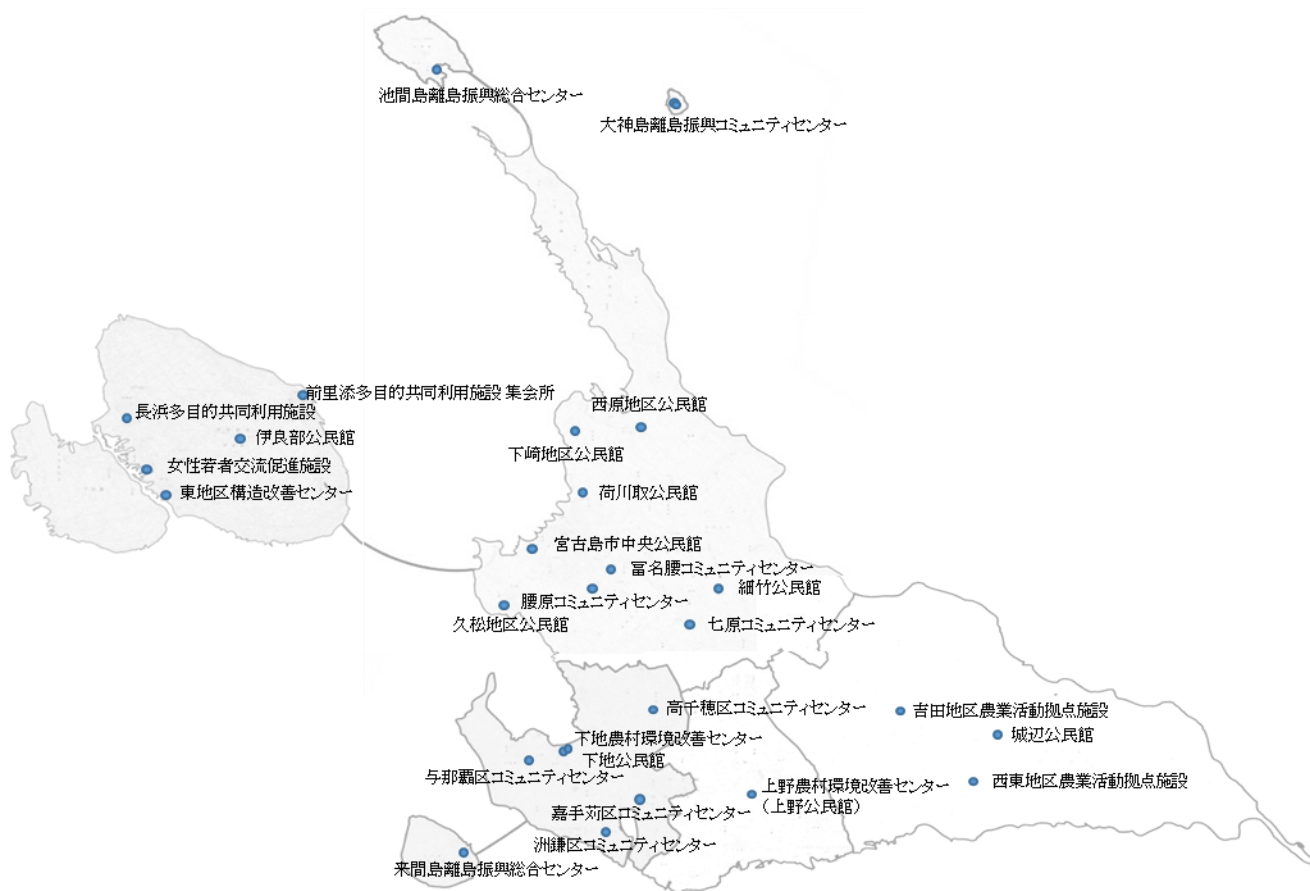
総延床面積は、17,188m<sup>2</sup>です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年月 (西暦)	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	階 数	単独 複合
旧平良市	宮古島市中央公民館	下里 315	1985年度 (昭和60年度)	17,135	2,614	2	単独
	富名腰コミュニティセンター	西里 1114-2	2009年度 (平成21年度)	716	414	1	単独
	腰原コミュニティセンター	下里 1309	2010年度 (平成22年度)	881	517	1	単独
	荷川取公民館	荷川取 191	1991年度 (平成03年度)	711	455	2	単独
	下崎地区公民館	荷川取 486-3	1992年度 (平成04年度)	990	645	2	単独
	久松地区公民館	久貝 223	1986年度 (昭和61年度)	1,859	625	1	単独
	七原コミュニティセンター	下里 3107-292	2009年度 (平成21年度)	970	429	1	単独
	細竹公民館(宮古島市学習等共用施設)	東仲宗根添 1477-2	1981年度 (昭和56年度)	662	119	1	単独
	西原地区公民館	西原 1078-2	1988年度 (昭和63年度)	1,902	625	1	単独
	池間島離島振興総合センター	池間 90-13	1986年度 (昭和61年度)	1,725	709	1	単独
大神島離島振興コミュニティセンター	大神地内	1989年度 (平成01年度)	894	220	1	単独	
旧城辺町	城辺農村環境改善センター(城辺公民館)	福里 579-2	1987年度 (昭和62年度)	8,410	1,461	1	単独
	西東地区農業活動拠点施設	西里添 158	2011年度 (平成23年度)	1,138	282	1	単独
	吉田地区農業活動拠点施設	吉田地内	2012年度 (平成24年度)	1,454	240	1	単独
旧下地町	嘉手苺区コミュニティセンター	嘉手苺 777	1988年度 (昭和63年度)	—	133	1	単独
	洲鎌区コミュニティセンター	洲鎌 992-7	1990年度 (平成02年度)	—	211	1	単独
	高千穂区コミュニティセンター	川満 1025-1	1987年度 (昭和62年度)	—	133	1	単独
	与那覇区コミュニティセンター	与那覇 1049-1	1991年度 (平成03年度)	—	360	1	単独
	下地公民館	上地 628-1	1977年度 (昭和52年度)	—	864	2	単独
	来間島離島振興総合センター	来間 94-1	1988年度 (昭和63年度)	—	300	1	単独
	下地農村環境改善センター	上地 5057	1990年度 (平成02年度)	1,808	909	3	単独
旧上野村	上野農村環境改善センター(上野公民館)	野原 708-1、710	1978年度 (昭和53年度)	48,667	1,426	2	単独
旧伊良部町	東地区構造改善センター	伊良部 1468	1999年度 (平成11年度)	1,502	499	1	単独
	伊良部公民館	前里添 1056-1	1998年度 (平成10年度)	27,631	1,504	1	単独
	前里添多目的共同利用施設 集会所	前里添 536	1991年度 (平成03年度)	2,000	498	1	単独
	女性若者交流促進施設	国仲 132	2002年度 (平成14年度)	1,768	500	1	単独
	長浜多目的共同利用施設	長浜 147-17	1992年度 (平成04年度)	1,927	496	1	単独

※単独：単独施設、複合（主）：複合施設の主たる施設、複合（従）：複合施設の従たる施設を示します。

図表 施設配置図



②設置目的等

各施設の設置目的については以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
旧平良市	宮古島市中央公民館	区域内住民のために教育、学術及び文化に関する各種事業を行い、教養の向上、健康の増進、生活文化の振興等の増進に寄与する
	富名腰コミュニティセンター	富名腰集落への戦後処理の一環として団体補償方式で建設された施設で地域住民の集会、学術及び文化に関する各種事業を行い、教養の向上、健康の増進、生活文化の振興等の増進に寄与する
	腰原コミュニティセンター	腰原集落への戦後処理の一環として団体補償方式で建設された施設で地域住民の集会、学術及び文化に関する各種事業を行い、教養の向上、健康の増進、生活文化の振興等の増進に寄与する
	荷川取公民館	地域住民の実生活に即した社会教育及び各種行事を行う自治公民館
	下崎地区公民館	区域内住民のために教育、学術及び文化に関する各種事業を行い、教養の向上、健康の増進、生活文化の振興等の増進に寄与する
	久松地区公民館	健康の増進、生活文化の振興等の増進に寄与する
	七原コミュニティセンター	七原集落への戦後処理の一環として団体補償方式で建設された施設で地域住民の集会、学術及び文化に関する各種事業を行い、教養の向上、健康の増進、生活文化の振興等の増進に寄与する
	細竹公民館(宮古島市学習等共用施設)	地域の社会教育、文化の向上と産業の発展、福祉の増進を図るため
	西原地区公民館	住民のために、各種の事業を行い、住民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、社会福祉の増進等に寄与することを目的とする
	池間島離島振興総合センター	離島における産業及び社会教育、離島文化の振興、生活改善の推進、保健・福祉の増進並びに地域住民の交流拠点等、多目的総合施設
	大神島離島振興コミュニティセンター	市の離島における産業及び社会教育、離島文化の振興、生活改善の推進、保健・福祉の増進並びに地域住民の交流拠点
旧城辺町	城辺農村環境改善センター(城辺公民館)	市民の快適な生活環境の整備拡充と豊かな農村振興に寄与する為
	西東地区農業活動拠点施設	市民の活動拠点
	吉田地区農業活動拠点施設	
旧下地町	嘉手苅区コミュニティセンター	周辺住民の集会及び学習等を円滑にすると共に健全なコミュニティ活動と福祉の向上を目的とする
	洲鎌区コミュニティセンター	
	高千穂区コミュニティセンター	
	与那覇区コミュニティセンター	
	下地公民館	区域内住民のために教育、学術及び文化に関する各種事業を行い、教養の向上、健康の増進、生活文化の振興等の増進に寄与する
来間島離島振興総合センター	離島における産業、文化の振興、地域住民の交流拠点等、多目的総合施設として設置する	
下地農村環境改善センター		
旧上野村	上野農村環境改善センター(上野公民館)	市民の快適な生活環境の整備拡充と豊かな農村振興に寄与する為
旧伊良部町	東地区構造改善センター	
	伊良部公民館	区域内住民のために教育、学術及び文化に関する各種事業を行い、教養の向上、健康の増進、生活文化の振興等の増進に寄与する
	前里添多目的共同利用施設 集会所	市民の快適な生活環境の整備拡充と豊かな農村振興に寄与する為
	女性若者交流促進施設	
長浜多目的共同利用施設		

③運営状況

各施設の運営状況については以下のとおりです。指定管理で運営されているのは、旧平良市の「富名腰コミュニティセンター」・「腰原コミュニティセンター」・「荷川取公民館」・「七原コミュニティセンター」・「細竹公民館(宮古島市学習等共用施設)」・「池間島離島振興総合センター」、旧下地町の「嘉手苧区コミュニティセンター」・「洲鎌区コミュニティセンター」・「高千穂区コミュニティセンター」・「与那覇区コミュニティセンター」・「来間島離島振興総合センター」となっています。「西東地区農業活動拠点施設」・「吉田地区農業活動拠点施設」は自治会によって管理運営が行われています。

図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
旧平良市	宮古島市中央公民館	9:00~22:00	公休日・月	直営	290
	富名腰コミュニティセンター	9:00~22:00	12月29日~翌年1月3日	指定管理	359
	腰原コミュニティセンター				
	荷川取公民館				
	下崎地区公民館	9:00~22:00	公休日・月	直営	290
	久松地区公民館				
	七原コミュニティセンター	9:00~22:00	12月29日~翌年1月3日	指定管理	359
	細竹公民館(宮古島市学習等共用施設)				
	西原地区公民館	9:00~22:00	公休日・月	直営	290
	池間島離島振興総合センター	9:00~22:00	12月29日~翌年1月3日	指定管理	359
大神島離島振興コミュニティセンター	直営				
旧城辺町	城辺農村環境改善センター(城辺公民館)	9:00~22:00	公休日・月	直営	290
	西東地区農業活動拠点施設	—	—	自治会	—
	吉田地区農業活動拠点施設	—	—		—
旧下地町	嘉手苧区コミュニティセンター	9:00~22:00	12月29日~翌年1月3日	指定管理	359
	洲鎌区コミュニティセンター				
	高千穂区コミュニティセンター				
	与那覇区コミュニティセンター				
	下地公民館	9:00~22:00	公休日・月	直営	290
	来間島離島振興総合センター	9:00~22:00	12月29日~翌年1月3日	指定管理	359
下地農村環境改善センター	8:30~17:15	月	直営	290	
旧上野村	上野農村環境改善センター(上野公民館)	9:00~22:00		公休日・月	290
旧伊良部町	東地区構造改善センター	9:00~22:00		12月29日~翌年1月3日	直営
	伊良部公民館	9:00~22:00	公休日・月	290	
	前里添多目的共同利用施設 集会所	9:00~22:00	12月29日~翌年1月3日	359	
	女性若者交流促進施設				
長浜多目的共同利用施設					

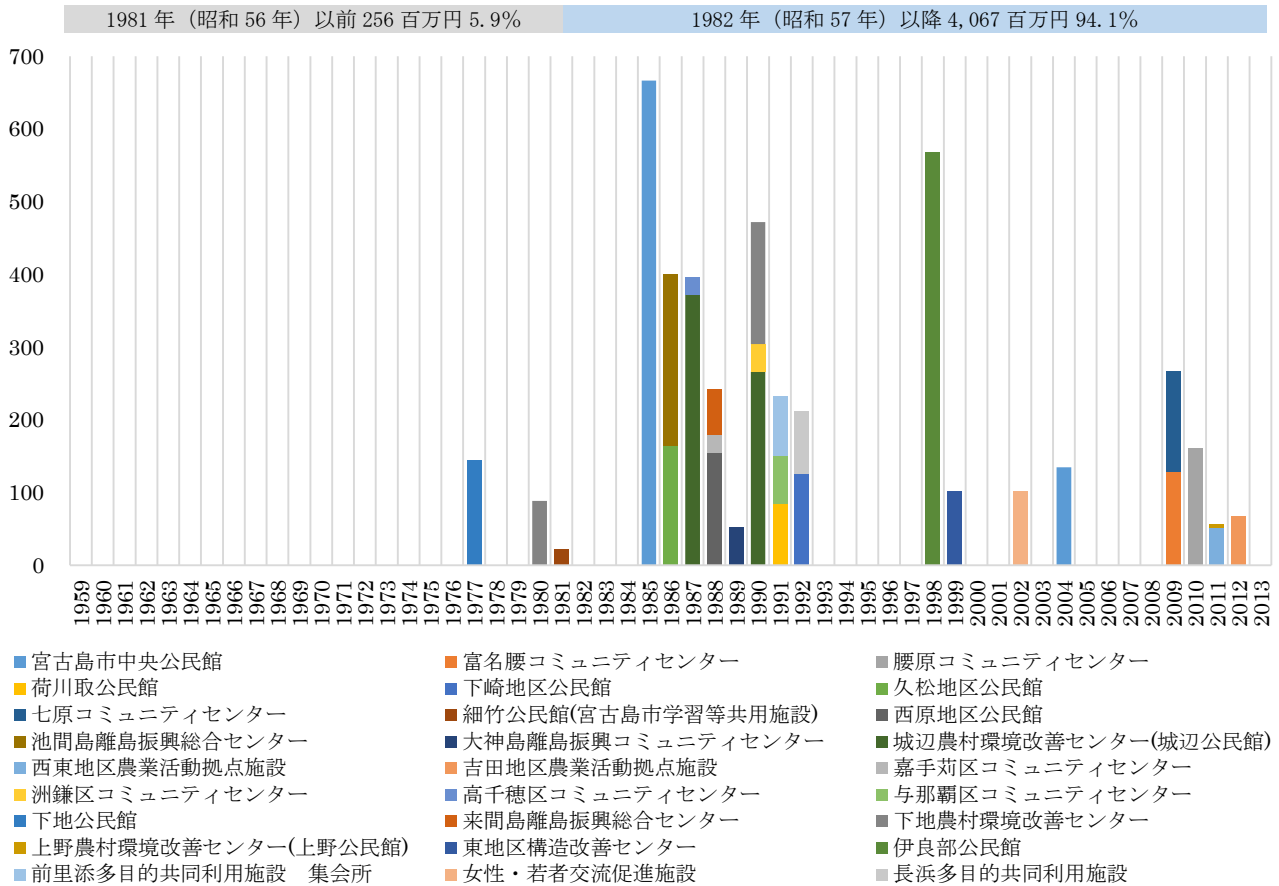


④築年別整備状況

1981年（昭和56年）以前の旧耐震基準の施設が5.9%と1982年（昭和57年）以後の新耐震基準の施設が94.1%となっています。

旧耐震基準の施設である「下地公民館」・「上野農村環境改善センター（上野公民館）」は、築後30年以上経過しており、耐震基準も不適合なので、今後更なる老朽化と修繕費用の増大が予想されます。

図表 築年別整備状況(単位：百万円)



資料：固定資産台帳

⑤建物状況

耐震診断については、27施設中約半数の24施設が耐震基準に適合済みとなっており、残りの3施設が不適合となっています。

バリアフリー対応については、「段差無し」となっている施設が27施設中7施設となっています。

第5章 機能別の現状と分析

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	宮古島市中央公民館	3	3	—	—	—
	富名腰コミュニティセンター	1	1	—	—	—
	腰原コミュニティセンター	1	1	—	—	—
	荷川取公民館	1	1	—	—	—
	下崎地区公民館	1	1	—	—	—
	久松地区公民館	1	1	—	—	—
	七原コミュニティセンター	1	1	—	—	—
	細竹公民館(宮古島市学習等共用施設)	1	1	—	—	—
	西原地区公民館	1	1	—	—	—
	池間島離島振興総合センター	1	1	—	—	—
旧城辺町	大神島離島振興コミュニティセンター	1	1	—	—	—
	城辺農村環境改善センター(城辺公民館)	1	—	1	—	—
	西東地区農業活動拠点施設	1	1	—	—	—
旧下地町	吉田地区農業活動拠点施設	1	1	—	—	—
	嘉手苜区コミュニティセンター	1	1	—	—	—
	洲鎌区コミュニティセンター	1	1	—	—	—
	高千穂区コミュニティセンター	1	1	—	—	—
	与那覇区コミュニティセンター	1	1	—	—	—
	下地公民館	1	—	1	—	—
	来間島離島振興総合センター	1	1	—	—	—
旧上野村	下地農村環境改善センター	1	1	—	—	—
	上野農村環境改善センター(上野公民館)	1	—	1	—	—
旧伊良部町	東地区構造改善センター	1	1	—	—	—
	伊良部公民館	1	1	—	—	—
	前里添多目的共同利用施設 集会所	1	1	—	—	—
	女性若者交流促進施設	1	1	—	—	—
	長浜多目的共同利用施設	1	1	—	—	—

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
旧平良市	宮古島市中央公民館	—	—	○	○	—	—	—	—	—
	富名腰コミュニティセンター	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	腰原コミュニティセンター	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	荷川取公民館	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	下崎地区公民館	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	久松地区公民館	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	七原コミュニティセンター	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	細竹公民館(宮古島市学習等共用施設)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	西原地区公民館	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	池間島離島振興総合センター	○	—	—	○	—	—	—	—	—
旧城辺町	大神島離島振興コミュニティセンター	○	○	—	—	—	—	—	—	—
	城辺農村環境改善センター(城辺公民館)	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	西東地区農業活動拠点施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧下地町	吉田地区農業活動拠点施設	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	嘉手苜区コミュニティセンター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	洲鎌区コミュニティセンター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	高千穂区コミュニティセンター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	与那覇区コミュニティセンター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	下地公民館	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	来間島離島振興総合センター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧上野村	下地農村環境改善センター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	上野農村環境改善センター(上野公民館)	—	—	—	○	—	—	—	—	—
旧伊良部町	東地区構造改善センター	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	伊良部公民館	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	前里添多目的共同利用施設 集会所	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女性若者交流促進施設	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	長浜多目的共同利用施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—

⑥老朽化

老朽化の状況は、27 施設中、老朽化比率 60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）が 3 施設あります。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	宮古島市中央公民館	昭和 60 年度	430,542	50	28	232,493	54.0
	富名腰コミュニティセンター	平成 21 年度	96,562	50	4	5,793	6.0
	腰原コミュニティセンター	平成 22 年度	118,040	50	3	3,104	2.6
	荷川取公民館	平成 03 年度	66,756	50	22	28,037	42.0
	下崎地区公民館	平成 04 年度	96,151	50	21	38,460	40.0
	久松地区公民館	昭和 61 年度	129,550	50	27	67,366	52.0
	七原コミュニティセンター	平成 21 年度	103,862	50	4	6,231	6.0
	細竹公民館(宮古島市学習等共用施設)	昭和 56 年度	22,731	50	32	14,093	62.0
	西原地区公民館	昭和 63 年度	106,156	50	25	50,955	48.0
	池間島離島振興総合センター	昭和 61 年度	236,077	50	27	122,760	52.0
大神島離島振興コミュニティセンター	昭和 64 年度	46,434	50	24	21,359	46.0	
旧城辺町	城辺農村環境改善センター(城辺公民館)	昭和 62 年度	372,605	50	26	186,302	50.0
	西東地区農業活動拠点施設	平成 23 年度	35,260	47	2	747	2.1
	吉田地区農業活動拠点施設	平成 24 年度	45,691	50	1	0	0.0
旧下地町	嘉手苜区コミュニティセンター	昭和 63 年度	23,958	50	25	11,499	48.0
	洲鎌区コミュニティセンター	平成 02 年度	38,047	50	24	17,502	46.0
	高千穂区コミュニティセンター	昭和 62 年度	23,855	50	26	11,927	50.0
	与那覇区コミュニティセンター	平成 03 年度	66,060	50	22	27,745	42.0
	下地公民館	昭和 52 年度	100,630	50	36	70,441	70.0
	来間島離島振興総合センター	昭和 63 年度	62,920	50	25	30,201	48.0
	下地農村環境改善センター	平成 02 年度	140,678	50	23	61,896	44.0
旧上野村	上野農村環境改善センター(上野公民館)	昭和 55 年度	88,560	50	33	56,678	64.0
旧伊良部町	東地区構造改善センター	平成 11 年度	81,680	47	14	22,511	27.6
	伊良部公民館	平成 10 年度	342,882	50	15	96,007	28.0
	前里添多目的共同利用施設 集会所	平成 03 年度	81,541	47	22	36,302	44.5
	女性若者交流促進施設	平成 14 年度	73,171	47	11	15,512	0.0
	長浜多目的共同利用施設	平成 04 年度	85,612	47	21	36,299	42.1

(2) 利用の実態

①利用状況

過去5年間の利用者数の推移は以下のとおりです。2014年度(平成26年度)の利用者は「宮古島市中央公民館」が最も多く47,918人となっています。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／ H22年度	H26開館日 平均(人)
旧平良市	宮古島市中央公民館	50,986	55,380	52,344	43,536	47,918	0.94	165.2
	富名腰コミュニティセンター	—	—	1,301	1,086	1,051	—	2.9
	腰原コミュニティセンター	—	2,336	7,104	7,708	9,932	—	27.7
	荷川取公民館	—	—	—	5,372	4,707	—	13.1
	下崎地区公民館	6,136	4,688	4,823	4,948	6,174	1.01	21.3
	久松地区公民館	9,164	7,307	7,182	7,678	8,396	0.92	29.0
	七原コミュニティセンター	—	—	1,209	1,447	1,716	—	4.8
	細竹公民館(宮古島市学習等共用施設)	—	—	—	—	248	—	0.7
	西原地区公民館	12,366	9,283	9,780	11,394	11,698	0.95	40.3
	池間島離島振興総合センター	1,646	1,637	3,074	3,911	2,464	1.50	6.9
大神島離島振興コミュニティセンター	—	—	—	—	30	—	0.1	
旧城辺町	城辺農村環境改善センター(城辺公民館)	13,447	18,550	20,355	19,135	24,628	1.83	84.9
	西東地区農業活動拠点施設	—	—	—	—	—	—	—
	吉田地区農業活動拠点施設	—	—	—	—	—	—	—
旧下地町	嘉手苅区コミュニティセンター	—	—	—	—	—	—	—
	洲鎌区コミュニティセンター	—	—	—	—	—	—	—
	高千穂区コミュニティセンター	—	—	—	—	—	—	—
	与那覇区コミュニティセンター	—	—	—	—	—	—	—
	下地公民館	2,960	5,007	5,862	6,512	6,010	2.03	20.7
	来間島離島振興総合センター	—	—	—	—	—	—	—
旧上野村	下地農村環境改善センター	—	—	—	—	—	—	—
	上野農村環境改善センター(上野公民館)	6,630	6,210	7,195	6,887	10,194	1.54	35.2
旧伊良部町	東地区構造改善センター	4,763	5,273	5,075	3,473	3,598	0.76	10.0
	伊良部公民館	13,056	11,599	12,197	10,983	11,595	0.89	40.0
	前里添多目的共同利用施設 集会所	—	—	—	—	3,908	—	10.7
	女性若者交流促進施設	6,383	1,341	3,795	6,577	6,117	0.96	17.0
	長浜多目的共同利用施設	—	—	—	—	2,586	—	7.2

(3) 施設コストの実態

平均コストは15,376千円ですが、「宮古島市中央公民館」・「富名腰コミュニティセンター」・「腰原コミュニティセンター」・「七原コミュニティセンター」・「池間島離島振興総合センター」・「城辺農村環境改善センター（城辺公民館）」・「下地公民館」・「伊良部公民館」が平均コストより高い状況にあります。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	地区別人口	1人当たり(円)
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	宮古島市中央公民館	36,963	6,181	9,486	16,923	6,130	75,683	36,922	2,050
	富名腰コミュニティセンター	10,908	31	7,983	4,387	1,253	24,562		665
	腰原コミュニティセンター	13,231	37	9,682	6,022	1,719	30,691		831
	荷川取公民館	4,948	465	2,948	1,335	381	10,077		273
	下崎地区公民館	9,237	804	621	1,923	549	13,134		356
	久松地区公民館	9,459	873	515	2,885	824	14,556		394
	七原コミュニティセンター	11,635	33	8,514	4,638	1,324	26,144		708
	細竹公民館(宮古島市学習等共用施設)	1,326	125	790	455	130	2,826		77
	西原地区公民館	10,132	1,085	636	2,123	606	14,582		395
	池間島離島振興総合センター	7,376	1,370	3,460	4,722	1,348	18,276		495
	大神島離島振興コミュニティセンター	1,657	308	777	929	265	3,936		107
旧城辺町	城辺農村環境改善センター(城辺公民館)	20,189	4,320	4,411	12,775	3,648	45,343	6,131	7,396
	西東地区農業活動拠点施設	0	0	0	1,864	532	2,396		391
	吉田地区農業活動拠点施設	183	56	348	2,358	673	3,618		590
旧下地町	嘉手苅区コミュニティセンター	749	139	351	479	137	1,855	3,043	610
	洲鎌区コミュニティセンター	1,189	221	558	761	217	2,946		968
	高千穂区コミュニティセンター	745	138	350	477	136	1,846		607
	与那覇区コミュニティセンター	2,064	383	968	0	0	3,415		1,122
	下地公民館	15,290	3,303	1,933	2,118	605	23,249		7,640
	来間島離島振興総合センター	1,966	365	922	1,258	359	4,870		1,600
旧上野村	下地農村環境改善センター	456	139	868	2,814	803	5,080	1,669	
	上野農村環境改善センター(上野公民館)	8,535	1,013	1,646	2,014	575	13,783	2,991	4,608
旧伊良部町	東地区構造改善センター	1,836	600	2,165	3,075	878	8,554	5,386	1,588
	伊良部公民館	17,945	4,491	2,430	21,871	1,958	48,695		9,041
	前里添多目的共同利用施設 集会所	221	68	421	1,729	494	2,933		545
	女性若者交流促進施設	1,832	599	2,161	3,447	984	9,023		1,675
	長浜多目的共同利用施設	232	71	442	1,815	518	3,078	571	
合計		190,304	27,218	65,386	105,197	27,046	415,151	54,473	46,972
平均		7,048	1,008	2,422	3,896	1,002	15,376	—	1,740

2-2. 図書館・博物館

(1) 施設概要

①施設一覧

図書館・博物館は、全体で4施設あります。旧平良市に3施設、旧城辺町に1施設あります。総延床面積は3,161m<sup>2</sup>です。

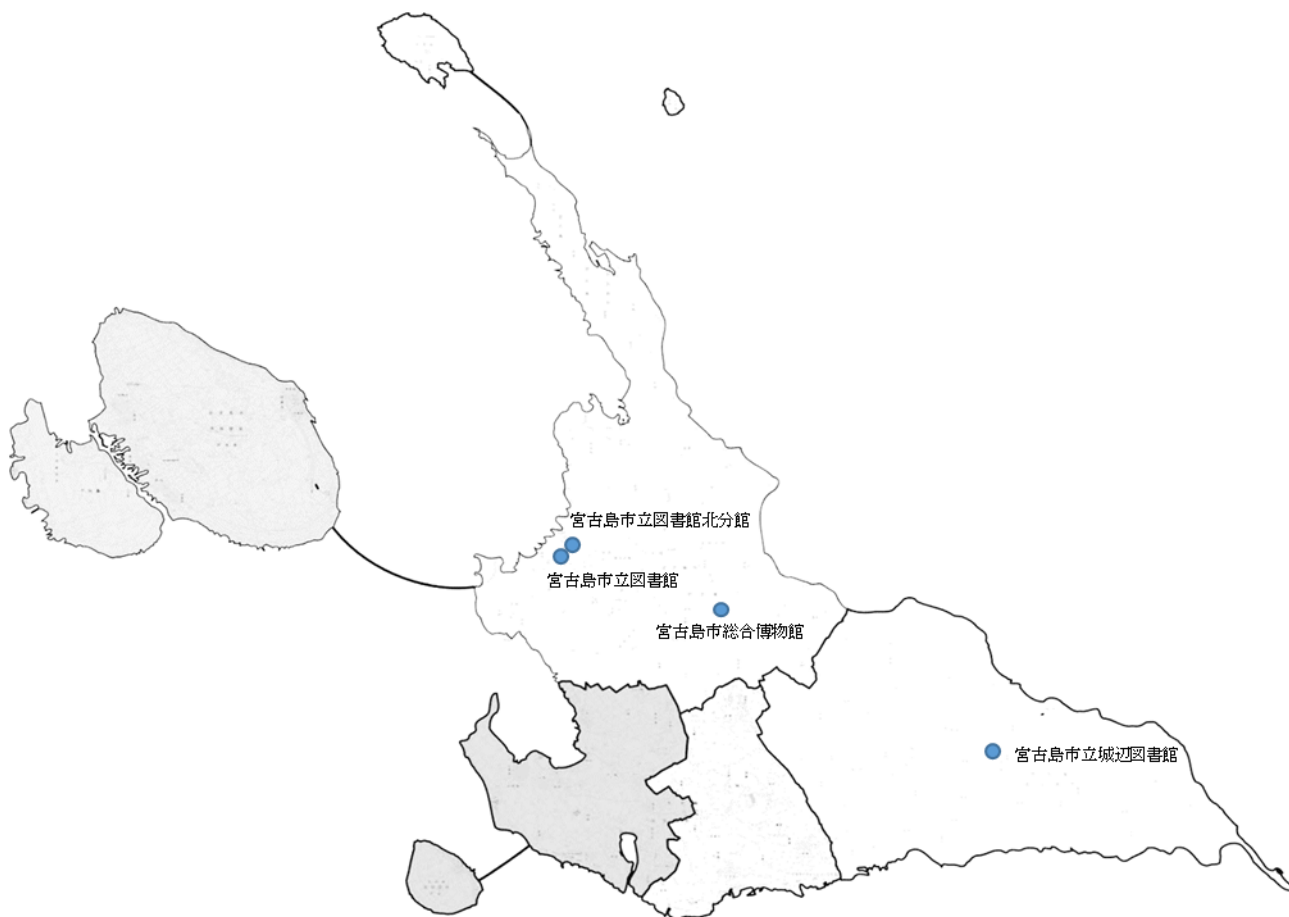
図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (m <sup>2</sup> )	延床面積 (m <sup>2</sup> )	階数	単独 複合
旧平良市	宮古島市立図書館	西里 187	1972年度 (昭和47年度)	平良第二庁舎内		2	複合(従)
	宮古島市立図書館北分館	東仲宗根 42	県所有	482	639	2	単独
	宮古島市総合博物館	東仲宗根添 1166-287	1989年度 (平成01年度)	10,000	2,081	1	単独
旧城辺町	宮古島市立城辺図書館	福里 377-1	1989年度 (平成01年度)	2,608	441	1	単独

※「宮古島市立図書館」は、平良第二庁舎内なので、延床面積は算出していません。

※単独：単独施設、複合（主）：複合施設の主たる施設、複合（従）：複合施設の従たる施設を示します。

図表 施設配置図



②設置目的等

各施設の設置目的は以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
旧平良市	宮古島市立図書館	市民の生涯学習と文化の発展に寄与する
	宮古島市立図書館北分館	
	宮古島市総合博物館	資料を収集・保管し、また、それらを展示し一般に公開することで、利用者の教養・調査研究等に資する
旧城辺町	宮古島市立城辺図書館	市民の生涯学習と文化の発展に寄与する

③運営状況

各施設の運営状況は以下のとおりです。運営形態は全て直営にて行われています。

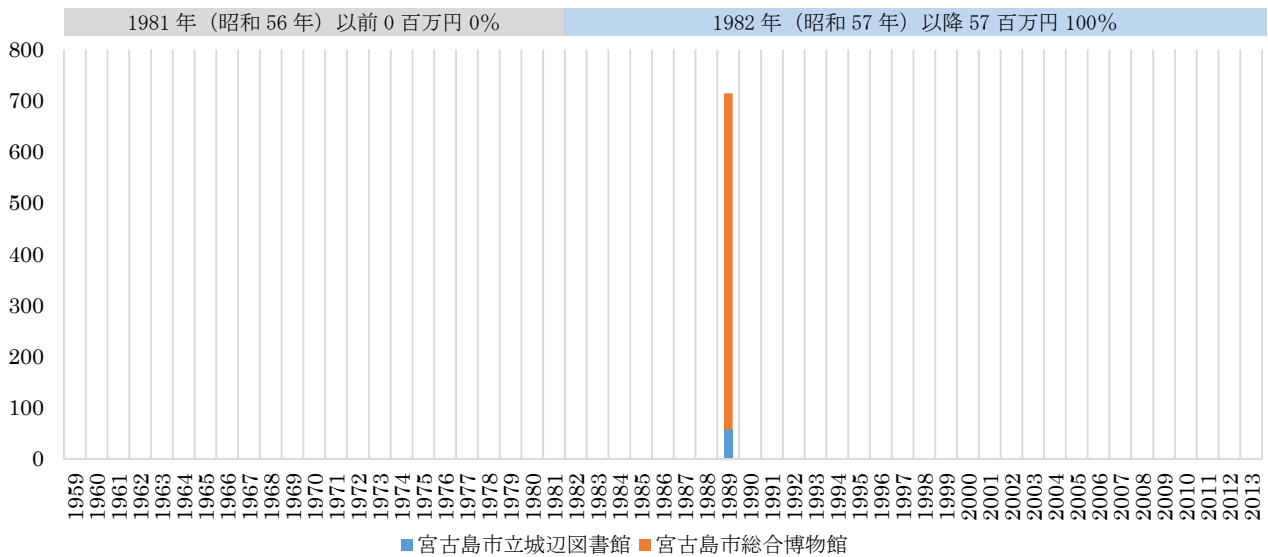
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
旧平良市	宮古島市立図書館	平日 10:00~19:00 土曜日 10:00~18:00 日曜日 10:00~17:00	月祝・毎月第3木	直営	276
	宮古島市立図書館北分館	平日 10:00~18:00 土曜日 10:00~18:00 日曜日 10:00~17:00	火祝・毎月第3木		
	宮古島市総合博物館	9:00~16:30	月・祝・年末年始		290
旧城辺町	宮古島市立城辺図書館	平日 10:00~18:00 土曜日 10:00~18:00 日曜日 10:00~17:00	月祝・毎月第3木		276

④築年別整備状況

「宮古島市総合博物館」・「宮古島市立城辺図書館」は、1989年(平成1年)に建築され、築後20年以上が経過しています。今後、建物の老朽化が課題となってくると考えられます。

図表 築年別整備状況(単位:百万円)



資料: 固定資産台帳

※宮古島市立図書館は平良第二庁舎に含まれ、宮古島市立図書館北分館は県所有のため算出していません。

⑤建物状況

「宮古島市総合博物館」・「宮古島市立城辺図書館」は、新耐震基準以降 1982 年（昭和 57 年）以降の建物であり、耐震化適合施設となります。バリアフリー対応については、「段差無し」となっています。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	宮古島市立図書館	1	—	1	—	—
	宮古島市立図書館北分館	1	1	—	—	—
	宮古島市総合博物館	2	2	—	—	—
旧城辺町	宮古島市立城辺図書館	1	1	—	—	—

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
旧平良市	宮古島市立図書館	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	宮古島市立図書館北分館	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	宮古島市総合博物館	○	○	—	○	—	○	○	1	○
旧城辺町	宮古島市立城辺図書館	○	—	—	—	—	—	—	—	—

⑥老朽化

「宮古島市総合博物館」・「宮古島市立城辺図書館」の老朽化比率 50%以下であり、比較的老朽化が低い施設です。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却 累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	宮古島市立図書館	—	—	—	—	—	—
	宮古島市立図書館北分館	—	—	—	—	—	—
	宮古島市総合博物館	平成 01 年度	504,022	50	24	231,850	46.0
旧城辺町	宮古島市立城辺図書館	平成 01 年度	56,863	47	24	27,726	48.8

※宮古島市立図書館は平良第二庁舎に含まれ、宮古島市立図書館北分館は県所有のため、算出していません。



(2) 利用の実態

①利用状況

過去5年間の利用者数の推移は、下記のとおりです。

「宮古島市立図書館」の2014年度（平成26年）の利用者は、2010年度（平成22年度）に比べて約1割増しの利用者になっています。

「宮古島市立図書館北分館」の2014年度（平成26年度）の利用者は、2010年度（平成22年度）に比べて約9割の利用者になっています。

「宮古島市総合博物館」の2014年度（平成26年度）の利用者は、2010年度（平成22年度）に比べて約9割の利用者になっています。

「宮古島市立城辺図書館」の2014年度（平成26年度）の利用者は、2010年度（平成22年度）に比べて約1割増しの利用者になっています。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／ H22年度	H26開館日 平均（人）
旧平良市	宮古島市立図書館	38,200	50,948	49,435	54,693	45,322	1.19	164.2
	宮古島市立図書館北分館	10,671	6,415	8,044	8,699	9,730	0.91	36.3
	宮古島市総合博物館	13,106	13,472	11,694	12,417	12,210	0.93	42.1
旧城辺町	宮古島市立城辺図書館	12,677	12,442	15,991	15,542	14,282	1.13	51.7

(3) 施設コストの実態

「宮古島市総合博物館」は、年間約81,068千円、「宮古島市立城辺図書館」は、年間約37,552千円のコストがかかっており、両施設とも半分以上が人件費になっています。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	地区別 人口	1人当 たり(円)
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	宮古島市総合博物館	42,082	9,802	13,956	11,845	3,382	81,068	—	—
旧城辺町	宮古島市立城辺図書館	22,804	4,798	1,478	1,290	7,182	37,552	6,131	6,125
合 計		<b>64,886</b>	<b>14,593</b>	<b>15,434</b>	<b>13,135</b>	<b>10,564</b>	<b>118,613</b>	<b>20,067</b>	<b>1,299</b>
平 均		<b>32,443</b>	<b>7,297</b>	<b>7,717</b>	<b>6,568</b>	<b>5,282</b>	<b>59,307</b>	<b>743</b>	<b>22.5</b>

※宮古島市立図書館は平良第二庁舎に含まれ、宮古島市立図書館北分館は県所有のため、算出していません。

### 3. スポーツ系施設

スポーツ系施設は、「3-1. スポーツ施設」の1項目について分析を行います。

#### 3-1. スポーツ施設

##### (1) 施設概要

##### ①施設一覧

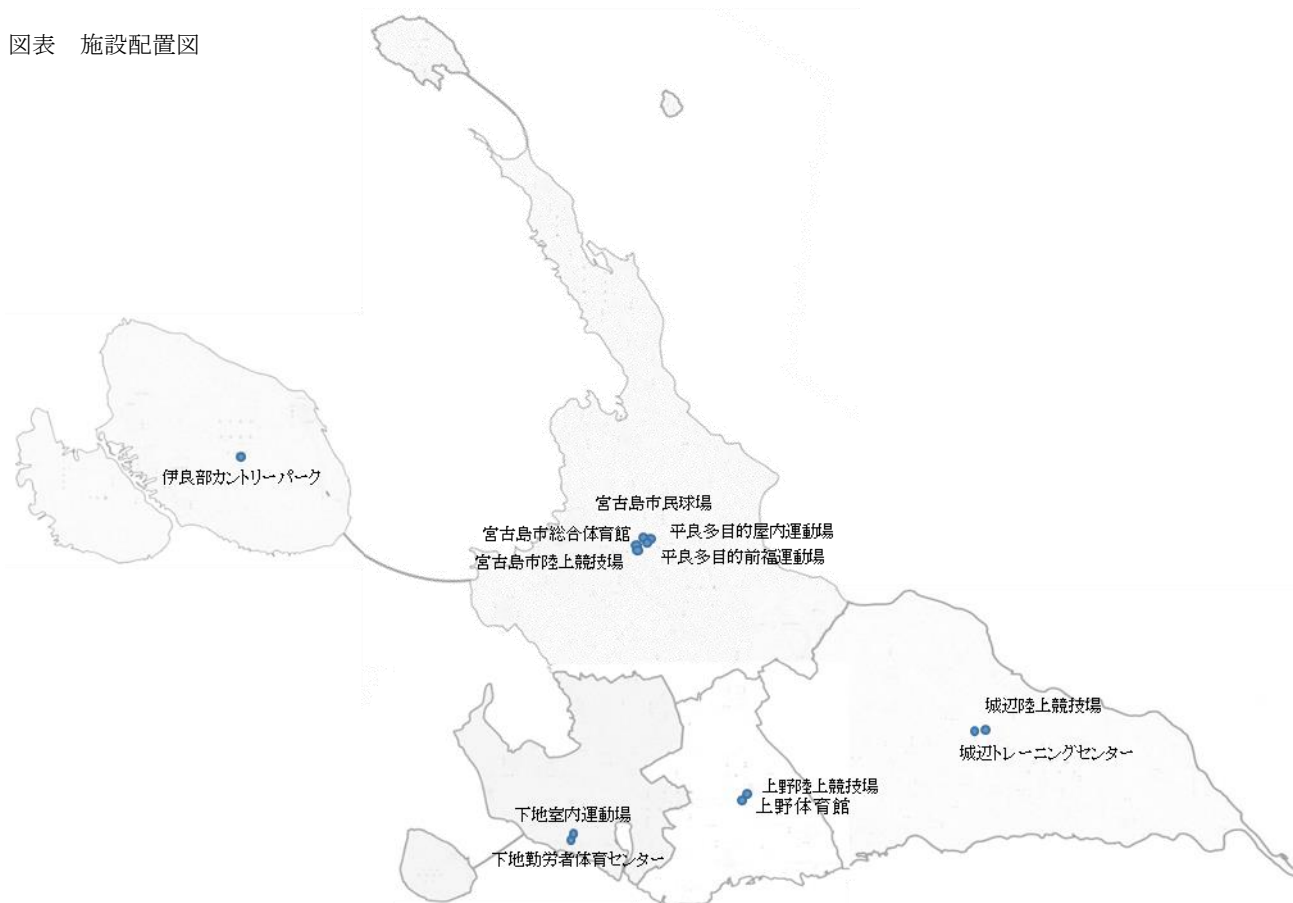
スポーツ施設は、全体で12施設あります。旧平良市に5施設、旧城辺町に2施設、旧下地町に2施設、旧上野村に2施設、旧伊良部町に1施設あります。総延床面積は、79,295m<sup>2</sup>です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (m <sup>2</sup> )	延床面積 (m <sup>2</sup> )	階数	単独 複合
旧平良市	宮古島市総合体育館	東仲宗根 676-1	1984年度 (昭和59年度)	10,796	4,100	2	単独
	宮古島市陸上競技場	東仲宗根 935-1	2010年度 (平成22年度)	33,000	31,665	1	単独
	宮古島市民球場	西仲宗根 1574-1	1991年度 (平成03年度)	23,180	13,370	1	単独
	平良多目的屋内運動場	西仲宗根 1574-1	1992年度 (平成04年度)	23,114	3,263	1	単独
	平良多目的前福運動場	西仲宗根 1574-6	2010年度 (平成22年度)	23,114	77	1	単独
旧城辺町	城辺トレーニングセンター	福里 579-2	1982年度 (昭和57年度)	1,579	1,579	1	単独
	城辺陸上競技場	福里 616	1985年度 (昭和60年度)	22,000	330	1	単独
旧下地町	下地勤労者体育センター	与那覇 1581	1986年度 (昭和61年度)	3,894	1,439	2	単独
	下地室内運動場	与那覇 1585-1	2002年度 (平成14年度)	—	616	1	単独
旧上野村	上野体育館	宮国 1746-2	1983年度 (昭和58年度)	3,333	1,554	2	単独
	上野陸上競技場	宮国 1750-1	1983年度 (昭和58年度)	38,599	19,420	1	単独
旧伊良部町	伊良部カントリーパーク	前里添 945	1996年度 (平成08年度)	77,938	1,882	1	単独

※単独：単独施設、複合（主）：複合施設の主たる施設、複合（従）：複合施設の従たる施設を示します。

図表 施設配置図



## 第5章 機能別の現状と分析

### ②設置目的等

各施設の設置目的は以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
旧平良市	宮古島市総合体育館	市民の健康の増進及び市の体育振興を図るため (宮古島市体育施設の設置及び管理に関する条例)
	宮古島市陸上競技場	
	宮古島市民球場	
	平良多目的屋内運動場	
	平良多目的前福運動場	
旧城辺町	城辺トレーニングセンター	
	城辺陸上競技場	
旧下地町	下地勤労者体育センター	体育及びスポーツの振興を図り、市民の健康増進に寄与するため
	下地室内運動場	
旧上野村	上野体育館	市民の健康の増進及び市の体育振興を図るため
	上野陸上競技場	
旧伊良部町	伊良部カントリーパーク	市民の憩いの場を確保するとともに、海洋性及び陸上のスポーツレクリエーションの実践活動を通して、市民の健康増進と豊かな人間性を持った健全な青少年の育成するため

### ③運営状況

各施設の運営状況は以下のとおりです。運営形態は全て直営にて行われています。

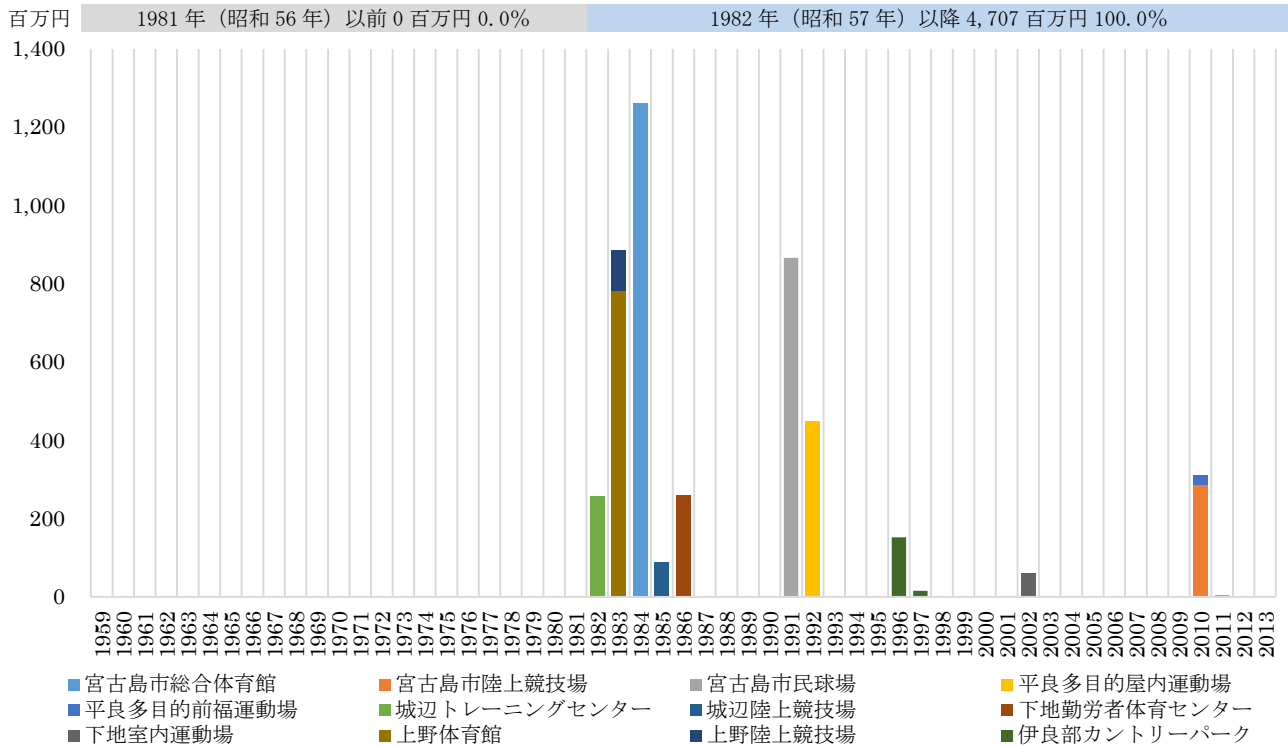
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
旧平良市	宮古島市総合体育館	8:30~21:45	月・祝祭日・慰霊の日	直営	300
	宮古島市陸上競技場				290
	宮古島市民球場				
	平良多目的屋内運動場				
	平良多目的前福運動場				
旧城辺町	城辺トレーニングセンター				
	城辺陸上競技場				
旧下地町	下地勤労者体育センター				
	下地室内運動場				
旧上野村	上野体育館				
	上野陸上競技場				
旧伊良部町	伊良部カントリーパーク	8:30~日没	—		365

⑤ 築年別整備状況

1982年（昭和57年）以降の建築であり、新耐震基準には適合しています。「城辺トレーニングセンター」・「上野体育館」・「上野陸上競技場」が築後30年以上経過していることから、今後、建物の老朽化が課題となってくると考えられます。

図表 築年別整備状況(単位：百万円)



資料：固定資産台帳

⑤ 建物状況

耐震診断については、12施設全てが耐震基準に適合済みとなっています。

バリアフリー対応については、「段差無し」となっている施設が13施設中6施設となっています。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	宮古島市総合体育館	1	1	—	—	—
	宮古島市陸上競技場	1	1	—	—	—
	宮古島市民球場	1	1	—	—	—
	平良多目的屋内運動場	1	1	—	—	—
	平良多目的前福運動場	1	1	—	—	—
旧城辺町	城辺トレーニングセンター	1	1	—	—	—
	城辺陸上競技場	1	1	—	—	—
旧下地町	下地勤労者体育センター	1	1	—	—	—
	下地室内運動場	1	1	—	—	—
旧上野村	上野体育館	1	1	—	—	—
	上野陸上競技場	1	1	—	—	—
旧伊良部町	伊良部カントリーパーク	1	1	—	—	—

## 第5章 機能別の現状と分析

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
旧平良市	宮古島市総合体育館	○	○	—	○	—	—	—	—	—
	宮古島市陸上競技場	○	○	—	○	—	—	○	5	—
	宮古島市民球場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	平良多目的屋内運動場	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	平良多目的前福運動場	○	—	—	○	—	—	—	—	—
旧城辺町	城辺トレーニングセンター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	城辺陸上競技場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧下地町	下地勤労者体育センター	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	下地室内運動場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧上野村	上野体育館	○	—	—	○	—	—	—	—	—
	上野陸上競技場	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧伊良部町	伊良部カントリーパーク	—	—	—	—	—	—	—	—	—

### ⑥老朽化

老朽化の状況は、12施設中、老朽化比率60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）が2施設あります。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率(%)
旧平良市	宮古島市総合体育館	昭和59年度	1,137,788	47	29	675,391	59.4
	宮古島市陸上競技場	平成22年度	239,458	50	3	9,578	4.0
	宮古島市民球場	平成03年度	738,155	50	22	310,025	42.0
	平良多目的屋内運動場	平成04年度	385,387	47	21	163,404	42.4
	平良多目的前福運動場	平成22年度	15,236	38	3	801	5.3
旧城辺町	城辺トレーニングセンター	昭和57年度	256,147	47	31	162,909	63.6
	城辺陸上競技場	昭和60年度	75,531	50	28	40,787	54.0
旧下地町	下地勤労者体育センター	昭和61年度	235,868	47	27	130,010	55.1
	下地室内運動場	平成14年度	60,375	40	11	15,093	25.0
旧上野村	上野体育館	昭和58年度	638,060	47	30	392,279	61.5
	上野陸上競技場	昭和56年度	51,480	50	30	29,585	57.5
旧伊良部町	伊良部カントリーパーク	平成08年度	41,662	47	17	14,131	33.9

(2) 利用の実態

①利用状況

2010年度(平成22年度)に対する2014年度(平成26年度)の利用者数は、「平良多目的前福運動場」は増加傾向にありますが、その他の施設では、利用者数は減少しています。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／ H22年度	H26開館日 平均(人)
旧平良市	宮古島市総合体育館	53,507	28,703	27,288	31,796	30,502	0.57	101.7
	宮古島市陸上競技場	0	21,182	28,128	29,430	28,026	—	96.6
	宮古島市民球場	5,705	3,474	3,395	3,884	5,697	0.99	19.6
	平良多目的屋内運動場	5,705	3,474	3,395	3,884	22,352		79.1
	平良多目的前福運動場	5,215	2,754	5,933	18,792	14,634	2.81	50.5
旧城辺町	城辺トレーニングセンター	—	—	2,329	1,984	3,026	—	10.4
	城辺陸上競技場	—	—	—	—	—	—	—
旧下地町	下地勤労者体育センター	—	—	5,892	4,287	4,338	—	15.0
	下地室内運動場	—	—	1,608	1,142	583	—	2.0
旧上野村	上野体育館	—	—	15,063	32,013	14,410	—	49.7
	上野陸上競技場	—	—	2,276	3,348	1,760	—	6.1
旧伊良部町	伊良部カントリーパーク	—	—	—	—	—	—	—

(3) 施設コストの実態

各施設の年間コスト状況は以下のとおりです。

平均コストは25,867千円ですが、「宮古島市総合体育館」・「宮古島市民球場」が平均コストより高い状況にあります。最もコストがかかっているのは「宮古島市総合体育館」であり、年間約72,005千円のコストがかかっています。

図表 稼働コスト状況(単位:千円)

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	地区別 人口	1人当 たり(円)
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	宮古島市総合体育館	12,143	5,323	4,551	34,882	15,106	72,005	36,922	1,950
	宮古島市陸上競技場	2,789	1,223	1,045	11,925	3,405	20,387		552
	宮古島市民球場	8,032	3,521	3,010	19,925	8,631	43,119		1,168
	平良多目的屋内運動場	4,036	1,769	1,513	8,170	2,333	17,821		483
	平良多目的前福運動場	5,690	2,494	2,133	20,734	5,921	36,972		1,001
旧城辺町	城辺トレーニングセンター	2,309	1,012	865	5,430	1,551	11,167	6,131	1,822
	城辺陸上競技場	2,175	953	815	6,591	1,882	12,416		2,025
旧下地町	下地勤労者体育センター	5,839	2,560	2,188	17,709	6,348	34,644	3,043	11,385
	下地室内運動場	544	239	204	1,509	431	2,927		962
旧上野村	上野体育館	7,052	3,091	2,643	13,527	3,863	30,176	2,991	10,089
	上野陸上競技場	928	407	348	1,030	294	3,007		1,005
旧伊良部町	伊良部カントリーパーク	1,097	858	107	18,432	5,263	25,757	5,386	4,782
合計		52,634	23,450	19,422	159,864	55,028	310,398	54,473	37,224
平均		4,386	1,954	1,619	13,322	4,586	25,867	—	3,102

4. 産業系施設

産業系施設は、「4-1. 産業施設」「4-2. 観光施設」の2項目について分析を行います。

4-1. 産業施設

(1) 施設概要

①施設一覧

産業施設は、全体で34施設あります。旧平良市に6施設、旧城辺町に9施設、旧下地町に3施設、旧上野村に4施設、旧伊良部町に11施設、その他の地区に1施設あります。総延床面積は20,476m<sup>2</sup>です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	階数	単独複合
旧平良市	公設市場	下里1	2011年度(平成23年度)	1,222	746	2	単独
	広域情報センター	東仲宗根968-9	2001年度(平成13年度)	2,616	1,370	3	単独
	平良緑化育苗センター	東仲宗根698-3	1959年度(昭和34年度)	59,000	3,968	1	単独
	宮古島市海上の道・八重干瀬センター	池間90	1983年度(昭和58年度)	1,099	474	2	単独
	池間漁港製氷冷蔵施設	池間90-29	2010年度(平成22年度)	—	215	1	単独
	海業センター	狩俣3485	1983年度(昭和58年度)	—	910	1	単独
旧城辺町	稚蚕センター	西里添790-1	2001年度(平成13年度)	1,907	485	1	単独
	森林空間活用施設	大野山林	1990年度(平成02年度)	—	—	1	単独
	肉用牛センター	長間1891-1	1986年度(昭和61年度)	6,475	1,211	1	単独
	畜産品評会場(城辺競技場横倉庫)	福里621-1,-2,-3	1982年度(昭和57年度)	—	124	1	単独
	育苗センター(城辺)	福里244-1	1959年度(昭和34年度)	24,000	415	1	単独
	特産品開発研修センター	福里577-2	1994年度(平成06年度)	758	306	1	単独
	多目的福祉施設(旧城辺保健センター)	福里583-3	1986年度(昭和61年度)	—	509	1	単独
	IT産業センター	福里600-1	2007年度(平成19年度)	—	1,250	2	複(従)
旧下地町	家畜計量所(倉庫として使用)	福里621-2	1980年度(昭和55年度)	1,132	18	1	単独
	下地農畜産物加工施設(アロエ)	川満537-11	1998年度(平成10年度)	4,421	1,046	1	単独
	下地農村婦人の家(イモ)	洲鎌485-2	1979年度(昭和54年度)	—	202	1	単独
旧上野村	宮古島市バイオエタノール製造施設	上地742-1	2009年度(平成21年度)	10,170	1,560	2	単独
	トロピカルフルーツパーク	野原1190-188?	1995年度(平成07年度)	3,000	—	1	単独
	ツマグロゼミ増殖施設	新里127-1	1990年度(平成02年度)	1,000	110	1	単独
	上野農業資料館	野原708-1	1980年度(昭和55年度)	—	290	1	単独
	農産物加工施設(マンゴー)	野原地内	2013年度(平成25年度)	—	368	1	単独
旧伊良部町	宮古島市民宿キャンプ村	国仲北下地地内	2002年度(平成14年度)	32,457	422	2	単独
	宮古島市多面的交流促進施設(いなうの郷)	佐和田1725-5	2003年度(平成15年度)	1,248	403	2	単独
	宮古島市総合交流ターミナル(ていだの郷)	長浜1647-3	2001年度(平成13年度)	7,862	1,971	4	単独
	体験滞在施設	長浜1657	2002年度(平成14年度)	10,075	1,259	1	単独
	漁業経営近代化施設	佐和田1381-6	1982年度(昭和57年度)	566	—	1	単独
	水産物加工施設	仲地1110-1	1982年度(昭和57年度)	48	—	1	単独
	中間育成施設	佐和田1762-2	1981年度(昭和56年度)	930	—	1	単独
	宮古広域情報センター・伊良部固定局	池間添赤打922-1	2002年度(平成14年度)	—	18	1	単独
	宮古広域情報センター・宮古地区中波ラジオ(FM)局	池間添赤打922-1他3箇所	2004年度(平成16年度)	—	1	—	単独
	育苗センター(伊良部)事務所	前里添1730-4	1959年度(昭和34年度)	15,000	122	1	単独
佐良浜漁港製氷冷蔵施設	池間添248-37	2010年度(平成22年度)	—	624	1	単独	
その他	宮古広域情報センター・多良間固定局	多良間村字仲筋557	2002年度(平成14年度)	—	79	1	単独

※単独：単独施設、複合(主)：複合施設の主たる施設、複合(従)：複合施設の従たる施設を示します。

図表 施設配置図





②設置目的等

各施設の設置目的は以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
旧平良市	公設市場	地産地消の推進と市民の消費生活の利便性の向上及び地域の活性化を図るため、農産物、水産物及びその他の食料品等を販売する店舗に供する施設を設置する
	広域情報センター	圏域の農業生産の近代化と社会生活環境の改善向上のため各種情報の総合的かつ計画的な提供を図る
	平良緑化育苗センター	緑化対策及び自然環境の推進を積極的に展開することで自然環境、地下水保全対策に寄与し緑化振興に資する
	宮古島市海上の道・八重干瀬センター	地域住民の交流及び漁業・観光の振興
	池間漁港製氷冷蔵施設	漁業者を主対象とした氷供給及び冷蔵施設供与
	海業センター	栽培漁業を積極的に展開し、沿岸漁場の資源増大を図り、振興に資する
旧城辺町	稚蚕センター	農産物加工所
	森林空間活用施設	自然とのふれあいを通して、森林及び林業の役割を正しく理解し、森林レクリエーションの場を通して青少年の育成と市民の健康増進を図る
	肉用牛センター	畜産振興の基礎確立を図り、もって農業経営の安定に寄与するため
	畜産品評会場(城辺競技場横倉庫)	共同農機具保管施設 城辺町福里地区 事業主体 城辺町
	育苗センター(城辺)	緑化対策及び自然環境の推進を積極的に展開することで自然環境、地下水保全対策に寄与し緑化振興に資する
	特産品開発研修センター	農産物の加工処理及び特産品開発試験研究等を行い、地域の活性化及び地場産業の振興を図るため
	多目的福祉施設(旧城辺保健センター)	現在は倉庫として使用
	IT産業センター	本誌におけるIT関連産業の立地及び事業化を促進し、新たな雇用機会の創出と地域の活性化を図るため
旧下地町	家畜計量所(倉庫として使用)	家畜共進会出品の体重測定
	下地農畜産物加工施設(アロエ)	農畜産物の付加価値を高めることにより農家所得の向上と生産の安定を図り、地域産業の振興に寄与
	下地農村婦人の家(イモ)	農村女性が共同学習、自主的交流、情報交換等による資質向上を図るため
旧上野村	宮古島市バイオエタノール製造施設	地域資源を活用した資源循環型の社会システムの構築、地球温暖化対策及び地域振興を図る
	トロピカルフルーツパーク	産業及び観光の振興を図り並びに市民の憩いの場を提供
	ツマグロゼミ増殖施設	ツマグロゼミの増殖施設
	上野農業資料館	先人の残した農業に関する資料を、将来に亘り保存し、展示
旧伊良部町	農産物加工施設(マンゴー)	本市で生産される農作物の規格外商品を島内で加工し、全国へ販売することで販路拡大を図るとともに、「宮古島産農産物」を広くPRする
	宮古島市民宿キャンプ村	市民の健全な保健、休養の場を提供するとともに市内外の人々との交流促進を図り、市の活性化に寄与
	宮古島市多面的交流促進施設(いなうの郷)	地域資源活用総合交流促進施設の整備を行い、産業の振興と地域の活性化を図るため
	宮古島市総合交流ターミナル(ていだの郷)	都市住民と地域住民との交流を促進し、地域に新たな所得の増大を図るとともに、地域農業の活性化を図る
	体験滞在施設	自然資源を活用し、自然とのふれあいを核とした個性ある観光形態を確立し、体験滞在型観光を形成
	漁業経営近代化施設	水産物養殖加工施設
	水産物加工施設	水産加工施設
	中間育成施設	クルマエビの中間育成施設
	宮古広域情報センター・伊良部固定局	圏域の農業生産の近代化と社会生活環境の改善向上のため各種情報の総合的かつ計画的な提供を図る
	宮古広域情報センター・宮古地区中波ラジオ(FM)局	宮古地区で発生している中波ラジオ放送の受信障害を解消するため
	育苗センター(伊良部)事務所	緑化対策及び自然環境の推進を積極的に展開することで自然環境、地下水保全対策に寄与し緑化振興に資する
佐良浜漁港製氷冷蔵施設	漁獲物の鮮度保持に必要な氷の安定供給を図り、漁業経営の安定化を目指す	
その他	宮古広域情報センター・多良間固定局	圏域の社会生活環境の改善向上のため各種情報の総合的かつ計画的な提供を図る

第5章 機能別の現状と分析

③運営状況

各施設の運営状況は以下のとおりです。

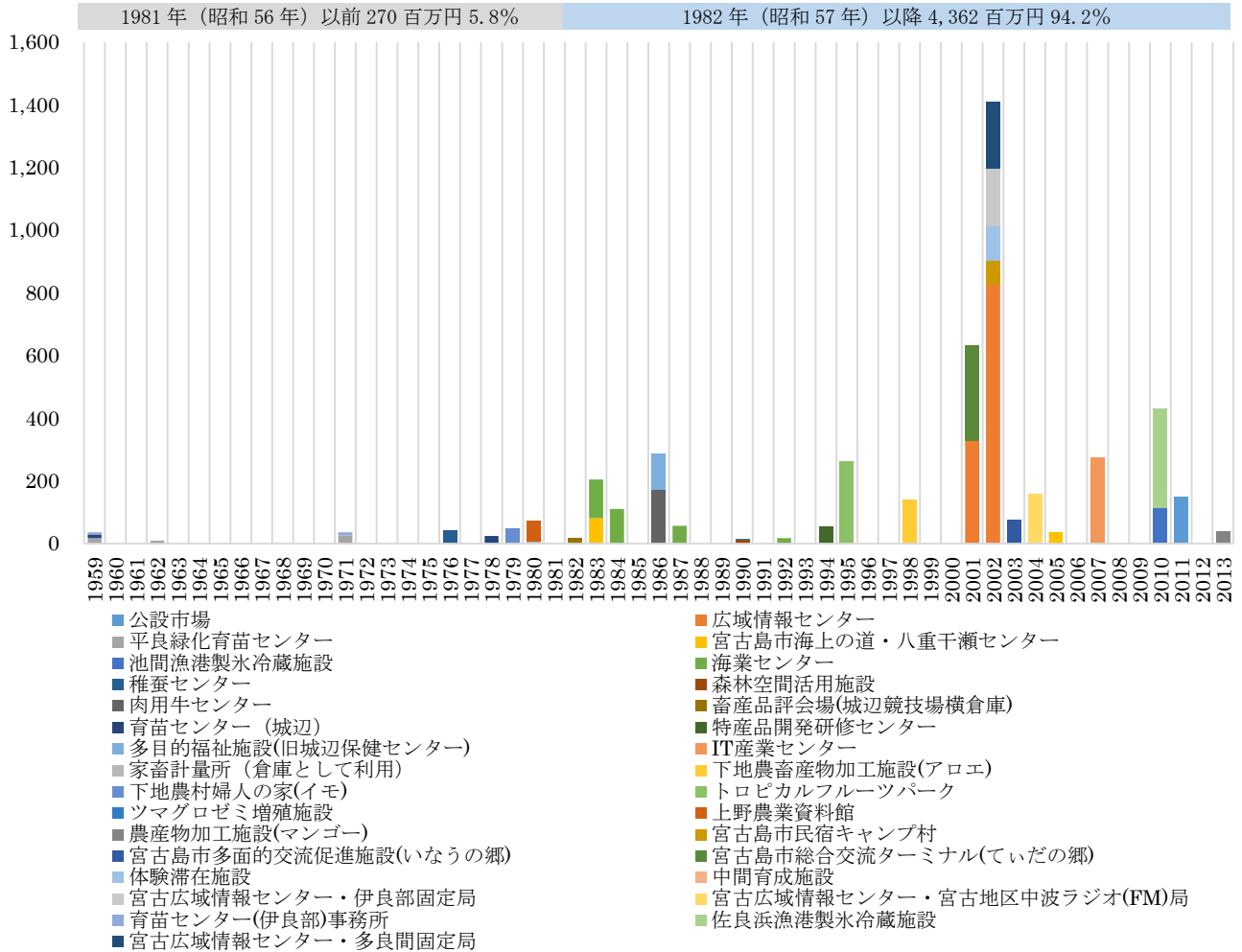
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数
旧平良市	公設市場	8:00~21:00	1月1,2,3日	指定管理	362
	広域情報センター	—	—		—
	平良緑化育苗センター	8:30~17:00	土日・祝祭日・休日・特別休日	直営	—
	宮古島市海上の道・八重干瀬センター	9:00~22:00	—	使用許可	—
	池間漁港製氷冷蔵施設	6:30~18:00	日祝・12月31日~翌年1月3日	指定管理	295
	海業センター	8:30~17:15	—	直営	—
旧城辺町	稚蚕センター	—	—	—	—
	森林空間活用施設	—	—	—	—
	肉用牛センター	7:00~19:00	—	直営	365
	畜産品評会場(城辺競技場横倉庫)	—	—	—	—
	育苗センター(城辺)	8:00~17:00	土日・祝祭日・休日・特別休日	直営	—
	特産品開発研修センター	8:30~17:15	土日祝		240
	多目的福祉施設(旧城辺保健センター)	—	—	—	—
	IT産業センター	8:30~17:15	土日祝	直営	240
家畜計量所(倉庫として使用)	—	閉所	—	0	
旧下地町	下地農畜産物加工施設(アロエ)	—	—	指定管理	—
	下地農村婦人の家(イモ)	9:00~17:00	日祝・12月31日~翌年1月3日	直営	295
	宮古島市バイオエタノール製造施設		土日祝・年末年始	指定管理	240
旧上野村	トロピカルフルーツパーク	9:00~18:00	日祝・12月31日~翌年1月3日	直営	295
	ツマグロゼミ増殖施設	—	—	—	—
	上野農業資料館	—	—	—	—
	農産物加工施設(マンゴー)	8:30~18:00	土日祝(5~9月は不休)	指定管理	290
旧伊良部町	宮古島市民宿キャンプ村	6:00~21:00	—	指定管理	365
	宮古島市多面的交流促進施設(いなうの郷)	—	—	指定管理	—
	宮古島市総合交流ターミナル(ていだの郷)	—	—	指定管理	—
	体験滞在施設	9:00~17:00	—	指定管理	—
	漁業経営近代化施設	被許可者の運用による		使用許可	—
	水産物加工施設	—	—	直営	不使用
	中間育成施設	—	—		
	宮古広域情報センター・伊良部固定局	—	—	指定管理	—
	宮古広域情報センター・宮古地区中波ラジオ(FM)局	—	—	—	—
	育苗センター(伊良部)事務所	8:30~17:00	土日・祝祭日・休日・特別休日	直営	—
佐良浜漁港製氷冷蔵施設	6:30~18:00	日祝・12月31日~翌年1月3日	指定管理	295	
その他	宮古広域情報センター・多良間固定局	—	—	指定管理	—

⑥ 築年別整備状況

1981年（昭和56年）以前の旧耐震基準の施設が約5.8%、1982年（昭和57年）以後の新耐震基準の施設が約94.2%となっています。

図表 築年別整備状況(単位：百万円)



資料：固定資産台帳

⑤建物状況

耐震診断については、34 施設中約 7 割の 25 施設が耐震基準に適合済みとなっており、残りの 9 施設が不適合となっています。

バリアフリー対応については、「段差無し」となっている施設が 34 施設中 2 施設となっています。

図表 建物状況①

地区	施設名称	全棟数	耐震診断			耐震補強実施 (予定含む)
			適合	不適合	未実施・不明	
旧平良市	公設市場	1	1	—	—	—
	広域情報センター	1	1	—	—	—
	平良緑化育苗センター	11	—	11	—	—
	宮古島市海上の道・八重干瀬センター	1	—	—	未	予定なし
	池間漁港製氷冷蔵施設	1	1	—	—	—
	海業センター	4	4	—	—	—
旧城辺町	稚蚕センター	1	1	—	—	—
	森林空間活用施設	1	1	—	—	—
	肉用牛センター	5	5	—	—	—
	畜産品評会場(城辺競技場横倉庫)	1	1	—	—	—
	育苗センター(城辺)	2	—	2	—	—
	特産品開発研修センター	1	1	—	—	—
	多目的福祉施設(旧城辺保健センター)	1	1	—	—	—
	IT 産業センター	1	1	—	—	—
旧下地町	家畜計量所(倉庫として使用)	1	1	—	—	—
	下地農畜産物加工施設(アロエ)	1	1	—	—	—
	下地農村婦人の家(イモ)	1	—	1	—	—
旧上野村	宮古島市バイオエタノール製造施設	1	1	—	—	—
	トロピカルフルーツパーク	5	5	—	—	—
	ツマグロゼミ増殖施設	1	1	—	—	—
	上野農業資料館	1	—	1	—	—
旧伊良部町	農産物加工施設(マンゴー)	1	1	—	—	—
	宮古島市民宿キャンプ村	4	4	—	—	—
	宮古島市多面的交流促進施設(いなうの郷)	1	1	—	—	—
	宮古島市総合交流ターミナル(ていだの郷)	1	1	—	—	—
	体験滞在施設	5	5	—	—	—
	漁業経営近代化施設	1	—	—	未	予定なし
	水産物加工施設	1	—	—	未	予定なし
	中間育成施設	1	—	1	—	—
	宮古広域情報センター・伊良部固定局	1	1	—	—	—
	宮古広域情報センター・ 宮古地区中波ラジオ(FM)局	1	1	—	—	—
	育苗センター(伊良部)事務所	2	—	2	—	—
佐良浜漁港製氷冷蔵施設	1	1	—	—	—	
その他	宮古広域情報センター・多良間固定局	1	1	—	—	—

第5章 機能別の現状と分析

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
旧平良市	公設市場	○	—	—	○	—	—	○	1	—
	広域情報センター	○	○	○	○	—	—	○	2	—
	平良緑化育苗センター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	宮古島市海上の道・八重干瀬センター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	池間漁港製氷冷蔵施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	海業センター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧城辺町	稚蚕センター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	森林空間活用施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	肉用牛センター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	畜産品評会場(城辺競技場横倉庫)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	育苗センター(城辺)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	特産品開発研修センター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	多目的福祉施設(旧城辺保健センター)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	IT産業センター	—	—	○	○	△	○	○	3	—
旧下地町	家畜計量所(倉庫として使用)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	下地農畜産物加工施設(アロエ)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	下地農村婦人の家(イモ)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧上野村	宮古島市バイオエタノール製造施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	トロピカルフルーツパーク	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	ツマグロゼミ増殖施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	上野農業資料館	—	—	—	—	—	—	—	—	—
旧伊良部町	農産物加工施設(マンゴー)	—	—	—	—	—	—	○	1	—
	宮古島市民宿キャンプ村	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	宮古島市多面的交流促進施設(いなうの郷)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	宮古島市総合交流ターミナル(ていだの郷)	—	○	○	○	—	—	—	—	—
	体験滞在施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	漁業経営近代化施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	水産物加工施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	中間育成施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	宮古広域情報センター・伊良部固定局	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	宮古広域情報センター・宮古地区中波ラジオ(FM)局	—	—	—	—	—	—	—	—	—
育苗センター(伊良部)事務所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他	佐良浜漁港製氷冷蔵施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	宮古広域情報センター・多良間固定局	—	—	—	—	—	—	—	—	—

⑥老朽化

老朽化の状況は、34 施設中、老朽化比率 60%以上（更新検討施設：図表内“オレンジ”にて表示）が 5 施設あり老朽化比率 80%以上（更新検討時期施設：図表内“赤”にて表示）が 6 施設あります。特に「平良緑化育苗センター」・「育苗センター（城辺）」・「ツマグロゼミ増殖施設」・「育苗センター（伊良部）事務所」は早急な対応が必要です。

図表 老朽化状況（単位：千円）

地区	施設名称	取得年度	取得金額	耐用年数	経過年数	減価償却累計額	老朽化比率 (%)
旧平良市	公設市場	平成 23 年度	97,760	38	2	2,571	2.6
	広域情報センター	平成 13 年度	211,022	50	12	46,425	22.0
	平良緑化育苗センター	昭和 34 年度	16,995	50	54	16,995	100.0
	宮古島市海上の道・八重干瀬センター	昭和 58 年度	65,669	38	30	50,086	76.3
	池間漁港製氷冷蔵施設	平成 22 年度	50,104	38	3	2,635	5.3
	海業センター	昭和 59 年度	32,601	50	26	18,257	56.0
旧城辺町	稚蚕センター	平成 13 年度	不詳	38	12	不詳	31.6
	森林空間活用施設	平成 02 年度	14,700	47	23	6,856	46.6
	肉用牛センター	昭和 61 年度	14,155	50	27	7,361	52.0
	畜産品評会場(城辺競技場横倉庫)	昭和 57 年度	16,575	38	31	13,078	78.9
	育苗センター(城辺)	昭和 34 年度	11,617	50	54	11,617	100.0
	特産品開発研修センター	平成 06 年度	43,194	38	19	20,488	47.4
	多目的福祉施設(旧城辺保健センター)	昭和 61 年度	87,832	38	27	60,060	68.4
	IT 産業センター	平成 19 年度	70,554	50	6	7,055	10.0
旧下地町	家畜計量所(倉庫として使用)	昭和 55 年度	7,100	38	33	5,975	84.2
	下地農畜産物加工施設(アロエ)	平成 10 年度	138,394	31	15	62,388	45.1
	下地農村婦人の家(イモ)	昭和 54 年度	49,136	50	34	32,429	66.0
旧上野村	宮古島市バイオエタノール製造施設	平成 21 年度	2,022,632			0	0.0
	トロピカルフルーツパーク	平成 07 年度	80,000	47	18	28,832	36.0
	ツマグロゼミ増殖施設	平成 02 年度	7,988	8	23	7,988	100.0
	上野農業資料館	昭和 55 年度	65,641	50	33	42,010	64.0
旧伊良部町	農産物加工施設(マンゴー)	平成 25 年度	14,791	50	0	0	0.0
	宮古島市民宿キャンプ村	平成 14 年度	40,170	50	11	8,034	20.0
	宮古島市多面的交流促進施設(いなうの郷)	平成 15 年度	52,473	47	10	10,011	19.1
	宮古島市総合交流ターミナル(ていだの郷)	平成 13 年度	215,890	47	12	50,345	23.3
	体験滞在施設	平成 14 年度	18,745	38	11	4,930	26.3
	漁業経営近代化施設	昭和 56 年度	0	38	32	0	0.0
	水産物加工施設	昭和 56 年度	0	50	32	0	0.0
	中間育成施設	昭和 56 年度	不明	38	32	0	84.2※
	宮古広域情報センター・伊良部固定局	平成 14 年度	181,628	38	11	47,468	28.9※
	宮古広域情報センター・宮古地区中波ラジオ(FM)局	平成 16 年度	157,395	50	9	25,183	16.0
その他	育苗センター(伊良部)事務所	昭和 34 年度	6,915	50	54	6,915	100.0
	佐良浜漁港製氷冷蔵施設	平成 22 年度	88,953	38	3	4,678	5.3
その他	宮古広域情報センター・多良間固定局	平成 14 年度	212,102	38	11	55,783	28.9※

※中間育成施設・伊良部固定局・多良間固定局の老朽化比率は、年数で算出しています。

(2) 施設コストの実態

各施設の年間コスト状況は以下のとおりです。

平均コストは29,468千円ですが、「海業センター」・「稚蚕センター」・「肉用牛センター」・「多目的福祉施設(旧城辺保健センター)」・「IT産業センター」・「下地農畜産物加工施設(アロエ)」・「農産物加工施設(マンゴー)」・「宮古島市総合交流ターミナル(ていだの郷)」・「宮古広域情報センター・多良間固定局」が平均コストより高い状況にあります。

図表 稼働コスト状況 (単位：千円)

地区	施設名称	平成25年度施設費用					総額	延床面積 (㎡)	1㎡ 当たり
		人件費	物件費	経費	減価償却費	維持補修費			
旧平良市	公設市場	3,059	2,108	2,481	7,660	2,187	17,495	746	23.5
	広域情報センター	367	0	79	13,199	3,769	17,414	1,370	12.7
	平良緑化育苗センター	16,159	5,809	4,855	0	0	26,823	3,968	6.8
	宮古島市海上の道・八重干瀬センター	5,605	546	4,103	3,270	934	14,458	474	30.5
	池間漁港製氷冷蔵施設	216	43	97	5,607	1,601	7,564	215	35.2
	海業センター	20,187	7,090	3,790	7,359	2,101	40,527	910	44.5
旧城辺町	稚蚕センター	8,292	2	46,706	1,107	—	56,107	485	115.7
	森林空間活用施設	339	37	265	312	89	1,043	—	—
	肉用牛センター	15,197	1,610	66,258	4,463	1,274	88,803	1,211	73.3
	畜産品評会場(城辺競技場横倉庫)	1,455	154	6,345	436	124	8,515	124	68.7
	育苗センター(城辺)	1,838	661	552	0	0	3,051	415	7.4
	特産品開発研修センター	573	569	96	1,136	324	2,698	306	8.8
	多目的福祉施設(旧城辺保健センター)	25,772	289	30,063	2,899	828	59,851	509	117.6
	IT産業センター	12,464	3,379	3,150	14,920	4,260	38,173	1,250	30.5
家畜計量所(倉庫として使用)	623	66	2,718	187	53	3,647	18	202.6	
旧下地町	下地農畜産物加工施設(アロエ)	27,269	6	153,594	4,456	1,272	186,598	1,046	178.4
	下地農村婦人の家(イモ)	1,025	451	4,087	3,426	978	9,967	202	49.3
	宮古島市バイオエタノール製造施設	—	—	—	—	—	—	1,560	0.0
旧上野村	トロピカルフルーツパーク	837	255	1,592	6,435	1,837	10,957	9,935	1.1
	ツマゴロゼミ増殖施設	1,676	19	1,955	0	0	3,651	110	33.2
	上野農業資料館	5,997	712	1,157	1,313	375	9,553	290	32.9
	農産物加工施設(マンゴー)	10,286	2	57,935	908	259	69,390	368	188.6
旧伊良部町	宮古島市民宿キャンプ村	935	103	835	4,532	1,294	7,700	422	18.2
	宮古島市多面的交流促進施設 (いなうの郷)	1,418	463	1,672	2,693	769	7,015	403	17.4
	宮古島市総合交流ターミナル (ていだの郷)	5,954	1,945	7,021	12,195	3,482	30,597	1,971	15.5
	体験滞在施設	801	88	715	4,484	1,280	7,368	1,259	5.9
	漁業経営近代化施設	1,053	171	667	0	0	1,890	566	3.3
	水産物加工施設	0	0	0	0	0	0	48	0.0
	中間育成施設	0	0	0	0	0	0	930	0.0
	宮古広域情報センター・伊良部固定局	179	0	38	4,777	47,468	52,462	18	3,532.0
	宮古広域情報センター・ 宮古地区中波ラジオ(FM)局	155	0	33	3,148	899	4,235	1	4,235.0
育苗センター(伊良部)事務所	863	310	259	0	0	1,433	122	11.7	
佐良浜漁港製氷冷蔵施設	597	119	269	17,525	5,004	23,514	624	37.7	
その他	宮古広域情報センター・多良間固定局	2,638	0	566	144,862	41,365	189,431	79	2,397.9
合計		173,829	27,007	403,953	273,309	123,826	1,001,924	31,955	10,918
平均		5,268	818	12,241	8,282	3,870	29,468	968	331

4-2. 観光施設

(1) 施設概要

①施設一覧

観光施設は、全体で27施設あります。旧平良市に7施設、旧城辺町に6施設、旧下地町に5施設、旧上野村に2施設、旧伊良部町に7施設あります。総延床面積は17,953m<sup>2</sup>です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	建築年	敷地面積 (m <sup>2</sup> )	延床面積 (m <sup>2</sup> )	階数	単独 複合
旧平良市	市街地型エコハウス	西里 255-5	2009年度 (平成21年度)	173	191	2	単独
	砂山トイレ及びシャワー室	荷川取 705	1981年度 (昭和56年度)	78	78	1	単独
	宮古島市体験工芸村	東仲宗根添 1166-286	2009年度 (平成21年度)		1,164	1	単独
	池間大橋 狩俣側トイレ・水飲み場	狩俣世渡崎地先	1991年度 (平成03年度)	112	112	1	単独
	宮古島海中公園	狩俣 2511-1	2011年度 (平成23年度)	19,510	981	2	単独
	エコトイレ	池間 511-1	2012年度 (平成24年度)	12	12	1	単独
	池間大橋 池間側トイレ・水飲み場	池間雲原 1165 番地	1991年度 (平成03年度)	69	69	1	単独
旧城辺町	宮古島市吉野海岸利便施設	新城 1422-22	2004年度 (平成16年度)	199	25	1	単独
	宮古島市保良泉ビーチ施設	保良 1139-1	1993年度 (平成05年度)	37,377	1,174	1	単独
	宮古島海宝館	保良 591-1	1997年度 (平成09年度)	4,494	710	1	単独
	地下ダム資料館	福里 1645-8	2004年度 (平成16年度)	3,991	700	1	単独
	メガソーラー展望台	福里地内	2013年度 (平成25年度)	105	98	2	単独
	郊外型エコハウス	友利 56	2009年度 (平成21年度)	422	169	1	単独
下地町	サニツ浜ふれあい広場	与那覇 346-1	2000年度 (平成12年度)	16,161	41	1	単独
	ヤーバルやすらぎの森	嘉手苜 690-1	2002年度 (平成14年度)	—	30	1	単独
	宮古島市ふれあいの前浜海浜広場	与那覇 1199 番1	1991年度 (平成03年度)	—	444	2	単独
	エコアイランド宮古島PR館	上地 742-1	2014年度 (平成26年度)	1,192	226	1	単独
	来間地区 展望台	来間 475-1	1994年度 (平成06年度)	—	—	—	単独
旧上野村	宮古島市伝統工芸品センター	野原地内	2013年度 (平成25年度)	2,997	1,084	1	単独
	うえのドイツ文化村	宮国 734-59	1993年度 (平成05年度)	123,431	9,834	7	単独
旧伊良部町	通り池観光施設	佐和田 1742-1	2011年度 (平成23年度)	—	204	1	単独
	佐和田の浜観光施設	佐和田 1725-2	2001年度 (平成13年度)	—	65	1	単独
	伊良部入江観光施設	伊良部地内	2013年度 (平成25年度)	320	58	1	単独
	渡口の浜シャワー施設	伊良部 1391-11	2003年度 (平成15年度)	67	67	1	単独
	西海岸公園観光施設	池間添 923-1	1995年度 (平成07年度)	100,000	226	1	単独
	牧山観光施設	池間添 923-1	1982年度 (昭和57年度)	250	138	1	単独
	西の浜	佐良浜漁港内	1996年度 (平成08年度)	53	53	2	単独

※単独：単独施設、複合（主）：複合施設の主たる施設、複合（従）：複合施設の従たる施設を示します。



図表 施設配置図



②設置目的等

各施設の設置目的は以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
旧平良市	市街地型エコハウス	環境共生型(省エネ、低炭素)住宅建設により、住宅関連の環境負荷対策とエコハウス普及を目的とする
	砂山トイレ及びシャワー室	観光地の整備を目的とする。
	宮古島市体験工芸村	本市の伝統工芸品、生活工芸品の生産発展及び市民と観光客が体験することによる観光振興、地域活性化を目的とする
	池間大橋 狩俣側トイレ・水飲み場	観光地の整備を目的とする
	宮古島海中公園	地域資源を活用し、都市と漁村の交流を図ることで、観光の振興及び漁家の所得向上、地域振興に寄与する
	エコトイレ	環境共生による観光地形成
	池間大橋 池間側トイレ・水飲み場	観光地の整備を目的とする。
旧城辺町	宮古島市吉野海岸利便施設	観光の振興及び発展並びに地域活性化に資することを目的に設置
	宮古島市保良泉ビーチ施設	観光振興と地域活性化に寄与するため
	宮古島海宝館	貝と海に関する資料を収集し、保存し、展示して市民の教育及び文化の向上に資する
	地下ダム資料館	宮古島の地下ダムの普及啓発のため
	メガソーラー展望台	エコアイランド施策に関し、それらを活用したエコツアーの充実による観光振興及び市民の理解促進による啓蒙
	郊外型エコハウス	環境共生型(省エネ、低炭素)住宅建設により、住宅関連の環境負荷対策とエコハウス普及を目的とする
旧下地町	サニツ浜ふれあい広場	「サニツ浜カーニバル」などのイベントやグランドゴルフができる芝生広場など地域住民のコミュニケーションの場を創出
	ヤーバルやすらぎの森	市民の快適な生活環境の整備拡充と豊かな農村振興に寄与
	宮古島市ふれあいの前浜海浜広場	市民の快適で安全なレクリエーションの増進を図るため
	エコアイランド宮古島 PR 館	エコアイランド施策に関し、それらを活用したエコツアーの充実による観光振興及び市民の理解促進による啓蒙
	来間地区 展望台	観光地の整備を目的とする
旧上野村	宮古島市伝統工芸品センター	宮古島市の伝統工芸、生活工芸産業の振興を図る
	うえのドイツ文化村	国際性豊かな青少年の育成と市民の健全な保健・休養の場を提供するとともに県内外の人々との交流の促進を図り、市の活性化に寄与するため
旧伊良部町	通り池観光施設	宮古島市観光施設等の設置及び管理に関する条例
	佐和田の浜観光施設	観光産業の振興と市民の保健、休養及び教化に資することを目的として観光施設等を設置
	伊良部入江観光施設	優れた観光地の有効利用を図り、観光産業の振興と市民の保健、休養及び教化に資することを目的
	渡口の浜シャワー施設	
	西海岸公園観光施設	
	牧山観光施設	観光地の整備を目的とする
西の浜		

③運営状況

各施設の運営状況は以下のとおりです。

図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間開館日数
旧平良市	市街地型エコハウス	9：00～17：00	土日祝・年末年始	直営	240
	砂山トイレ及びシャワー室	—	—		365
	宮古島市体験工芸村	10：00～18：00	月	その他	307
	池間大橋 狩俣側トイレ・水飲み場	—	—	直営	365
	宮古島海中公園	9：00～19：00	—	指定管理	365
	エコトイレ	—	—	直営	365
	池間大橋 池間側トイレ・水飲み場	—	—	指定管理	
旧城辺町	宮古島市吉野海岸利便施設	8：00～19：00	—	指定管理	365
	宮古島市保良泉ビーチ施設	8：00～17：00	—		
	宮古島海宝館	9：00～17：00	—		
	地下ダム資料館	8：30～18：00	月曜日	直営	240
	メガソーラー展望台	—	—	—	365
旧下地町	郊外型エコハウス	9：00～17：00	土日祝・年末年始	直営	240
	サニツ浜ふれあい広場	—	—		—
	ヤーバルやすらぎの森	—	—	指定管理	365
	宮古島市ふれあいの前浜海浜広場	—	—		143
	エコアイランド宮古島PR館	9：00～17：00	月・祝・年末年始		直営
来間地区 展望台	—	—	直営	—	
旧上野村	宮古島市伝統工芸品センター	9：00～18：00	年末年始	指定管理	359
	うへのドイツ文化村		火・木		261
旧伊良部町	通り池観光施設	—	—	直営	—
	佐和田の浜観光施設	—	—		—
	伊良部入江観光施設	—	—		—
	渡口の浜シャワー施設	—	—		—
	西海岸公園観光施設	—	—		—
	牧山観光施設	—	—		—
	西の浜	—	—		—